

水道事業統計年報

令和元年度

福島市水道局

目 次

1. 事業の沿革

- (1) 水道のあゆみ2
- (2) 沿革3
- (3) 拡張事業の推移図.....11

2. 事業の概要

- (1) 水道事業指針.....13
- (2) 基本計画.....14
- (3) 福島市上水道施設概要図.....14
- (4) 水道事業概要.....15
- (5) 主要事業.....16

3. 施設の概要

- (1) 現有施設能力.....20
- (2) 系統別施設の概要.....25

4. 浄水の状況

- (1) 月別取水量.....38
- (2) 月別配水量.....39
- (3) 電力消費量推移（グラフ）41
- (4) 電力使用量及び本体料金.....42
- (5) 水質検査成績.....45
- (6) 月別浄水薬品使用量.....62

5. 給水工事の状況

- (1) 給水装置工事推移（グラフ）65
- (2) 給水装置工事件数.....66
- (3) 月別給水装置工事件数.....66
- (4) 量水器設置状況.....67
- (5) 配・給水管修繕等件数.....68
- (6) しゅん工検査件数.....69
- (7) 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数.....69
- (8) 届出・諸願等の処理件数.....70
- (9) 導水管布設延長.....71
- (10) 管種別導水管布設延長.....73

(11) 送水管布設延長	75
(12) 管種別送水管布設延長	77
(13) 配水管布設延長	79
(14) 管種別配水管布設延長	81
(15) 導・送・配水管布設延長総括表	83

6. 業務の状況

(1) 業務実績	85
(2) 配水量及び給水人口推移（グラフ）	87
(3) 用途別及び口径別、給水戸数（延戸数）並びに使用水量	88
(4) 業態別給水戸数（延戸数）及び使用水量	89
(5) 給水使用及び休・廃止件数推移（グラフ）	90
(6) 業態別給水戸数及び使用水量（グラフ）	91
(7) 水道料金徴収区分別調定件数（グラフ）	91

7. 経理の状況

(1) 決算諸表	93
(2) 財務分析	101
(3) 水道料金原価計算表	105
(4) 給水原価の推移	106

8. その他

(1) 組織・機構図	109
(2) 職員配置表	110
(3) 本年度の主たる事項	110
(4) 歴代管理者・局長	111
(5) 広報活動	112
(6) 水源保全活動	114
(7) 「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果	115

参 考 資 料

水道料金変遷表	125
加入金変遷表	127

1．事業の沿革

（１）水道のあゆみ.....	2
（２）沿革.....	3
（３）拡張事業の推移図	11

1. 事業の沿革

(1) 水道のあゆみ

－水道のはじまり－

福島市は、広大な土地を有する福島県中通り北部に位置し、市街地の東部を「母なる川」阿武隈川が流れ、吾妻・安達太良などの山々に囲まれた自然環境に恵まれた街です。

当市の水道は、明治11年に初めて、当時の泉村（現在の南沢又）柳清水の湧水を「箱樋」で引き水し、その後、松の「くりぬき管」に改め、更に「陶管」に改良し簡易水道としてはじまりました。

－上水道創設－

しかし、年々人口の増加と商工業の発展に伴い、水の需要がにわかに増加し、水不足をきたすことがしばしばでしたので、この水不足を解消するため、上水道創設の機運が高まり、大正11年、当時の市街地（旧市内）を給水区域とし、計画給水人口50,000人、1日最大給水量5,550m³と定め、阿武隈川を水源として工事に着工、同14年3月末1,500,000円の工費で完成しました。

－拡張事業－

その後20余年の間は、創設当時の施設で給水してまいりましたが、市勢の進展と数次に及ぶ隣接町村の合併、生活様式の変化等により水需要は年々増大し、昭和22年の第1次拡張事業をはじめとして、7次にわたり福島上水道の拡張事業を行い、安定的な供給に努めてきました。

さらには、平成元年度から第8次拡張事業に着手し、摺上川ダムを水源とする福島地方水道用水供給企業団からの受水に向けた受水施設及び送・配水施設の整備を図るとともに、未給水区域解消のための給水区域の拡張と、組合営簡易水道事業等との統合整備を進めてきました。そして、本事業は、鳥川配水池の完成により、平成21年度をもって完了しました。

－これからの水道事業－

長年の念願であった、摺上川ダムの完成により将来にわたり安定で、良質な水源を確保することができました。

しかし、水道事業は、今後、少子化の進行による人口減少や企業・家庭における節水に伴う水需要の減少が進む一方、老朽化した既存施設の更新及び耐震化、環境への配慮、水の安全と災害への対策など、多大な投資が必要な時代を迎えています。

今後、私たちは「安全」、「強靱」、「持続」、「環境」を念頭においた基本方針により、「いのちの水」を絶やすことなく、市民の皆さまから信頼され親しまれる水道に向けて、次の100年へ挑戦していきます。

(2)沿 革

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計 画 行政区域 内人口 (人)	計 画 給水人口 (人)	1 人 1 日 最大給水量 (ℓ)	1 日 最大給水量 (m³)
福島県	創 設 (渡利浄水場)	大正 10. 3. 29	福 衛 第52号	大正 11. 4. 1 ・ 14. 3. 31	—	35,762	50,000	111	5,550
	第 1 次拡張 (渡利浄水場)	昭和 22. 7. 22	島 予 第30号	昭和 22. 5. 5 ・ 24. 3. 31	—	86,539	50,000	111	5,550
	第 2 次拡張	昭和 24. 12. 7	島 衛 第229号	昭和 23. 6. 1 ・ 23. 9. 30	—	89,284	57,500	140	8,050
	第 3 次拡張 〔清水水源 ポンプ所〕	昭和 26. 3. 22	島 衛 第60号	昭和 25. 7. 1 ・ 28. 12. 31	昭和35年度	114,185	80,000	200	16,000
	第 4 次拡張 (渡利浄水場)	昭和 33. 3. 31	島 衛 第262号	昭和 33. 11. 5 ・ 38. 12. 31	昭和37年度	115,749	85,400	340	29,000
	第 5 次拡張 〔宮代水源 ポンプ所〕	昭和 37. 12. 25	島 環 第382号	昭和 39. 1. 25 ・ 43. 3. 31	昭和47年度	142,652	125,400	350	44,000
	第 5 次拡張 (変 更)	昭和 40. 12. 27		昭和 41. 4. 1 ・ 43. 3. 31	昭和47年度	—	125,400	350	44,000
	清水水源取水及 び浄水方法の変更	昭和 43. 9. 17	厚生省環 第636号	昭和 43. 4. 10 ・ 44. 3. 10	昭和47年度	144,428	125,400	350	44,000
	第 6 次拡張 (渡利浄水場)	昭和 45. 2. 19	厚生省環 第101号	昭和 45. 4. 1 ・ 51. 3. 31	昭和55年度	242,346	185,000	420	77,700
	第 6 次拡張 (変 更)	昭和 48. 3. 3	厚生省環 第132号	昭和 48. 4. 1 ・ 50. 3. 31	昭和55年度	258,000	185,000	420	77,700
	第 6 次拡張 (変 更)	昭和 49. 9. 21	厚生省環 第661号	昭和 49. 10. 1 ・ 51. 3. 31	昭和51年度	241,883	167,000	465	77,700

種別 区分	事業別	水源	工費 (万円)	摘 要
福島	創設 (渡利浄水場)	阿武隈川 表流水	149	1. 給水区域 旧福島市 2. 主な施設 取水塔、導水管、砂だめ、取水ポンプ井、取水ポンプ沈でん池、緩速ろ過池、浄水池、配水池、取水ポンプ室、管理事務所 取水ポンプ φ125mm×15HP×3台 送水ポンプ φ175mm×50HP×3台
	第1次拡張 (渡利浄水場)	〃	370	1. 渡利浄水場第4号ろ過池を増設 2. 取水ポンプ φ125mm×15HP×1台を増設 3. 送水ポンプ φ175mm×50HP×1台を増設 4. 塩素滅菌室を増設
	第2次拡張	伏流水	98	1. 八島田地内旧簡易水道の水源を改良 2. 市内三河北町に加圧ポンプ室を設け、φ150mm×7.5HP×1台ポンプ設置 3. 本拡張工事は、応急対策で昭和27年度末に使用を廃止
	第3次拡張 〔清水水源 ポンプ所〕	松川系 伏流水	5,143	1. 本拡張による計画取水量は1日9,000m ³ 2. 主な施設 浅井戸、送水ポンプ、配水池、送水ポンプ所 3. 森合配水池の新設 4. 配水管の布設延長
	第4次拡張 (渡利浄水場)	表流水	25,863	1. 給水区域 清水、野田の全域、渡利、杉妻、岡山、鎌田の一部を含めた 2. 主として、渡利浄水場の施設の改良拡張 3. 主な施設 強制沈でん池、急速ろ過池、送水ポンプ、配水池 送水ポンプ φ175mm×100HP×3台
	第5次拡張 〔宮代水源 ポンプ所〕	摺上川系 伏流水 地下水	44,000	1. 給水区域 余目、瀬上、笹谷、吉井田、鎌田各地区の一部に拡張 2. 水源を宮代地区内に求め、摺上川の伏流水を取水し市内北部及び南部の新市域に給水し併せて旧区域の需要増に対処 3. 主な施設 浅井戸、導水管、浄水池、送水ポンプ、送水管、配水池、送水ポンプ所、送水ポンプ φ180mm×75kW×3台 4. 山神配水池の新設
	第5次拡張 (変更)	地下水		1. 給水区域 小倉寺、大巻、清水町、笹谷の一部に拡張 2. 宮代水源 除鉄、除マンガン装置設置
	清水水源取水及び 浄水方法の変更	地下水	5,454	1. 清水水源 深井戸 2井
	第6次拡張 (渡利浄水場)	阿武隈川 表流水	380,620	1. 給水区域 既給水区域に笹谷全域及び蓬萊団地の一部に拡張 2. 主として渡利浄水場の改良拡張 3. 渡利浄水場の水利権増量 32,000m ³ /日 4. 主な施設 取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速ろ過池、活性炭ろ過槽、浄水池、送水ポンプ、配水池、管理本館
	第6次拡張 (変更)	地下水	380,620	1. 笹谷水源 深井戸5,000m ³ /日 新設に伴い宮代水源 浅井戸5,000m ³ /日を廃止
	第6次拡張 (変更)	阿武隈川 表流水	380,620	1. 渡利、岡山地区の未給水区域の編入

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画 行政区域 内人口 (人)	計画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 (ℓ)	1日 最大給水量 (m³)
福島	第7次拡張 (渡利浄水場)	昭和 52. 4. 1	厚生省環 第285号	昭和 52. 5. 4 ・ 58. 3. 31	昭和58年度	280,800	265,500	500	132,950
	第7次拡張 (変更)	昭和 58. 7. 11	厚生省環 第370号	昭和 58. 4. 1 ・ 平成 元. 3. 31	平成元年度	287,900	268,000	496	132,950
	第8次拡張	平成 元. 4. 5	厚生省生衛 第356号	平成 元. 4. 1 ・ 12. 3. 31	平成12年度	293,800	292,300	483	141,100
	第8次拡張 (変更) 10. 4. 1			平成 元. 4. 1 ・ 16. 3. 31	平成19年度	293,800	292,300	483	141,100
	第8次拡張 (変更) 16. 3. 25			平成 元. 4. 1 ・ 22. 3. 31	平成21年度	293,800	284,700	423	141,100
	第8次拡張 (変更) 18. 10. 11			平成 元. 4. 1 ・ 22. 3. 31	平成21年度	293,800	279,130	373	104,000
	飯野町合併 (上水道全部譲り受け) 20. 7. 1	平成 20. 6. 30	健水収第 0630001号	平成 20. 7. 1 ・ 平成 22. 3. 31	平成30年度	301,365	299,800	481	144,260
	給水区域の拡張 (松川町水原)	平成 23. 3. 7	健水収0307 第3号	平成 24. 4. 1 ・ 28. 3. 31	平成30年度	301,365	299,900	481	144,290
	給水区域の拡張 〔公営簡易水道統合 飯坂町中野〕	平成 27. 3. 31	厚生労働省健 0331第23号		令和5年度	281,297	274,300	372	102,112
	給水区域の軽微な変更 (立子山)	平成 30. 3. 30	薬生水収 0330第3号		令和4年度	301,365	283,902	352.7	100,122
飯坂	創設 (舘ノ山浄水場)	昭和 24. 5. 21	島衛 第88号	昭和 24. 12. 1 ・ 29. 3. 31	—	14,300	17,500	180	3,280

種別 区分	事業別	水源	工費 (万円)	摘 要
福島	第7次拡張 (渡利浄水場)	阿武隈川 表流水 摺上川 地下水	1,464,491	1. 飯坂、信夫、庭坂上水道、荒井、笹木野、松川、大笹生簡易水道を島上水道に統合 2. 給水区域 清水町、水原、蓬萊町、沼袋、大笹生、下川崎、仁井田、永井川、佐倉下、大森、上名倉、成川、荒井、下鳥渡、飯坂町、上鳥渡、平野、山田、中野、小田、湯野、平石、東湯野、笹木野、松川町、上野寺、関谷、浅川、金沢、八島田に拡張 3. 水源 鳥谷野4,370m ³ /日及び阿武隈川表流水35,000m ³ /日を新たに確保し、併せて渡利第2取水口築造し渡利浄水場を拡張する 4. 宮代水源 深井戸3井 6,000m ³ /日の新設 5. 主な施設 取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速ろ過池、活性炭ろ過池、浄水池、送水ポンプ、配水池
	第7次拡張 (変更)	地下水 湧水		1. 給水区域 大波、立子山、田沢、二子塚、在庭坂に拡張 2. 水源 下野寺水源 10,000m ³ /日の新設 3. 宮代水源を7,000m ³ /日に減量、横塚水源を620m ³ /日に増量、大笹生水源300m ³ /日を再利用、志田水源を予備水源とする。 4. 主な施設 取水ポンプ、加圧ポンプ、配水池
	第8次拡張	広域水道 より受水	1,845,000	1. 給水区域 大笹生、在庭坂、土船、庄野、桜本、佐原、松川町水原、松川町下川崎及び民営簡易水道の統合により拡張 2. 水源 福島地方水道用水供給事業より受水 (1日最大受水量109,831m ³ /日) 3. 主な施設 受水池、配水池の新設及び送・配水管幹線の整備
	第8次拡張 (変更) 10. 4. 1	〃	2,489,000	1. ダム建設計画の遅れにより工期を平成12年度から平成19年度に変更 2. 主に第8次拡張(認可)にて区域拡張した地域の未給水解消及び民営簡易水道組合統合にかかる事業等により事業費を184億5千万円から248億9千万円に変更
	第8次拡張 (変更) 16. 3. 25	〃	2,748,600	1. 市民からの水源一元化の要望や水需要の低迷により、渡利浄水場稼働の必要性が薄れ、代替施設となる鳥川配水池の築造を事業に追加したことにより、工期を平成19年度から平成21年度に変更 2. 事業費を248億9千万円から274億8千6百万円に変更
	第8次拡張 (変更) 18. 10. 11	〃	2,713,600 (2,690,953)	1. 水需要の低迷を受け、鳥川配水池の規模縮小(容量 6,000m ³ から4,500m ³)により、事業費を274億8千6百万円から271億3千6百万円に変更 2. 事業費精算により変更
	飯野町合併 (上水道全部譲り受け) 20. 7. 1	広域水道 より受水 木幡川 表流水 湧水	28,351,831	1. 給水区域 飯野町、飯野町明治、飯野町大久保、飯野町青木の一部編入 2. 水源 福島地方水道用水供給事業より受水 (1日最大受水量110,900m ³ /日)
	給水区域の拡張 (松川町水原)	〃	534,091	1. 給水区域 松川町水原に拡張 2. 主な施設 配水池、加圧ポンプの新設及び送・配水管の整備
	給水区域の拡張 [公営簡易水道統合] 飯坂町中野	広域水道 より受水 とく沢・草薺沢 表流水 湧水	113,195	1. 土湯、高湯、茂庭地区簡易水道を福島上水道に統合 2. 給水区域 飯坂町中野に拡張
	給水区域の軽微な変更 (立子山)	広域水道 より受水		1. 給水区域 井戸沢の一部を追加
飯坂	創設 (館ノ山浄水場)	摺上川 表流水	6,772	1. 給水区域 飯坂、湯野 2. 取水口 沈砂池、ポンプ井 取水ポンプ27HP×3台 導水管φ250mm 980m 沈でん池 2池、ろ過池 3池、配水池 1池

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画 行政区域 内人口 (人)	計画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 (ℓ)	1日 最大給水量 (m³)
飯 坂	第1次拡張 〔湯野水源〕 ポンプ所	昭和 38. 3. 19	島指令公 第270号	昭和 38. 3. 31 ・ 40. 3. 31	昭和52年度	26, 107	19, 000	340	8, 560
	第2次拡張 〔 笹ノ山浄水場 湯野水源ポンプ所	昭和 41. 12. 24	県指令環 第470号	昭和 42. 4. 1 ・ 46. 3. 31	昭和52年度	26, 605	19, 500	340	9, 700
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
信 夫	創 設 〔大森水源〕 ポンプ所	昭和 34. 8. 15	県指令公 第1499号	昭和 34. 11. 1 ・ 36. 3. 31	昭和43年度	—	3, 350	150	555
	第1次拡張	昭和 39. 2. 13	県指令公 第39号	昭和 39. 3. 1 ・ 39. 3. 1	昭和48年度	—	4, 180	150	679. 5
	第2次拡張 〔上鳥渡水源〕 ポンプ所	昭和 42. 6. 30	県指令環 第315号	昭和 41. 4. 1 ・ 44. 3. 31	昭和52年度	10, 708	9, 500	150	1, 547. 5
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
庭 坂	創 設	昭和 43. 7. 1	県指令環 第448号	昭和 43. 11. 25 ・ 46. 3. 31	昭和52年度	—	7, 000	225	1, 700
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
荒 井	創 設 (横塚水源地)	昭和 35. 8. 12	県指令公 第1344号	昭和 35. 9. 15 ・ 36. 2. 20	昭和45年度	—	4, 500	150	720
	第1次拡張 (苗代添水源地)	昭和 46. 5. 20	県指令環 第157号	昭和 46. 4. 1 ・ 48. 3. 31	昭和50年度	4, 800	4, 500	150	720
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
笹 木 野	創 設	昭和 43. 7. 1	県指令環 第249号	昭和 39. 8. 10 ・ 40. 3. 31	昭和49年度	—	4, 300	150	717
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
松 川	創 設	昭和 42. 3. 30	県指令環 第100号	昭和 42. 4. 1 ・ 46. 3. 31	昭和54年度	13, 082	19, 250	200	4, 270
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								

種別 区分	事業別	水源	工費 (万円)	摘要
飯坂	第1次拡張 〔湯野水源ポンプ所〕	摺上川 地下水	6,488	1. 湯野水源 深井戸φ300mm×65m×4井 2. 取水ポンプφ125mm×10kW×4台 3. 配水ポンプφ160mm×55kW×3台 4. 調整池1池
	第2次拡張 〔舘ノ山浄水場 湯野水源ポンプ所〕	摺上川 表流水 摺上川系 伏流水	32,007	1. 給水区域 飯坂、湯野、平野、穴原、天王寺 2. 水源は摺上川系伏流水を取水 3. 浅井戸2井（湯野） 4. 取水井（大坊） 5. 沈でん池改良、急速ろ過池、浄水池、配水池（舘ノ山）
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合			
信夫	創設 〔大森水源ポンプ所〕	旧荒川 伏流水	1,939	1. 給水区域 大森、永井川、成川 2. 集水埋きよ、取水井、緩速ろ過池、送水ポンプ、配水池
	第1次拡張	〃	321	
	第2次拡張 〔上鳥渡水源ポンプ所〕	〃	10,934	1. 給水区域 上鳥渡、下鳥渡、成川、小田、山田、平石の各地区に拡張 2. 上鳥渡水源 浅井戸φ2,000mm×7m×1井 集水埋きよφ600m×24.30m 送水ポンプφ80mm×19kW×2台 配水池2池
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合			
庭坂	創設	地下水	21,010	1. 深井戸φ350mm×100～200m×2井、取水ポンプφ125mm×30kW×2台、導水管、配水池
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合			
荒井	創設 （横塚水源地）	山腹湧水	1,754	1. 給水区域 荒井、上名倉の一部 2. 集水樹、送水管、配水池
	第1次拡張 （苗代添水源地）	湧水 地下水	4,551	陸上自衛隊の爆破演習等により水源が枯渇したための復旧事業
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合			
笹木野	創設	地下水	2,308	1. 給水区域 笹木野 2. 深井戸φ300mm×150m×1井 取水ポンプφ100mm×11kW×1台 浄水池、圧力水槽
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合			
松川	創設	阿武隈川 表流水	37,468	1. 給水区域 松川、金谷川、水原、下川崎、簗松団地
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合			

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画 行政区域 内人口 (人)	計画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 (ℓ)	1日 最大給水量 (m³)
飯 野	創 設	昭和 39. 2. 13	県指令 第1477号	昭和 39. 6 ・ 40. 11	昭和 40. 4		4,200	172	723
	第1次拡張	昭和 59. 5. 9	県指令環衛 第24号	昭和 59. 7 ・ 62. 3	昭和 62. 3		4,900	352	1,723
	第2次拡張	平成 12. 3. 31	県指令生 第202号	平成 12. 9 ・ 21. 3	平成 13. 4		7,500	421	3,160
	平成20. 7. 1 福島市・飯野町合併を以って飯野町上水道全部譲り受け								

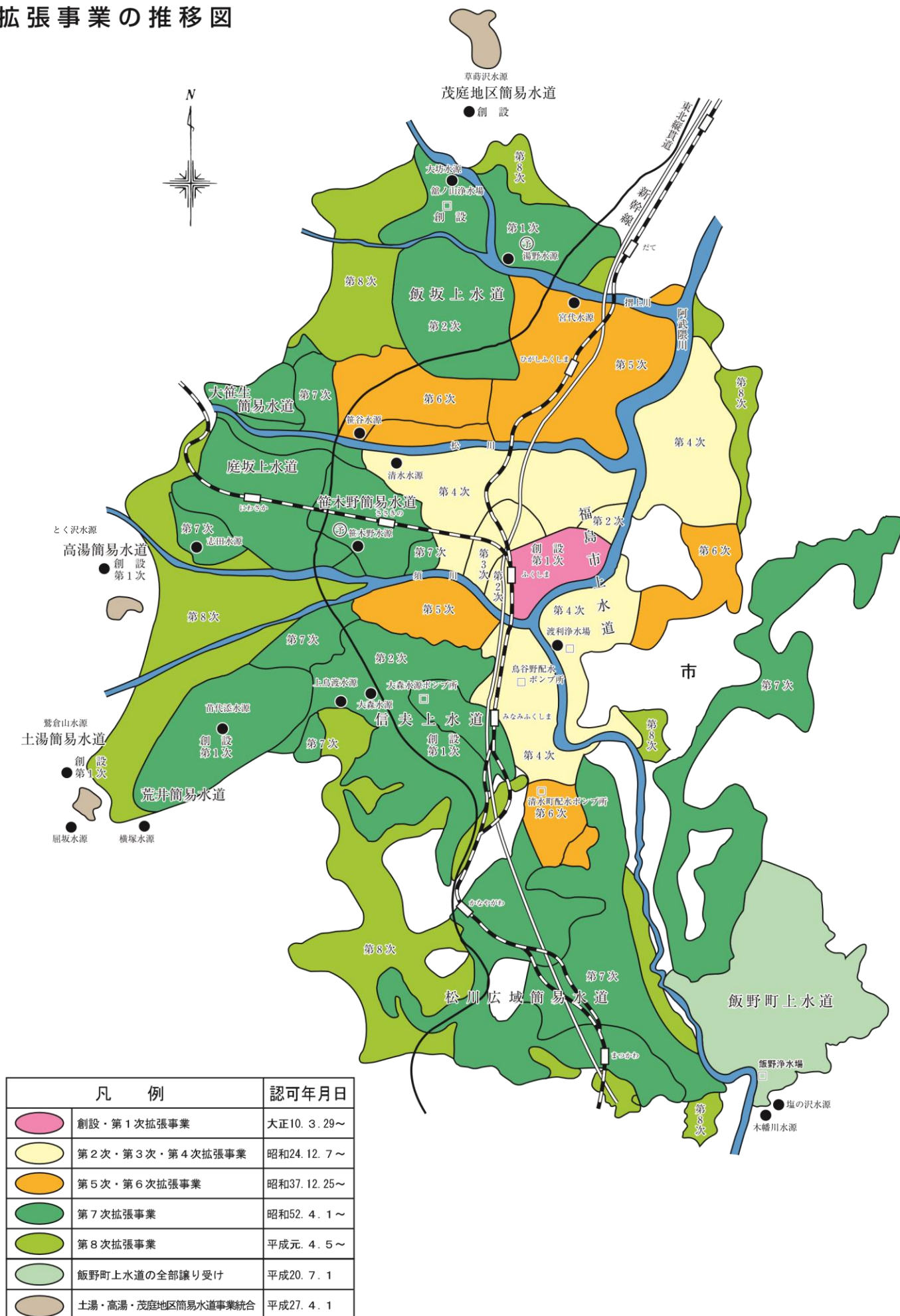
土 湯	創 設	昭和 27. 12. 20	県指令計観 第603号	昭和 28. 9. 1 ・ 28. 12. 31	—	—	2,000	200	400
	創 設	昭和 29. 11. 9	県指令公衛 第1238号	昭和 29. 9. 1 ・ 29. 11. 20	—	—	600	150	90
	第1次拡張	昭和 47. 4. 11	県指令環 第74号	昭和 47. 9. 5 ・ 48. 3. 20	昭和49年度	—	1,000	950 〔一般住民 200〕	950
	浄水方法の変更	平成 21. 3. 6	県指令健 第6781号	平成 22. 7. 1 ・ 23. 3. 31	平成30年度	—	550	1,364	750
	平成27. 4. 1 厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合								

高 湯	創 設	昭和 37. 8. 25	県指令 第829号	昭和 37. 9. 1 ・ 38. 3. 31	昭和47年度	—	300	170	245
	第1次拡張	昭和 47. 4. 18	県指令環 第75号	昭和 47. 5. 20 ・ 48. 3. 25	昭和56年度	—	500	2,000 〔一般住民 450〕	1,000
	平成27. 4. 1 厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合								

茂 庭	創 設 (所管換え) 22. 4. 1	平成 5. 1. 4	県指令環衛 第779号	平成 5. 4. 1 ・ 7. 3. 31	平成13年度	—	870	371	323
	平成27. 4. 1 厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合								

種別 区分	事業別	水源	工費 (万円)	摘 要
飯 野	創 設	木 幡 川 表 流 水	5,203	1. 給水区域 飯野、大久保、青木、明治各地区の一部 2. 浄水方法 普通沈でん・緩速ろ過方式、塩素滅菌
	第1次拡張	木 幡 川 表 流 水 ・ 川俣町より 浄水受水 ・ 湧 水	95,593	1. 拡張区域 飯野、大久保、青木、明治各地区の一部 2. 浄水方法 薬品沈でん・急速ろ過方式
	第2次拡張	木 幡 川 表 流 水 ・ 湧 水 ・ 広域水道 より受水	121,583	1. 給水区域 飯野、大久保、明治、青木の一部
	平成20. 7. 1 福島市・飯野町合併を以って飯野町上水道全部譲り受け			
土 湯	創 設	梅の森沢 湧 水	664	1. 第一水源
	創 設	山 腹 湧 水	2,425	1. 第二水源
	第1次拡張	山 腹 湧 水	2,425	1. 水源 屈坂系 50m ³ /日（予備） 鷲倉山系 900m ³ /日 2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化 3. 温泉の開発に伴い、水源及び配水池の拡張
	浄水方法の変更			1. 水源 屈坂系 50m ³ /日（予備） 鷲倉山系 750m ³ /日 2. 紫外線照射装置 750m ³ /日（1基）
	平成27. 4. 1 厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合			
高 湯	創 設	と く 沢 表 流 水	905	
	第1次拡張	〃	3,273	1. 給水量の増加に伴い、ろ過池及び配水池の施設能力の増強
	平成27. 4. 1 厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合			
茂 庭	創 設 (所管換え) 22. 4. 1	草 蒔 沢 表 流 水	78,783	1. 給水区域 飯坂町茂庭
	平成27. 4. 1 厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合			

(3) 拡張事業の推移図



2. 事業の概要

(1) 水道事業指針	13
(2) 基本計画	14
(3) 福島市上水道施設概要図	14
(4) 水道事業概要	15
(5) 主要事業	16

2. 事業の概要

福島市の水道事業

本市の水道は、明治11年湧水を利用した簡易水道として市民の日常の用水を供給してきたが、水源地の水量不足と衛生面から上水道布設の要望が高まり、大正14年4月阿武隈川を水源とする計画給水人口50,000人、計画1日最大給水量5,550m³の規模で供給を開始した。

その後、市政の進展と近隣町村の合併、生活様式の変化等に対応するため、昭和22年の第1次拡張事業から7次にわたる拡張事業を実施し、主要水源施設である渡利浄水場の増補改良工事をはじめとした新たな水源開発を行い、供給量の増加と給水区域の拡大を図ってきた。

しかし、第1次から第7次にわたる拡張事業の間に開発した水源は地下水等が主であり、小規模水源では将来の水需要を賄うことができないため、長期的な展望に立ち、摺上川ダムにおける水源の確保に取り組むとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水を基本とした第8次拡張事業を平成元年から実施してきた。

第8次拡張事業では受・配水池や送・配水管等の整備を進め、その結果、平成19年度に本格受水を迎えることとなった。同時に創設から本市の主要施設であった渡利浄水場を廃止した。

平成20年7月には飯野町との合併、平成21年度には、鳥川配水池の完成をもって、創設から8次にわたる拡張事業が完了した。

これにより、本市の水道水は現在、摺上川ダムを水源とする福島地方水道用水供給企業団（すりかみ浄水場）で適切に処理された浄水を5つの施設（北部配水池、中央部受水池、南部受水池、鳥川配水池、飯野受水池）で受水し、供給している。

(1) 水道事業指針〔ふくしま水道事業ビジョン(福島市水道事業基本計画2016)〕

① 基本理念

「いのちの水」を絶やすことなく信頼され親しまれる水道に向けて、次の100年へ挑戦します。

② 基本方針

ア 安全でおいしい水の供給

水質管理を徹底し、いつでも良質で安全でおいしい水を供給できる水道を目指します。

イ 災害に強い水道の構築

適切な施設管理と維持管理の強化に努め相互応援体制の確立を図り、災害に強い水道を目指します。

ウ 持続可能な水道経営

お客さまニーズの把握と健全経営に努め、持続可能な水道経営を目指します。

エ 地球にやさしい水道へ挑戦

良質な水道水の源となる水源を今後も保護しながら、自然環境への負荷低減を目指します。

③ 計画期間

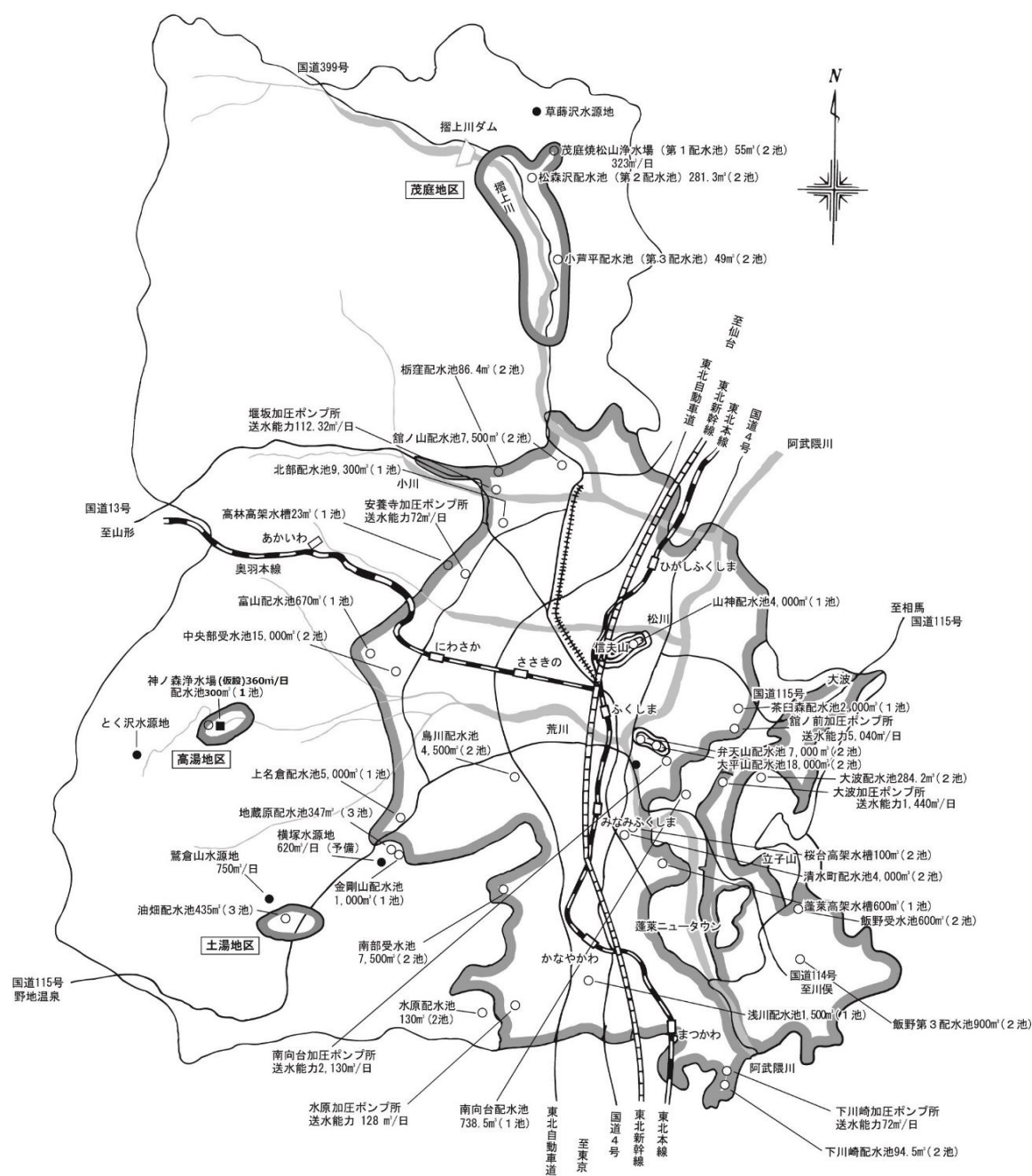
平成28年度から令和7年度までの10年間

(2)基本計画

名 称	計 画 給 水 人 口	計画一日最大給水量	計画一人一日最大給水量
福島市上水道事業	274,300人	102,112m ³	372ℓ

※1 基本計画につきましては、認可の内容を記載。

(3)福島市上水道施設概要図



(2) 水道事業概要

令和元年度の水道事業は、『「いのちの水」を絶やすことなく信頼され親しまれる水道に向けて、次の 100 年へ挑戦します』を基本理念として、「ふくしま水道事業ビジョン（福島市水道事業基本計画 2016）」の基本方針である「安全でおいしい水の供給」、「災害に強い水道の構築」、「持続可能な水道経営」、「地球にやさしい水道へ挑戦」を事業の軸として、水道水の安定供給の確保と健全な経営の確立に努めた。

主な事業として、「安全でおいしい水の供給」においては、南林、林ノ内の両民営水道組合の統合に向けた事業を引き続き実施したほか、「災害に強い水道の構築」としてアセットマネジメントの手法に基づく老朽管更新事業等を継続して推進するとともに、継続して実施している水道施設情報管理システム構築業務委託において、システムの一部であるマッピングシステムが仮稼働し維持管理の強化を図った。

「持続可能な水道経営」においては、経営基盤の強化を図るため、配水管布設工事助成制度や大口需要者を対象とした個別需給給水契約制度などにより上水道利用を促進し、将来的な水需要の確保に引き続き取り組んだほか、漏水防止対策として、新たに道路改良工事等に合わせ漏水件数の多い金属製給水管を取り替える事業を実施した。また、組織力の強化を図るため、水道事業のトップランナーである東京都水道局へ職員を長期研修として派遣するとともに、戦略的広報広聴の推進として、東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会開催に向け、福島駅西口に官民連携による「ももりん水飲み器」を設置し、ふくしまの水の PR に努めた。

「地球にやさしい水道へ挑戦」においては、環境負荷の低減を図るため、北部配水池において民設民営方式による小水力発電事業を引き続き実施した。この事業の取り組みが認められ、経済産業省東北経済産業局の「東北再生可能エネルギー利活用大賞」優秀賞を受賞した。

経営の状況は、主たる財源である水道料金収入は、少子高齢化や核家族化などの社会構造の変化を如実に反映し、給水戸数の増加等により基本料金収入は増加したが、生活様式の多様化に伴う水需要の減少など引き続き厳しい状況となったものの、より効率的・効果的な事業運営を行い、経常利益の確保に努めた。

そのほか、特別利益として東京電力福島第一原子力発電所事故による平成 25・26 年度逸失利益分の損害賠償金を計上した。一方、10 月に発生した台風 19 号による水道施設の被害に関し特別損失を計上した。

今後においても、水道施設の保全及び老朽水道施設更新等の事業を計画的に取り組むことにより、災害や危機管理対策の充実を図り、強靱な水道施設の構築に努めるとともに、遊休施設の整理を進め、事業内容の見直しを行いながら財政基盤の強化に努める。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済動向の低迷が水道事業へ与える影響を見極め、状況に応じた対応を検討し、将来にわたり持続可能な水道事業の確立に努める。

① 業務の状況

イ 給水人口及び戸数

区 分	令和元年度末	平成 30 年度末	対前年度増減	増減率(%)
給水人口 (人)	278,474	279,971	△1,497	△0.5
給水戸数 (戸)	127,406	127,008	398	0.3
普 及 率 (%)	97.8	97.8	0.0	—

ロ 配水量

(単位 m³)

区 分	令和元年度末	平成 30 年度末	対前年度増減	増減率(%)
年間総配水量	29,973,049	30,388,218	△415,169	△1.4
1 日最大配水量	91,052	95,460	△4,408	△4.6
1 日平均配水量	81,894	83,255	△1,361	△1.6

ハ 有収率

(単位 %)

令和元年度末	平成 30 年度末	対前年度増減
90.0	90.3	△0.3

ニ 供給単価と給水原価

(単位 円)

供 給 単 価	給 水 原 価	差 引
237.84	220.84	17.00

(有収水量 1 m³あたり)

(3) 主要事業

1 老朽管更新事業

市内中心部に多く現存する、創設時から昭和30年代に整備した鑄鉄管は、衝撃に弱く耐震性に乏しいため、破損による被害の拡大が懸念される。

本事業は、耐震性の向上と安定供給を維持することを目的とし、生活基盤施設耐震化等交付金事業として実施するものである。

総事業費	1,863,787千円	
事業期間	平成22～令和5年度（14年間）	
事業内容	配水管布設 ダクティル鉄管（NS・K）鋼管 ポリエチレン管 φ75～400mm 14,203m 実施設計（推進工ほか）	
平成30年度 までの 実施内容	事業費	1,792,907千円
	事業内容	配水管布設 ダクティル鉄管（NS・K）鋼管 ポリエチレン管 φ75～400mm 14,203m 実施設計（推進工）
令和元年度 実施内容	事業費	32,930千円
	事業内容	路面復旧工事（飯坂町ほか）
今後の実施見込 （～令和5年度）	事業費	37,950千円
	事業内容	路面復旧工事（パセオ通り）

2 老朽管更新事業（ダクティル鉄管）

本事業では、経年劣化が進み、強度、耐震性に劣る基幹管路（布設後30年以上経過したダクティル鉄管）を対象に生活基盤施設耐震化等交付金事業として更新を行うものである。

また、1 老朽管更新事業と連携を図り、同時に事業を展開することで、面的整備を図るものである。

総事業費	5,117,756千円	
事業期間	平成25～令和7年度（13年間）	
事業内容	配水管布設 ダクティル鉄管（NS・GX・PN） φ200～1,000mm 24,045m 実施設計（推進工）	
30年度までの 実施内容	事業費	1,286,521千円
	事業内容	配水管布設 ダクティル鉄管（NS・GX） φ200～500mm 4,979m 実施設計（推進工）
元年度実施内容	事業費	599,274千円
	事業内容	配水管布設 ダクティル鉄管（NS・GX・PN） φ200～500mm 1,810m
今後の実施見込 （～令和7年度）	事業費	3,231,961千円
	事業内容	配水管布設 ダクティル鉄管（NS・GX） φ200～1,000mm 17,256m

3 簡易水道再編推進事業

本事業は、簡易水道事業統合計画に基づき、国庫補助を導入し簡易水道事業の施設整備を実施するものである。高湯簡易水道事業においては浄水場更新工事、茂庭地区簡易水道事業においては浄水施設や送配水施設における運用管理を一括管理するため、遠隔監視装置の設置工事を行うことで、水の安定給水の確保を図るものである。

総事業費	651,681千円	
事業期間	平成26～令和元年度（6年間）	
事業内容	（高湯）浄水場更新 RC造 V=440m ³ （茂庭）遠隔監視装置設置	
30年度までの 実施内容	事業費	642,880千円
	事業内容	（高湯）浄水場更新 （茂庭）遠隔監視装置設置
元年度実施内容	事業費	8,801千円
	事業内容	（高湯）浄水場更新
今後の実施見込 （～令和元年度）	事業費	-
	事業内容	-

4 漏水調査事業

配・給水管路を路面及び戸別に漏水音聴調査等を実施し、漏水の早期発見と迅速な対処に努めている。

年度 区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度計画
漏水調査距離（km）	768	799	747	1,150	1,120	970
漏水発見件数（件）	250	240	218	304	265	
推定漏水量（m ³ /年）	1,267,000	1,659,000	1,458,000	1,360,000	1,349,000	

5 小水力発電事業

本事業では、ふくしま水道事業ビジョンで掲げる基本方針に基づき、水道水の安定供給を確保しながら、位置エネルギーを利用した小水力発電の導入（民設民営方式）により、積極的に環境負荷の低減に努め、「環境最先端都市 福島」の実現を目指すものである。

<ふくしま北部配水池発電所>

二酸化炭素削減量	394 t-CO ₂
発電量	769,750 kWh

3. 施設の概要

(1) 現有施設能力	20
(2) 系統別施設の概要	25

3. 施設の概要

(1) 現有施設能力

令和2年3月31日現在（単位：m³/日）

福島市上水道事業			
施設名		水源種別	施設能力
自己水	横塚水源地	湧水	※1
	鷲倉山水源地	湧水	750
	神ノ森浄水場	とく沢表流水	440
	焼松山浄水場	草蒔沢表流水	323
	自己水計		1,120
※2 受水	北部配水池	浄水受水	109,830
	中央部受水池	〃	
	南部受水池	〃	
	鳥川配水池	〃	
	飯野受水池	〃	1,070
	受水計		110,900
計			112,020

※1 平成20年1月31日で休止。（予備水源としての能力は620m³/日）

※2 受水は、福島地方水道用水供給事業からの浄水受水であり、水量は計画最大受水量を示す。

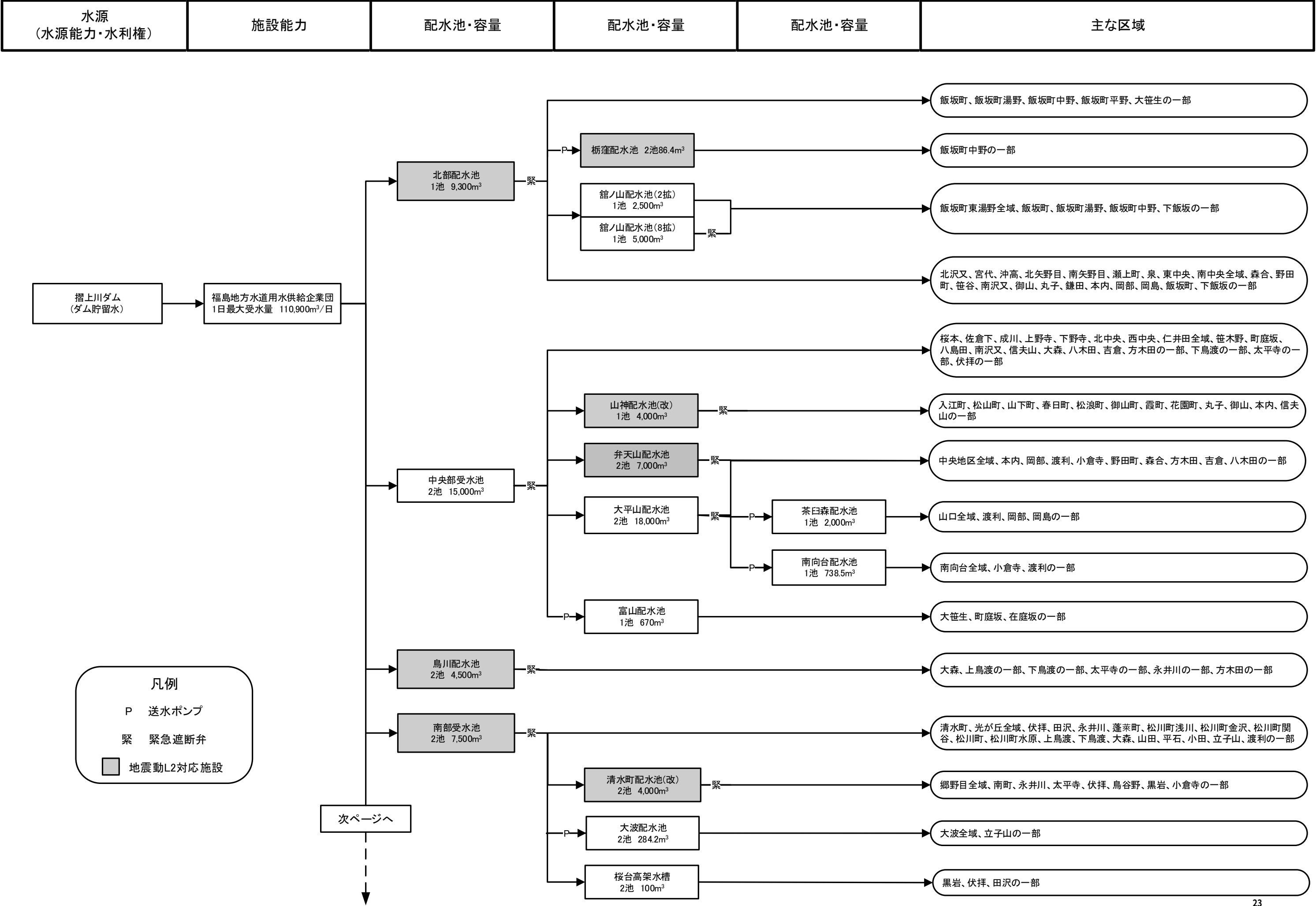
配 水 池 一 覧 表

番号	施 設 名	容量(m³)	池数	計	構造	H. W. L (m)	L. W. L (m)	有効水深 (m)	竣工年月
1	北 部 配 水 池	9,300	1	9,300	P C	138.00	130.00	8.00	H12. 3
2	館ノ山配水池	2,500	1	2,500	P C	156.00	148.00	8.00	S45. 3
		5,000	1	5,000	P C	156.00	148.00	8.00	H5. 3
3	栃窪配水池	43.2	2	86.4	R C	229.00	226.00	3.00	H18. 3
4	中央部受水池	7,500	2	15,000	R C	160.00	155.00	5.00	H15. 3
5	富山配水池	670	1	670	P C	216.50	212.00	4.50	S46. 3
6	高林高架水槽	23	1	23	S U S	255.55	253.00	2.55	H13. 12
7	山神配水池	4,000	1	4,000	P C	120.00	114.00	6.00	S42. 3
8	大平山配水池	9,000	2	18,000	R C	118.32	113.72	4.60	S55. 1
9	弁天山配水池	3,500	2	7,000	R C	118.32	113.72	4.60	H28. 3
10	南向台配水池	738.5	1	738.5	P C	199.80	195.00	4.80	S60. 8
11	絵馬平配水槽	37.5	2	75	S U S	250.75	248.25	2.50	H16. 3
12	茶臼森配水池	2,000	1	2,000	P C	220.00	216.00	4.00	S49. 7
13	御山配水槽	22.5	1	22.5	R C	132.30	130.00	2.30	S45. 7
14	信夫山高区配水槽	10.1	1	10.1	S U S	266.10	263.60	2.50	H16. 3
15	信夫山低区配水槽	18.7	1	18.7	F R P	212.30	210.00	2.30	S49. 1
16	三本木配水槽	15	1	15	F R P	115.00	113.50	1.50	S45
17	鳥川配水池	2,250	2	4,500	P C	131.00	123.00	8.00	H22. 3
18	南 部 受 水 池	(外)3,880	1	7,500	P C	275.00	267.00	8.00	H14. 12
		(内)3,620	1						
19	金剛山配水池	1,000	1	1,000	P C	257.00	252.00	5.00	H13. 3
20	地蔵原配水池	115	2	230	R C	286.00	283.00	3.00	S36. 2
		117	1	117	R C	286.00	283.00	3.00	H1. 2
21	上名倉配水池	5,000	1	5,000	P C	201.00	195.00	6.00	S56. 3
22	浅川配水池	1,500	1	1,500	P C	247.00	241.00	6.00	S58. 3
23	下川崎配水池	47.25	2	94.5	R C	254.20	250.00	4.20	H13. 3
24	蓬萊高架水槽	600	1	600	P C	227.30	222.30	5.00	S49. 6
25	桜台高架水槽	50	2	100	S U S	209.10	206.50	2.60	S55. 1
26	清水町配水池	2,000	2	4,000	R C	154.95	149.65	5.30	S52. 9
27	大波配水池	142.1	2	284.2	R C	350.00	347.10	2.90	S60. 1
28	水原配水池	65	2	130	R C	301.00	298.00	3.00	H27. 3
29	飯野受水池	300	2	600	P C	280.00	277.00	3.00	H14. 9
30	千貫森配水槽	9	2	18	F R P	346.97	345.47	1.50	S63
31	飯野第3配水池	450	2	900	P C	243.50	238.50	5.00	H16. 2
32	油 畑 配 水 池	135	1	135	R C	487.60	484.50	3.10	S28. 12
		150	2	300	R C	487.60	484.50	3.10	S48. 3
33	屈坂配水池	45	1	45	R C	512.00	509.00	3.00	S29. 11
34	神ノ森配水池	220	2	440	R C	821.00	817.00	4.00	R1. 12
35	茂庭第1配水池	27.5	2	55	R C	320.00	318.00	2.00	H7. 3
36	茂庭第2配水池	140.65	2	281.3	R C	269.50	266.00	3.50	H7. 3
37	茂庭第3配水池	24.5	2	49	R C	235.00	232.00	3.00	H7. 3

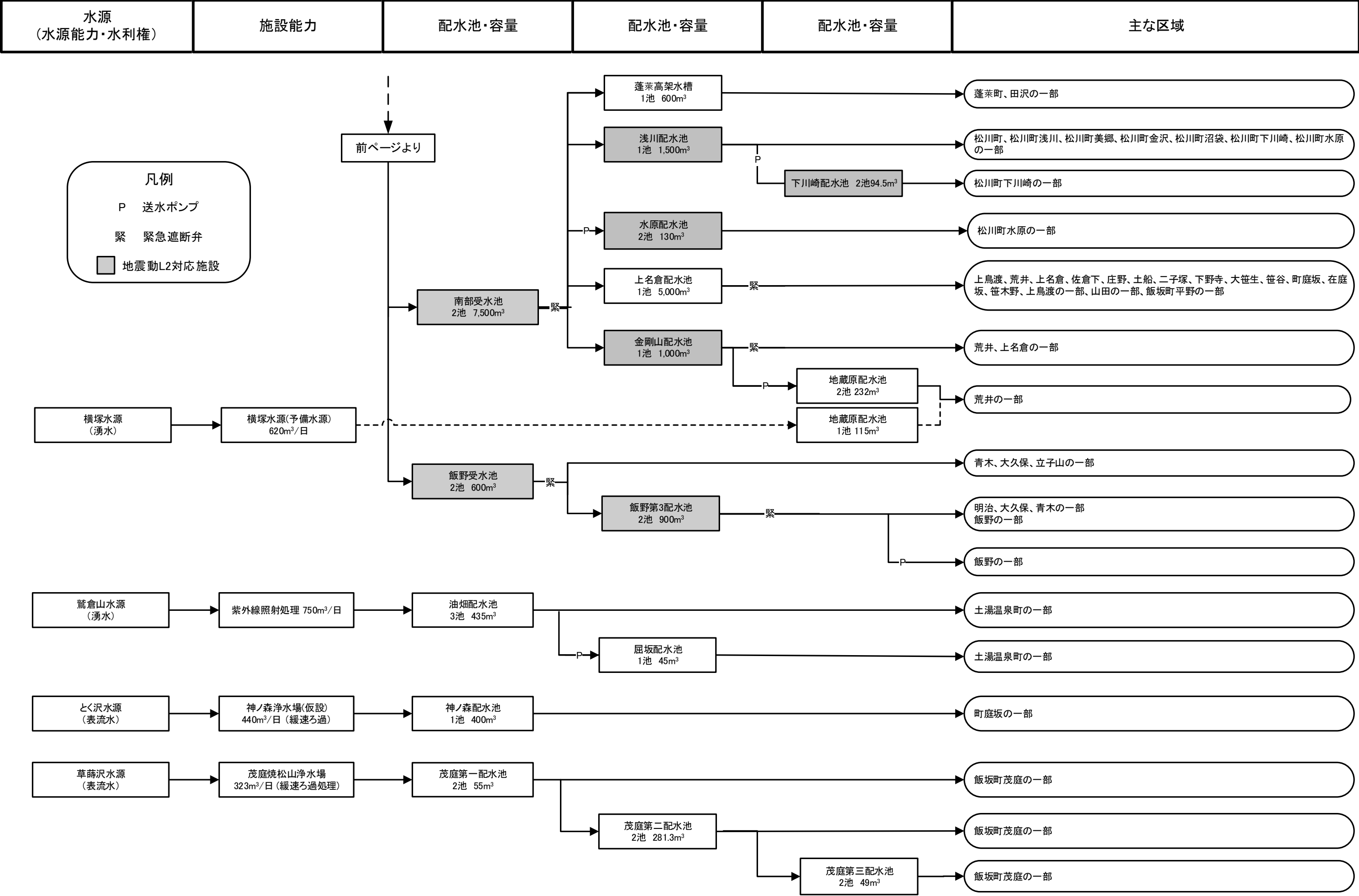
(令和元年3月31日現在)



上水道配水系統図



上水道配水系統図



(2)系統別施設の概要

名 称 等			概 要
施設 管理 セン ター	管 理 施 設	管 理 本 館	鉄筋コンクリート造り 構 造 ラーメン構造
			建 築 面 積 714.00㎡ (18.00m×39.00m)
			延 床 面 積 1,974.474㎡
			BF 床面積 528.771㎡
			1F 床面積 516.840㎡ 電気室 事務室
			2F 床面積 515.380㎡ 事務室 会議室
			3F 床面積 413.483㎡ 中央監視室 会議室

福島市上水道

a. 北部系

名 称 等			概 要
北 部 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り 構 造 円筒型球型ドーム式 H. W. L+138.00m
			内 径 38.50m L. W. L+130.00m
			池 数 1池 (有効水深 8.00m)
			有 効 容 量 9,300m³
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造 1棟 延床面積 54.0㎡
館 ノ 山 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	緊急遮断弁 φ600mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基
			型 式 液中ピストンポンプ
			注 入 能 力 2.08~208 c c / m i n
			台 数 2台 (内1台予備)
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	薬 液 貯 留 槽 容 量 8.0m³ 1槽
			薬 液 小 出 槽 容 量 200ℓ 1槽
		配 水 池	プレストレストコンクリート造り 内 径 20.00m H. W. L+156.00m
			池 数 1池 L. W. L+148.00m
			有 効 容 量 2,500m³ (有効水深 8.00m)
			プレストレストコンクリート造り 内 径 29.00m H. W. L+156.00m
		薬液・電気設備室	(8 拡) 池 数 1池 L. W. L+148.00m
			有 効 容 量 5,000m³ (有効水深 8.00m)
堰 坂 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	加 圧 ポ ン プ	鉄筋コンクリート平屋造 1棟 延床面積 40.94㎡
			緊急遮断弁 φ250mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基
			型 式 液中ピストンポンプ
			口 径 40mm
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	揚 水 量 0.078m³/m i n
			揚 程 62.0m
		薬液貯留槽	出 力 3.7 k W
			台 数 2台 (内1台予備)
		薬液小出槽	型 式 液中ピストンポンプ
			注 入 能 力 0.03~3.0 c c / m i n
		薬液貯留槽	台 数 2台 (内1台予備)
			薬 液 小 出 槽 容 量 500ℓ 1槽

名 称 等		概 要	
配水池 枋窪	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り 内 法 3.60m×4.00m×3.80m H. W. L+229.00m
			池 数 2池 L. W. L+226.00m
			有効容量 86.4m ³ (43.2m ³ ×2池) (有効水深 3.00m)
瀬沼加圧ポンプ所	配水施設	ポンプ井	鋼板造り 内 法 2.500m×3.002m×3.109m H. W. L+197.62m
			池 数 2池 (隔壁で分割) L. W. L+195.61m
			有効容量 30.0m ³ (15.0m ³ ×2池) (有効水深 2.01m)
		加圧ポンプ 〔配水ポンプ ユニット〕	型 式 多段渦巻ポンプ
			口 径 40mm
			揚 水 量 0.548m ³ /m i n
			揚 程 64.0m
			出 力 5.5 k W
			台 数 2台 (内1台予備)
			次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機
	注 入 能 力 0.04~7.8 c c /m i n		
	台 数 2台 (内1台予備)		
	薬液小出槽 容量 500 1槽		

b. 中央部系

名 称 等			概 要	
中央部 受水池	水施設	受水池	鉄筋コンクリート造り 構 造	フラットスラブ構造 H. W. L+160.00m
			内 法	64.00×24.00m×5.90m L. W. L+155.00m
			池 数	2池 (有効水深 5.00m)
		緊急遮断弁	有効容量	15,000m ³ (7,500m ³ ×2池)
			φ 800mm 異常流量感知式 電動復帰型	1基
	水施設	受水池棟上屋		鉄筋コンクリート造り 延床面積
				56.0m ² 地下1階 4棟(1棟当たり 14.0m ²)
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ
			注 入 能 力	2.08~208 c c / m i n
			台 数	2台 (内1台予備)
			薬液貯留槽 容 量	4.0m ³ ・1.0m ³ 各1槽
配水池	送水施設	送水ポンプ	薬液小出槽 容 量	5000 1槽
			型 式	横軸多段渦巻ポンプ
			口 径	65mm
			揚 水 量	0.35m ³ /m i n
	送水施設		揚 程	69.0m
			出 力	7.5 k W
			台 数	3台 (内1台予備)
			台 数	3台 (内1台予備)
配水池 富山	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り 延床面積	537.79m ² 地上1階 地下2階
			管理棟	
配水池 富山	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り 内 径	13.80m H. W. L+216.50m
			(創 設) 池 数	1池 L. W. L+212.00m
加圧ポンプ所 清水原	配水施設	加圧ポンプ 〔配水ポンプ ユニット〕	有効容量	670m ³ (有効水深 4.50m)
			形 式	多段渦巻ポンプ
			口 径	50mm
			揚 水 量	0.82m ³ /m i n
			揚 程	64.0m
			出 力	7.5 k W
			台 数	2台 (内1台予備)
			台 数	2台 (内1台予備)

名 称 等			概 要	
安養寺加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ	形 式 口 径 揚 水 量 揚 程 出 力 台 数	縦型渦巻ポンプ 40mm 0.05m ³ /m i n 72.0m 2.5kW 2台 (内1台予備)
		次亜塩素酸ナトリウム注入機	形 式 注 入 能 力 台 数 薬液小出槽容量	液中ピストンポンプ 0.08~7.5cc/m i n 2台 (内1台予備) 50ℓ 1槽
	管理施設	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積 延床面積
				5.10m×3.50m=17.85m ² 17.85m ² ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備
水高槽架林	配水施設	高 架 水 槽	ステンレス製パネルタンク	内 法 池 数 有効容量
				3.00m×3.00m×3.00m H. W. L+255.55m 1池 L. W. L+253.00m 23.0m ³ (有効水深 2.55m)
山神配水池	配水施設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り (5 拡)	内 径 池 数 有効容量
				30.00m 1池 4,000m ³ (有効水深 6.00m)
			薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積
	緊急遮断弁		φ200mm 異常流量感知式 電動復帰型	1基
			次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式 注 入 能 力 台 数 薬液貯留槽容量 薬液小出槽容量
大平山配水池	配水施設	配 池 水	鉄筋コンクリート造り (7 拡)	型 式 注 入 能 力 台 数 薬液貯留槽容量 薬液小出槽容量
				液中ピストンポンプ 0.315~63.3cc/m i n 2台 (内1台予備) 1.5m ³ 1槽 200ℓ 1槽
			鉄筋コンクリート平屋造り 1棟	延床面積
	緊急遮断弁		φ700mm 異常流量感知式 電動復帰型	1基
			次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式 注 入 能 力 台 数 薬液貯留槽容量 薬液小出槽容量
弁天山配水池	配水施設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り (流量計室の一部も含む)	型 式 注 入 能 力 台 数 薬液貯留槽容量 薬液小出槽容量
				液中ピストンポンプ 0.58~116cc/m i n 2台 (内1台予備) 3.0m ³ 1槽 200ℓ 1槽
			鉄筋コンクリート平屋造り 1棟	延床面積
	緊急遮断弁		φ400mm 異常流量感知式 電動復帰型	1基
			次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式 注 入 能 力 台 数 薬液貯留槽容量 薬液小出槽容量

名 称 等			概 要		
南向台加圧ポンプ所	配水施設	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り	内 法 池 数 有効容量	2.50m×7.50m×3.70m 2池（隔壁で分割） 90.0m ³ （45.0m ³ ×2池） H. W. L+106.40m L. W. L+104.00m （有効水深 2.40m）
		次亜塩素酸ナトリウム注入設備		型 式 注入能力 台 数	定容量制御ポンプ 30 c c / m i n 2台（内1台予備）
		薬液貯留槽		容 量	200ℓ 2槽
	加圧ポンプ	加圧ポンプ		型 式 口 径 揚 水 量 揚 程 出 力 台 数	横軸多段ポンプ 100mm 0.74m ³ /m i n 114.0m 30 k W 3台（内1台予備）
				管 理 棟	鉄筋コンクリート造り 建築面積 5.30m×7.40m=39.22m ² 延床面積 51.14m ² BF 床面積 39.22m ² ポンプ設備 電気計装設備 1F 床面積 11.92m ² 次亜塩素酸注入設備
配南向池台	配水施設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径 池 数 有効容量	14.00m×5.73m 1池 738.5m ³ H. W. L+199.80m L. W. L+195.00m （有効水深 4.80m）
減南向槽台	配水施設	減圧配水槽	鉄筋コンクリート造り	池 数 有効容量	2池 8.0m ³ （4.0m ³ ×2池） H. W. L+150.01m L. W. L+148.01m （有効水深 2.00m）
絵馬平加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ		形 式 口 径 揚 水 量 揚 程 出 力 台 数	多段渦巻ポンプ 50mm 0.28m ³ /m i n 68.0m 7.5 k W 2台（内1台予備）
絵馬平配水槽	配水施設	配 水 槽	ステンレス製パネルタンク	池 数 有効容量	2池 75.0m ³ （37.5m ³ ×2池） H. W. L+250.75m L. W. L+248.25m （有効水深 2.50m）
館ノ前加圧ポンプ所	送水施設	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り	内 法 池 数 有効容量	4.875m×7.00m×4.10m 2池（隔壁で分割） 200m ³ （100m ³ ×2池） （有効水深 3.50m）
		送水ポンプ		形 式 口 径 揚 水 量 揚 程 出 力 台 数	多段タービンポンプ 150mm 1.75m ³ /m i n 160.0m 75 k W 3台（内1台予備）
		送 水 管	ダクタイル鋳鉄管 圧力配管用炭素鋼鋼管	口 径 長 さ 口 径 長 さ	250mm 491.00m 250mm 1,080.00m
	管理施設	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積 延床面積	17.38m×10.00m=173.80m ² 173.80m ² ポンプ設備 電気計装設備

名 称 等			概 要		
配茶 水白 池森	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径	25.30m×6.50m
			(6 拡)	池 数	1池
配御 水山 槽	配 水 施 設	配 水 槽	鉄筋コンクリート造り	池 数	1池
				有 効 容 量	2,000m ³
信 夫 山 第 2 ポ ン プ 所	配 水 施 設	送水ポンプ	高 区	形 式	多段渦巻ポンプ
				揚 程	160m
		送水ポンプ	低 区	口 径	40mm
				出 力	7.5kW
配信 水高 槽区 山	配 水 施 設	配 水 槽	ステンレス製パネルタンク	池 数	1池
				有 効 容 量	10.1m ³
配信 水低 槽区 山	配 水 施 設	配 水 槽	FRP製パネルタンク	池 数	1池
				有 効 容 量	18.7m ³
配三 水本 ポン プ 所	配 水 施 設	送水ポンプ (配水ポンプ ユニット)		形 式	多段渦巻ポンプ
				揚 程	35.0m
配三 水本 槽	配 水 施 設	受 水 槽	ステンレス製パネルタンク	池 数	1池
				有 効 容 量	4.0m ³
配三 水本 槽	配 水 施 設	配 水 槽	FRP製パネルタンク	池 数	1池
				有 効 容 量	15.0m ³

c. 鳥川系

名 称 等			概 要		
鳥 川 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	構 造	二重円筒形式 (球形ドーム屋根)
				外 径	27.40m
				内 径	19.00m
				池 数	2池 (隔壁で分割)
計 装 ・ 滅 菌 室	緊 急 遮 断 弁	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	延床面積	193.61m ²
			φ400mm	異常流量感知式	電動復帰型 1基

d. 南部系

名 称 等			概 要		
南 部 受 水 池	受 水 施 設	受 水 池	プレストレストコンクリート造り	構 造	二重円筒形式 (球形ドーム屋根)
				外 径	35.30m
				内 径	24.50m
				池 数	2池 (隔壁で分割)
流 量 計 室	鉄筋コンクリート造り	12.13m×13.67m×3.15m			

名 称 等		概 要	
南 部 受 水 池	受 水 施 設	緊急遮断弁室	鉄筋コンクリート造り 4.60m×6.59m×3.20m 弁室配管 (配水管φ800 緊急遮断弁φ800)
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 36.575m ²
		緊急遮断弁	φ800mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機 (流 入)	型 式 液中ピストンポンプ 注 入 能 力 2.08～208cc/min 台 数 2台 (内1台予備) 薬液小出槽 容 量 500ℓ 1槽
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機 (蓬萊系)	型 式 液中ピストンポンプ 注 入 能 力 2.08～208cc/min 台 数 2台 (内1台予備) 薬液貯留槽 (共通) 容 量 3.0m ³ 1槽 薬液小出槽 容 量 500ℓ 1槽
金 剛 山 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り 内 径 16.00m H. W. L+257.00m 池 数 1池 L. W. L+252.00m 有効容量 1,000m ³ (有効水深 5.00m)
		緊急遮断弁	φ150mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基
	管 理 施 設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式 液中ピストンポンプ 注 入 能 力 0.15～15cc/min 台 数 2台 (内1台予備) 薬液貯留槽 容 量 1.5m ³ 1槽 薬液小出槽 容 量 200ℓ 1槽
		管 理 室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 28.0m ²
	金 剛 山 配 水 所	配 水 施 設	加圧ポンプ 型 式 多段渦巻ポンプ 口 径 65mm 揚 水 量 0.3m ³ /min 揚 程 40.0m 出 力 5.5kW 台 数 2台 (内1台予備)
地 蔵 原 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内 法 3.50m×11.00m×3.45m H. W. L+286.00m (創 設) 池 数 2池 (隔壁で分割) L. W. L+283.00m 有効容量 230m ³ (115m ³ ×2池、1池予(有効水深 3.00m)) 鉄筋コンクリート造り 内 法 3.00m×13.00m×3.50m H. W. L+286.00m (7 拡) 池 数 1池 L. W. L+283.00m 有効容量 117m ³ (有効水深 3.00m)
上 名 倉 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り 内 径 32.60m (h=6.25m) H. W. L+201.00m 池 数 1池 L. W. L+195.00m 有効容量 5,000m ³ (有効水深 6.00m)
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 40.94m ²
		緊急遮断弁	φ400mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式 液中ピストンポンプ 注 入 能 力 2.08～208cc/min 台 数 2台 (内1台予備) 薬液貯留槽 容 量 3.0m ³ 1槽 薬液小出槽 容 量 200ℓ 1槽

名	称 等		概 要		
桜本 加圧 ポン プ所	配 水 施 設	加圧ポンプ	型 式	直結給水ブースターポンプ	
			口 径	40mm	
			揚 水 量	0.18m ³ /m i n	
			揚 程	56m	
			出 力	3.7 k W	
			台 数	2台 (内1台予備)	
浅川 配水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径 18.00m (h=7.20m) H. W. L +247.00m	
				池 数 1池 L. W. L +241.00m	
				有 効 容 量 1,500m ³ (有効水深 6.00m)	
	薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積 52.10m ²		
下 川 崎 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	加圧ポンプ	型 式	縦型渦巻ポンプ	
			口 径	40mm	
			揚 水 量	0.05m ³ /m i n	
			揚 程	42.4m	
			出 力	2.2 k W	
			台 数	2台 (内1台予備)	
	管 理 棟	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ	
			注 入 能 力	0.08~7.50 c c / m i n	
		台 数	2台 (内1台予備)		
		薬 液 小 出 槽	容 量 50ℓ 1槽		
配下 水 池 崎	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	建 築 面 積 5.10m×3.50m=17.85m ²	
				延床面積 17.85m ² ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備	
			内 法	2.50m×4.50m×5.10m H. W. L +254.20m	
		池 数	2池 L. W. L +250.00m		
		有 効 容 量	94.50m ³ (47.25m ³ ×2池) (有効水深 4.20m)		
高蓬 架 水 槽 菜	配 水 施 設	高架水槽	プレストレストコンクリート造り	内 径 12.40m×5.00m H. W. L +227.30m	
				池 数 1池 L. W. L +222.30m	
				有 効 容 量 600m ³ (有効水深 5.00m)	
高桜 架 水 槽 台	配 水 施 設	高架水槽	ステンレス製パネルタンク	内 法 6.00m×6.00m×3.50m H. W. L +209.10m	
				池 数 2池 L. W. L +206.50m	
				有 効 容 量 100m ³ (50.0m ³ ×2池) (有効水深 2.60m)	
清 水 町 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法 16.96m×22.36m×5.60m H. W. L +154.95m	
			(6 拡)	池 数 2池 (隔壁で分割) L. W. L +149.65m	
				有 効 容 量 4,000m ³ (2,000m ³ ×2池) (有効水深 5.30m)	
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積 100.0m ²	
		緊急遮断弁	φ300mm 異常流量感知式 電動復帰型	1基	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ	
			注 入 能 力	2.0~20 c c / m i n	
			台 数	2台 (内1台予備)	
		薬 液 小 出 槽	容 量	200ℓ 1槽	

名 称 等			概 要		
大波加圧ポンプ所	配水施設	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り	内 法 2.00m×2.00m×3.15m 池 数 2池（隔壁で分割） 有 効 容 量 21.2m ³ （10.6m ³ ×2池）（有効水深 2.65m）	
			加圧ポンプ	型 式 多段渦巻ポンプ 口 径 100mm×80mm 揚 水 量 1.0m ³ /m i n 揚 程 162.7m 出 力 45 k W 台 数 2台（内1台予備）	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機		型 式 液中ピストンポンプ 注 入 能 力 0.08～7.5 c c /m i n 台 数 2台（内1台予備） 薬 液 小 出 槽 容 量 100ℓ 1槽	
				管 理 棟	鉄筋コンクリート造り 建 築 面 積 4.55m×8.025m=36.51m ² 延 床 面 積 36.51m ² ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備
	配水大波池	配水施設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法 7.00m×7.00m×3.40m H. W. L+350.00m 池 数 2池（隔壁で分割） L. W. L+347.10m 有 効 容 量 284.20m ³ （142.10m ³ ×2池）（有効水深 2.90m）
				水原加圧ポンプ所	配水施設
	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式 液中ピストンポンプ 注 入 能 力 0.035～3.50 c c /m i n 台 数 2台（内1台予備） 薬 液 小 出 槽 容 量 50ℓ 1槽			
管 理 棟		鉄筋コンクリート造り 建 築 面 積 5.20m×5.20m=27.04m ² 延 床 面 積 27.04m ² ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備			
	配水水原池	配水施設	配 水 池		鉄筋コンクリート造り
ポ南沢加圧所				配水施設	加圧ポンプ

e. 横塚系（予備水源）

名 称 等			概 要		
横塚水源	取水施設	水 源	湧 水	福島市荒井字横塚24番13号	
		集 水 柵	鉄筋コンクリート造り	内 法	1.00m×27.00m×2.50m
	導水施設	導 水 管		集 水 渠 孔	口 径 20mm
				ダクタイル 鋳鉄管	口 径 150mm 長 さ 391.0m
横塚水源	導水施設	導 水 管		耐衝撃性硬質塩化ビニル管	口 径 75mm 長 さ 182.5m

f. 飯野系

名 称 等			概 要		
飯 野 受 水 池	受	受 水 池	プレストレストコンクリート造り	構 造	円筒型球型ドーム式
				内 径	11.40m H. W. L + 280.00m
	水	計 装 減 菌 室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	46.10m ²
				1F 床面積	15.48m ²
			鉄筋コンクリート平屋造り	BF 床面積	30.62m ²
	施 設	流 量 計 室	緊急遮断弁		
			φ150mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基		
			型 式 液中ピストンポンプ		
池	送 水 施 設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	注 入 能 力 0.25~7.5cc/min		
			台 数 2台 (内1台予備)		
			薬 液 小 出 槽 容 量 200ℓ 1槽		
	送 水 施 設	送水ポンプ	型 式 多段渦巻ポンプ		
			口 径 40mm		
			揚 水 量 0.155m ³ /min		
			揚 程 88.0m		
			出 力 5.5kW		
			台 数 2台 (内1台予備)		
配千 水貫 槽森	配 水 施 設	配 水 槽	F R P 製パネルタンク	池 数	2池 (隔壁で分割) H. W. L + 346.97m
				有 効 容 量	18.0m ³ (9.0m ³ ×2池) L. W. L + 345.47m (有効水深 1.50m)
飯 野 第 3 配 水 池	配	配 水 地	プレストレストコンクリート造り	内 径	24.85m×8.00m×5.70m H. W. L + 243.50m
				池 数	2池 (隔壁で分割) L. W. L + 238.50m
				有 効 容 量	900m ³ (450m ³ ×2池) (有効水深 5.00m)
	水	計 装 減 菌 室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	44.17m ²
				1F 床面積	15.48m ²
			鉄筋コンクリート平屋造り	BF 床面積	28.69m ²
	施 設	流 量 計 室	緊急遮断弁		
			φ150mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基		
			型 式 液中ピストンポンプ		
第2 加 圧 ポ ン プ 所	配	加 圧 ポ ン プ	注 入 能 力 0.25~7.5cc/min		
			台 数 2台 (内1台予備)		
			薬 液 小 出 槽 容 量 100ℓ 1槽		
	水 施 設	加 圧 ポ ン プ	型 式 多段渦巻ポンプ		
			口 径 50×40mm		
			揚 水 量 0.131m ³ /min		
			揚 程 52.0m		
			出 力 5.5kW		
			台 数 3台 (自動交換運転)		

g. 土湯地区

名 称 等		概 要	
鷺倉山水源 地	取水 施設	湧 水	福島市土湯温泉町字鷺倉山国有林37林班い小班 外
	第 1 水源	鉄筋コンクリート造り 内 法	2.00m×8.50m×2.00m (取水ドーム)
	第 2 水源	集 水 桝	内径φ1,200×2,600 (有孔マンホール)
	導水 施設	集 水 桝	内径φ1,200×2,000 (有孔マンホール)
		ダクタイル 鑄鉄管 口 径	150mm 長 さ 1,238.30m
		硬質塩化ビニル管 口 径	150mm 長 さ 20.90m
		〃 口 径	100mm 長 さ 74.10m
		〃 口 径	75mm 長 さ 42.80m
油畑配水池	浄水 施設	1号減圧槽 鉄筋コンクリート造り	内 1.00m×1.00m×1.00m
		2号減圧槽 鉄筋コンクリート造り	内 1.00m×0.90m×1.35m
		紫外線照射設備室	鉄筋コンクリート造り 半地下式 5.00m×5.50m×2.85m
	紫外線 照射装置	型 式	YGMVS6503VSFC ランプ出力 65W
		処理水量	750m³/d ランプ本数 3本
		型 式	液中ピストンポンプ
	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	注 入 能 力	0.1~10.4 c c /min
		台 数	2台 (内1台予備)
		薬液小出槽 容 量	200ℓ 1槽
	配水 施設	鉄筋コンクリート造り 内 法	4.50m×10.00m×3.50m H. W. L+487.60m
		(創 設) 池 数	1池 L. W. L+484.50m
		有効容量	135m³ (有効水深 3.10m)
		鉄筋コンクリート造り 内 法	7.00m×7.00m×3.50m H. W. L+487.60m
屈坂加圧所	配水 施設	(1 拡) 池 数	2池 (隔壁で分割) L. W. L+484.50m
		有効容量	300m³ (150m³×2池) (有効水深 3.10m)
		型 式	多段タービンポンプ
		口 径	65mm
		揚 水 量	0.36m³/m i n
配水池 屈坂	配水 施設	揚 程	65.0m
		出 力	7.5 k W
		台 数	2台 (内1台予備)
		鉄筋コンクリート造り 内 法	3.00m×5.00m×3.50m H. W. L+512.00m
配水池 屈坂	配水 施設	(創 設) 池 数	1池 L. W. L+509.00m
		有効容量	45.0m³ (有効水深 3.00m)

h. 高湯地区

名 称 等		概 要	
とく 沢 水 源 地	取水施設	表 流 水 と く 沢	福島市町庭坂字神ノ森1
	止水堰	鉄筋コンクリート造り 内 法	2.50m×5.00m
	取水柵	鉄筋コンクリート造り 内 法	0.80m×0.80m×1.70m
	導水施設	ダクタイル鋳鉄管 口 径	100mm 長 さ 1,797.40m
		ポリエチレン管 口 径	100mm 長 さ 12.20m
神 ノ 森 浄 水 場	浄水施設	減 圧 槽	鉄筋コンクリート造り 内 法 個 所 数 3個所
		着 水 井	鉄筋コンクリート造り 内 法 池 数 1池 有 効 容 量 2m ³ (有効水深 1.11m)
		普通沈でん池	鉄筋コンクリート造り 内 法 池 数 2池 有 効 容 量 144m ³ (72.0m ³ ×2池) (有効水深 2.97m) 処 理 水 量 450m ³ /d (225m ³ /d×2池) 沈でん方式 自然沈降(横流式)
		緩速ろ過池	鉄筋コンクリート造り 内 法 池 数 2池 ろ 過 面 積 112.95m ² ろ 過 速 度 4.0m/d 処 理 水 量 450m ³ /d
	配水施設	次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式 液中ピストンポンプ 注 入 能 力 0.1~8.0cc/min 台 数 2台 (内1台予備) 薬 液 小 出 槽 容 量 50ℓ 1槽
		配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内 法 池 数 2池 (隔壁で分割) L. W. L+821.00m 有 効 容 量 440m ³ (220m ³ ×2池) (有効水深 4.00m)
	管理施設	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り 建築面積 50.00m ² 延床面積 50.00m ²
		沈でん・ろ過棟上屋	鉄筋コンクリート造り 建築面積 248.06m ² 延床面積 96.84m ²

i. 茂庭地区

名 称 等		概 要		
草 蒔 沢 水 源 地	取 水 源	表 流 水	草 蒔 沢	福島市飯坂町茂庭字茂庭国有林142林班へ小班 外
	取 水 ダ ム	鉄筋コンクリート造り	内 法	堤長18.5m 堤高3.0m 重力式
	沈 砂 池	鉄筋コンクリート造り	内 法 池 数	0.90m×7.00m×2.10m 2池 (有効水深 1.50m)
	導 水 管	ダクタイル鋳鉄管 硬質塩化ビニール管	口 径 "	100mm 長 さ 101.65m 100mm " 706.31m
茂 庭 焼 松 山 浄 水 場	浄 水 施 設	希 硫 酸 (酸 剤) 注 入 機	形 式 注 入 能 力 台 数	電磁駆動ダイヤフラムポンプ 0 ~25.0cc/min 2台 (内1台予備)
		薬 液 小 出 槽	容 量	4.0m ³ 1槽
		ボ リ 塩 化 アルミニウ ム (凝 集 剤) 注 入 機	形 式 注 入 能 力 台 数	液中ピストンポンプ(オートスピードコントロール方式) 0.1~10.4 c c / m i n 2台 (内1台予備)
		薬 液 小 出 槽	容 量	200ℓ 1槽
		前処理装置	ス テ ン レ ス 造 り 内 法 設 置 数 処 理 水 量	φ 1,150mm×3.90m 2基 240.0m ³ /d/基
	緩速ろ過池	鉄筋コンクリート造り	内 法 池 数	4.00m×10.10m×2.50m 3池 (内1池予備)
			ろ 過 面 積	40.4m ² /池
			ろ 過 速 度	4.0m/日
	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	鉄筋コンクリート造り	型 式 注 入 能 力 台 数	液中ピストンポンプ(オートスピードコントロール方式) 0.1~4.3 c c / m i n 2台 (内1台予備)
			薬 液 小 出 槽 容 量	100ℓ 1槽
配 水 池 第 2	配 水 施 設	鉄筋コンクリート造り	内 法 池 数 有 効 容 量	2.50m×5.50m×2.50m H. W. L+320.00m 2池 (隔壁で分割) L. W. L+318.00m 55.0m ³ (27.5m ³ ×2池) (有効水深 2.00m)
			鉄 骨 造 り 建 築 面 積 延 床 面 積	378.08m ² 378.08m ²
茂 庭 第 3 配 水 池	配 水 施 設	鉄筋コンクリート造り	内 法 池 数 有 効 容 量	9.80m×4.10m×4.00m H. W. L+269.50m 2池 (隔壁で分割) L. W. L+266.00m 281.3m ³ (140.65m ³ ×2池) (有効水深 3.50m)
			鉄筋コンクリート造り	1.90m×4.30m×3.50m H. W. L+235.00m 2池 (隔壁で分割) L. W. L+232.00m 49.0m ³ (24.5m ³ ×2池) (有効水深 3.00m)
	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機		型 式 注 入 能 力 台 数	液中ピストンポンプ 0.1~10.0cc/min 2台 (内1台予備)
		薬 液 小 出 槽	容 量	50ℓ 1槽

4．浄水の状況

(1) 月別取水量	38
(2) 月別配水量	39
(3) 電力消費量推移（グラフ）	41
(4) 電力使用量及び本体料金	42
(5) 水質検査成績	45
(6) 月別浄水薬品使用量	62

4. 浄水の状況

(1) 月別取水量

(単位: m³)

区分 月別	鷺倉山水源地 (土湯)		とく沢水源地 (高湯)		草薺沢水源地 (茂庭)		計	
	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	6,829	228	3,641	121	3,680	123	14,150	472
5	7,570	244	3,574	115	3,837	124	14,981	483
6	7,328	244	3,510	117	3,597	120	14,435	481
7	7,431	240	3,487	112	3,915	126	14,833	478
8	8,390	271	3,925	127	4,179	135	16,494	532
9	7,026	234	3,445	115	3,842	128	14,313	477
10	6,408	207	3,840	124	3,643	118	13,891	448
11	6,508	217	3,780	126	3,537	118	13,825	461
12	7,854	253	3,583	116	3,938	127	15,375	496
1	6,694	216	3,963	128	3,970	128	14,627	472
2	6,063	209	3,874	134	4,170	144	14,107	486
3	5,783	187	3,414	110	3,843	124	13,040	421
計	83,884		44,036		46,151		174,071	
平均	6,990	230	3,670	121	3,846	126	14,506	477
最大	8月 8,390	8月 271	1月 3,963	2月 134	8月 4,179	2月 144	8月 16,494	8月 532
最小	3月 5,783	3月 187	3月 3,414	3月 110	11月 3,537	10月 118	3月 13,040	3月 421
日最大	8月12日 337		11月3日 199		2月9日 206		8月12日 687	

(2)月別配水量

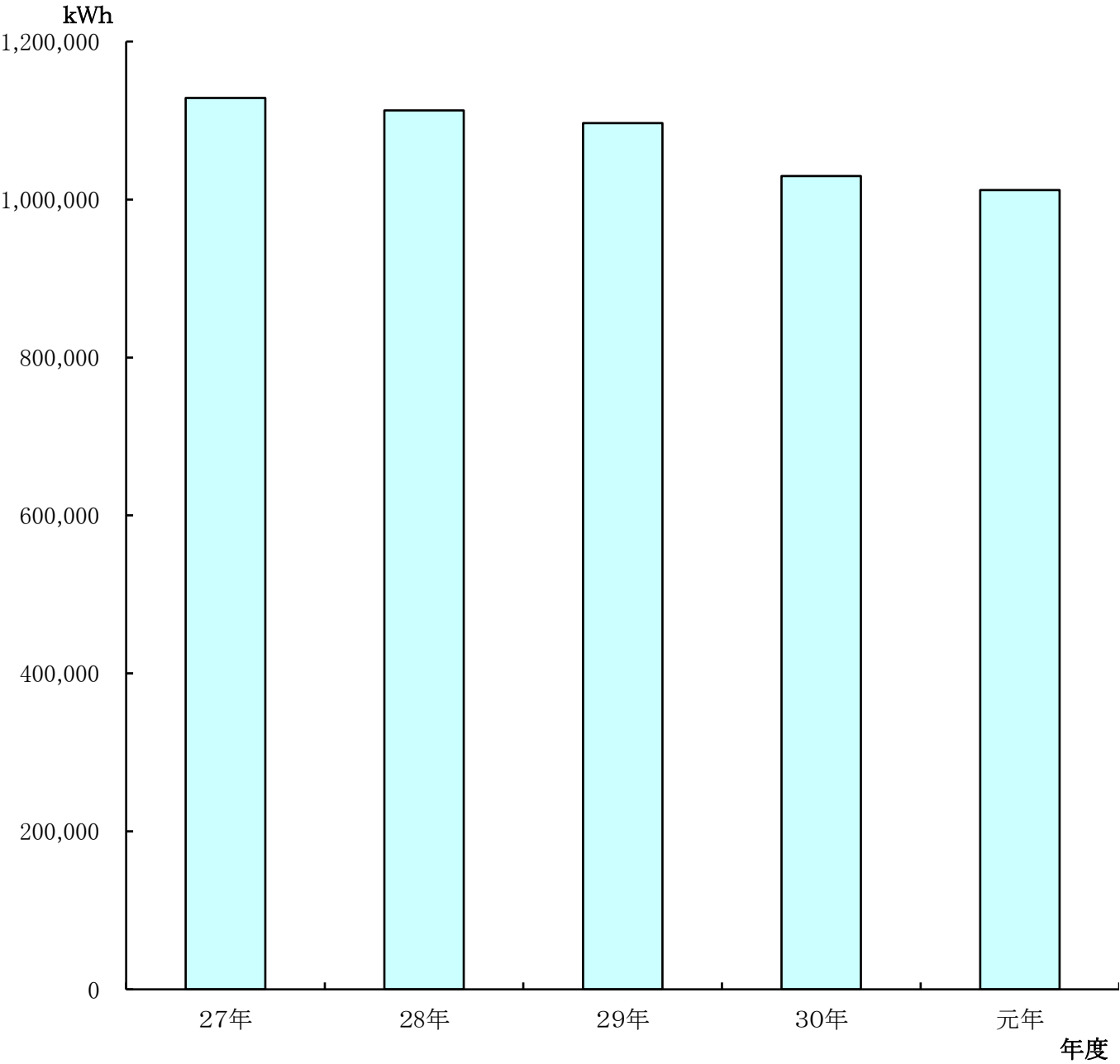
(単位：m³)

区分 月別	企 業 団 受 水											
	南部受水池		中央部受水池		北部配水池		飯野受水池		鳥川配水池		小 計	
	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	568,790	18,960	982,632	32,754	726,572	24,219	38,576	1,286	101,712	3,390	2,418,282	80,609
5	597,424	19,272	1,032,383	33,303	774,516	24,984	41,857	1,350	108,269	3,493	2,554,449	82,402
6	571,776	19,059	1,001,666	33,389	730,379	24,346	40,518	1,351	101,717	3,391	2,446,056	81,535
7	600,696	19,377	1,031,515	33,275	753,456	24,305	41,117	1,326	106,112	3,423	2,532,896	81,706
8	621,268	20,041	1,075,923	34,707	791,877	25,544	43,288	1,396	109,032	3,517	2,641,388	85,206
9	565,547	18,852	995,971	33,199	734,533	24,484	38,620	1,287	101,693	3,390	2,436,364	81,212
10	575,816	18,575	1,011,150	32,618	756,014	24,388	39,149	1,263	104,413	3,368	2,486,542	80,211
11	562,540	18,751	982,793	32,760	732,777	24,426	37,570	1,252	100,921	3,364	2,416,601	80,553
12	585,872	18,899	1,040,234	33,556	763,355	24,624	39,070	1,260	104,966	3,386	2,533,497	81,726
1	579,664	18,699	1,012,095	32,648	753,290	24,300	38,696	1,248	104,120	3,359	2,487,865	80,254
2	546,142	18,832	982,479	33,879	693,485	23,913	36,606	1,262	98,322	3,390	2,357,034	81,277
3	579,791	18,703	1,017,951	32,837	752,861	24,286	41,042	1,324	104,821	3,381	2,496,466	80,531
計	6,955,326		12,166,792		8,963,115		476,109		1,246,098		29,807,440	
平均	579,611	19,004	1,013,899	33,243	746,926	24,489	39,676	1,301	103,842	3,405	2,483,953	81,441
最大	8月 621,268	8月 20,041	8月 1,075,923	8月 34,707	8月 791,877	8月 25,544	8月 43,288	8月 1,396	8月 109,032	8月 3,517	8月 2,641,388	8月 85,206
最小	2月 546,142	10月 18,575	2月 982,479	10月 32,618	2月 693,485	2月 23,913	2月 36,606	1月 1,248	2月 98,322	1月 3,359	2月 2,357,034	10月 80,211
日最大	7月31日 22,153		12月19日 37,847		8月6日 27,134		6月12日 1,598		7月9日 4,254		8月6日 90,534	

(単位：m³)

区分 月別	自 己 水 源										合 計	
	横塚水源地 (予備水源)		油畑配水池		神ノ森浄水場		茂庭焼松山浄水場		小 計			
	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	0	0	6,829	228	3,641	121	3,680	123	14,150	472	2,432,432	81,081
5	0	0	7,570	244	3,574	115	3,837	124	14,981	483	2,569,430	82,885
6	0	0	7,328	244	3,510	117	3,597	120	14,435	481	2,460,491	82,016
7	0	0	7,431	240	3,487	112	3,915	126	14,833	478	2,547,729	82,185
8	0	0	8,390	271	3,925	127	4,179	135	16,494	532	2,657,882	85,738
9	0	0	7,026	234	3,445	115	3,842	128	14,313	477	2,450,677	81,689
10	0	0	6,408	207	3,840	124	3,643	118	13,891	448	2,500,433	80,659
11	0	0	6,508	217	3,780	126	3,537	118	13,825	461	2,430,426	81,014
12	0	0	7,854	253	3,583	116	3,938	127	15,375	496	2,548,872	82,222
1	0	0	6,694	216	3,963	128	3,970	128	14,627	472	2,502,492	80,726
2	0	0	6,063	209	3,874	134	4,170	144	14,107	486	2,371,141	81,763
3	0	0	5,783	187	3,414	110	3,843	124	13,040	421	2,509,506	80,952
計	0	0	83,884		44,036		46,151		174,071		29,981,511	
平均	—	—	6,990	229	3,670	120	3,846	126	14,506	476	2,498,459	81,917
最大	—	—	8月 8,390	8月 271	1月 3,963	2月 134	8月 4,179	2月 144	8月 16,494	8月 532	8月 2,657,882	8月 85,738
最小	—	—	3月 5,783	3月 187	3月 3,414	3月 110	11月 3,537	10月 118	3月 13,040	3月 421	2月 2,371,141	10月 80,659
日最大	—	—	8月12日 337		11月3日 199		2月9日 206		8月12日 687		7月19日 95,460	

(3) 電力消費量推移(グラフ)



(単位:kWh)

年 度	2 7 年	28年	2 9 年	3 0 年	元年
電力消費量	1, 128, 495	1, 112, 691	1, 096, 549	1, 029, 611	1, 011, 930
うち動力費抽出分	802, 595	792, 126	794, 732	735, 374	724, 251

(4)電力使用量及び本体料金

(単位：KWH、円)

施 設 名 区 分	北 部 配 水 池		館 ノ 山 配 水 池		堰 坂 加 圧 ポ ン プ 所	
	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金
令 和 元 年 度	3,915	116,963	5,890	154,106	15,517	384,179
平 成 30 年 度	4,051	121,011	6,162	160,889	15,657	388,062
増 △ 減	△ 136	△ 4,048	△ 272	△ 6,783	△ 140	△ 3,883
前 年 度 比 %	96.64	96.65	95.59	95.78	99.11	99.00

瀬 沼 加 圧 ポ ン プ 所		中 央 部 受 水 池		清 水 原 加 圧 ポ ン プ 所		安 養 寺 加 圧 ポ ン プ 所	
電 力 量	電 力 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 力 料 金	電 力 量	電 気 料 金
14,785	436,842	43,996	1,316,537	7,290	344,877	5,201	133,776
14,585	436,676	45,802	1,353,680	7,305	345,762	5,582	140,724
200	166	△ 1,806	△ 37,143	△ 15	△ 885	△ 381	△ 6,948
101.37	100.04	96.06	97.26	99.79	99.74	93.17	95.06

山 神 配 水 池		大 平 山 配 水 池		弁 天 山 配 水 池		南 向 台 加 圧 ポ ン プ 所	
電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金
3,952	117,959	4,421	131,340	7,296	200,763	140,269	2,717,946
3,958	118,193	4,436	132,140	7,442	207,991	149,354	2,865,406
△ 6	△ 234	△ 15	△ 800	△ 146	△ 7,228	△ 9,085	△ 147,460
99.85	99.80	99.66	99.39	98.04	96.52	93.92	94.85

絵 馬 平 加 圧 ポ ン プ 所		館 ノ 前 加 圧 ポ ン プ 所		信 夫 山 第 2 ポ ン プ 所		三 本 木 配 水 ポ ン プ 所	
電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金
10,119	286,384	306,316	5,218,683	12,628	405,472	1,745	99,604
9,924	284,318	308,309	5,384,638	10,370	368,432	1,709	98,905
195	2,066	△ 1,993	△ 165,955	2,258	37,040	36	699
101.96	100.73	99.35	96.92	121.77	110.05	102.11	100.71

鳥 川 配 水 池		南 部 受 水 池		金 剛 山 配 水 池		上 名 倉 配 水 池	
電 力 量	電 力 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金	電 力 量	電 気 料 金
5,657	150,720	5,036	196,354	14,409	392,552	3,618	112,341
6,172	165,846	6,184	238,068	14,306	383,278	4,223	129,161
△ 515	△ 15,126	△ 1,148	△ 41,714	103	9,274	△ 605	△ 16,820
91.66	90.88	81.44	82.48	100.72	102.42	85.67	86.98

(単位：KWH、円)

桜本加圧ポンプ所		朝日館配水池		浅川配水池		下川崎加圧ポンプ所	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
8,478	208,567	709	20,842	1,534	52,540	5,220	132,503
8,270	206,315	826	23,243	1,771	59,175	5,558	138,697
208	2,252	△ 117	△ 2,401	△ 237	△ 6,635	△ 338	△ 6,194
102.52	101.09	85.84	89.67	86.62	88.79	93.92	95.53

蓬萊高架水槽		桜台高架水槽		清水町配水池		大波加圧ポンプ所	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
4,432	128,245	1,215	38,091	3,785	158,014	126,743	2,646,177
4,961	143,968	1,294	40,031	3,808	158,867	119,108	2,527,343
△ 529	△ 15,723	△ 79	△ 1,940	△ 23	△ 853	7,635	118,834
89.34	89.08	93.89	95.15	99.40	99.46	106.41	104.70

水原加圧ポンプ所		南沢加圧ポンプ所		飯野受水池		飯野第2加圧ポンプ所	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
6,469	240,250	3,328	102,509	8,093	238,305	2,708	317,228
6,826	246,249	2,326	87,295	8,082	238,621	2,804	318,903
△ 357	△ 5,999	1,002	15,214	11	△ 316	△ 96	△ 1,675
94.77	97.56	143.08	117.43	100.14	99.87	96.58	99.47

屈坂加圧ポンプ所		神ノ森浄水場		油畑配水池		地藏原配水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電力料金
9,991	287,891	11,771	371,409	17,849	539,801	4,868	127,423
15,585	377,110	17,714	523,954	13,768	397,415	1,507	38,201
△ 5,594	△ 89,219	△ 5,943	△ 152,545	4,081	142,386	3,361	89,222
64.11	76.34	66.45	70.89	129.64	135.83	323.03	333.56

下川崎配水池		水原配水池		三本木配水槽		絵馬平配水槽	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
176	6,997	1,435	39,366	2,897	71,964	0	5,615
227	7,985	1,437	39,585	2,905	72,259	0	5,636
△ 51	△ 988	△ 2	△ 219	△ 8	△ 295	0	△ 21
77.53	87.63	99.86	99.45	99.72	99.59	—	99.63

(単位：KWH、円)

南向台配水池		高林高架水槽		大波配水池		富山配水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電力料金
2,531	62,986	1,053	25,710	1,138	29,145	585	18,475
2,690	67,772	997	25,472	1,185	30,037	583	18,470
△ 159	△ 4,786	56	238	△ 47	△ 892	2	5
94.09	92.94	105.62	100.93	96.03	97.03	100.34	100.03

枋窪配水池		飯野第三配水池		飯野千貫森配水池		茂庭浄水場	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
855	27,262	2,018	53,269	246	8,314	19,783	548,183
934	29,135	2,212	58,255	242	8,316	20,581	570,454
△ 79	△ 1,873	△ 194	△ 4,986	4	△ 2	△ 798	△ 22,271
91.54	93.57	91.23	91.44	101.65	99.98	96.12	96.10

茂庭第二配水池		茂庭第三配水池		その他の施設		施設管理センター	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
266	12,319	3,493	88,539	1,188	111,953	105,128	2,288,353
267	12,355	3,792	95,644	1,828	134,249	106,379	2,334,887
△ 1	△ 36	△ 299	△ 7,105	△ 640	△ 22,296	△ 1,251	△ 46,534
99.63	99.71	92.11	92.57	64.99	83.39	98.82	98.01

水道局本庁舎		電食防止施設使用分		合 計		うち動力費抽出分	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
36,846	791,401	3,039	91,396	1,011,930	22,808,440	724,251	15,616,419
40,954	850,981	2,659	80,982	1,029,611	23,291,041	735,374	15,933,772
△ 4,108	△ 59,580	380	10,414	△ 17,681	△ 482,601	△ 11,123	△ 317,353
89.97	93.00	114.29	112.86	98.28	97.93	98.49	98.01

(5) 水質検査成績

令和元年度の水質検査は、『福島市水道局 平成31年度 水質検査計画』に基づき実施しました。
この年報では、水質基準項目の検査結果について掲載しています。

『福島市水道局 平成31年度 水質検査計画』の概要

基本方針

(1)

検査項目は、水道法で定められている「毎日検査」、「水質基準項目」、水質管理上留意すべき項目として設定されている「水質管理目標設定項目」とします。また、水道局独自の検査項目として水源の水質調査等を実施します。

(2)

検査地点については、水道法で検査が義務付けられている給水栓（蛇口）や各水源とします。

(3)

検査頻度については、法令に基づき実施します。

原水及び水道水の水質状況

事業名	福島市上水道事業			
浄水施設名	すりかみ浄水場 (浄水受水)	土湯地区	高湯地区	茂庭地区
		油畑配水池	神ノ森浄水場	焼松山浄水場
水源	貯留水 (摺上川ダム)	湧水	表流水 (とく沢)	表流水 (草蒔沢)
原水の汚染の恐れがある要因	水道水源保護条例により水質が保全され、人為的な汚染の可能性は低い。	周辺環境からみて人為的な汚染の可能性は低い。	降雨等による濁水や落葉。	降雨等による濁水や落葉。
水質管理上注目すべき項目	塩素酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸、総トリハロメタン、2-メチルイソボルネオール、ジェオスミン、pH値、放射性セシウム※	塩素酸、濁度、放射性セシウム※	塩素酸、クロロホルム、有機物、色度、濁度、放射性セシウム※	塩素酸、クロロホルム、ジクロロ酢酸、総トリハロメタン、トリクロロ酢酸、有機物、色度、濁度、放射性セシウム※
備考	福島地方水道用水供給企業団（すりかみ浄水場）から浄水受水			

本市の水道水は、各浄水施設で適切に原水を処理したものであり、これまでの検査結果も、水質基準を満たしています。

※放射性セシウムの試験は、福島県水道水モニタリング計画に基づき、国と県により実施されています。

検査地点

- 予備水源を含む水源5箇所
- 土湯地区、高湯地区及び茂庭地区の各浄水施設における原水3箇所
- 各配水池系25箇所の給水栓（蛇口）

検査項目と頻度

- 毎日検査（色、濁り、消毒の残留効果）・・・1日1回以上
- 水質基準項目・・・1ヶ月に1回以上
- 水質管理目標設定項目（水質基準項目に準ずる項目）・・・年2回以上
- 独自検査項目・・・水源水質検査：年1回

クリプトスポリジウム試験等：随時

水質検査体制

『福島地方水道用水供給企業団共同水質検査計画』により、福島地方水道用水供給企業団のすりかみ浄水場で主な水質検査業務を実施します。クリプトスポリジウム等の検査を実施する場合は、水道法第20条第3項に基づく厚生労働大臣の登録を受けた水質検査機関へ委託して実施します。また、末端給水栓における毎日検査は配水池系毎に市民の方々へ委託しています。

検査地点一覧表

企業団受水

番号	水系名	検査地点	配水系統
1	企業団受水	中野地内 給水栓	北部直送/枋窪配水池系
2		東湯野地内 給水栓	館ノ山配水池系
3		岡部地内 給水栓	北部配水池系
4		上鳥渡地内 給水栓	中央部受水池系
5		大笹生地内 給水栓	富山配水池系
6		御山地内 給水栓	山神配水池系
7		野田町地内 給水栓	弁天山配水池系
8		山口地内 給水栓	大平山配水池系
9		岡島地内 給水栓	茶臼森配水池系
10		渡利中山地内 給水栓	南向台配水池/絵馬平配水槽系
11		水原地内 給水栓	水原配水池系
12		大笹生中ノ内地内 給水栓	上名倉配水池系
13		荒井地内 給水栓	金剛山/地藏原配水池系
14		下川崎地内 給水栓	浅川/下川崎配水池系
15		田沢地内 給水栓	蓬萊高架水槽系
16		黒岩地内 給水栓	桜台高架水槽系
17		大波地内 給水栓	大波配水池系
18		伏拝地内 給水栓	南部受水池系
19		鳥谷野地内 給水栓	清水町配水池系
20		永井川地内 給水栓	鳥川配水池系
21		西宮平地内 給水栓	飯野受水池系
22		明治地内 給水栓	飯野第3配水池系
水源-1	横塚水源	横塚水源地 第一湧水井	休止中（予備水源）

土湯地区

番号	水系名	検査地点	配水系統
水源-2	鷺倉山水系	鷺倉山水源地 第一湧水井	
水源-3		鷺倉山水源地 第二湧水井	
原水-1		油畑配水池 入口	
23		土湯地内 給水栓	油畑/屈坂配水池系

高湯地区

番号	水系名	検査地点	配水系統
水源-4	神ノ森水系	神ノ森水源地 取水口（とく沢）	
原水-2		神ノ森浄水場 着水井	浄水場入口
24		高湯地内 給水栓	神ノ森浄水場配水池系

茂庭地区

番号	水系名	検査地点	配水系統
水源-5	茂庭水系	草蒔沢水源地 取水口（草蒔沢）	
原水-3		焼松山浄水場 入口	浄水場入口
25		茂庭地内 給水栓	松森沢/小芦平配水池系

＊”水源-1”は、年4回検査を実施し、”水源-2～5”は、年1回検査を実施。

検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			北部直送/栃窪配水池系			館ノ山配水池系		
			給水栓（中野）			給水栓（東湯野）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	28.0	3.0	15.0	31.0	4.5	15.6
b	水 温	℃	26.5	4.0	14.9	25.0	8.0	16.1
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.06	0.06	0.06	0.07	0.06	0.07
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0097	0.0063	0.0080	0.0058	0.0045	0.0052
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.005	0.002	0.003	0.004	0.002	0.003
25	ジブロモクロロメタン	m g / L	0.0013	0.0007	0.0010	0.0010	0.0008	0.0009
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0153	0.0100	0.0128	0.0101	0.0079	0.0090
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.005	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004
29	ブロモジクロロメタン	m g / L	0.0044	0.0030	0.0038	0.0033	0.0026	0.0029
30	ブロモホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	0.01	0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	0.02	0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.7	5.3	6.1	7.6	4.7	5.7
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	17	16	17	18	17	18
40	蒸発残留物	m g / L	46	46	46	46	44	45
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.2	7.1	7.1	7.2	7.1	7.2
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	65	55	60	68	57	61
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			北部配水池系			中央部受水池系		
			給水栓（岡部）			給水栓（上鳥渡）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	30.5	-1.5	13.6	29.0	3.5	15.0
b	水 温	℃	18.0	6.5	12.1	21.0	7.0	12.8
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0049	0.0041	0.0045	0.0039	0.0036	0.0038
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.003	0.003	0.003	0.004	0.003	0.003
25	ジブromクロロメタン	m g / L	0.0011	0.0007	0.0009	0.0008	0.0006	0.0007
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0091	0.0074	0.0081	0.0069	0.0065	0.0067
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003
29	ブromジクロロメタン	m g / L	0.0031	0.0025	0.0027	0.0023	0.0020	0.0022
30	ブromホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	5.6	4.2	4.6	5.6	4.2	4.6
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.7	3.1	5.8	7.6	4.8	5.7
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	18	17	18	18	16	17
40	蒸発残留物	m g / L	48	44	46	46	41	44
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.6	0.4	0.4	0.6	0.4	0.4
47	pH値	—	7.2	7.1	7.2	7.2	7.0	7.1
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	69	58	62	68	55	59
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			富山配水池系			山神配水池系		
			給水栓（大笹生）			給水栓（御山）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	27.0	3.0	13.5	27.0	7.0	15.7
b	水 温	℃	24.0	4.0	14.3	22.5	6.0	14.3
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0092	0.0054	0.0074	0.0055	0.0045	0.0051
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.005	0.003	0.004	0.004	< 0.002	0.002
25	ジブromクロロメタン	m g / L	0.0012	0.0008	0.0010	0.0011	0.0008	0.0009
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0145	0.0090	0.0119	0.0095	0.0078	0.0088
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.006	0.005	0.006	0.004	0.004	0.004
29	ブromジクロロメタン	m g / L	0.0041	0.0028	0.0035	0.0031	0.0025	0.0028
30	ブromホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.6	5.3	6.0	7.6	5.3	6.0
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	18	18	18	17	17	17
40	蒸発残留物	m g / L	48	44	46	47	43	45
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジオオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.6	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.5	7.1	7.3	7.2	7.1	7.2
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	68	60	63	68	58	61
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			弁天山配水池系			大平山配水池系		
			給水栓（野田町）			給水栓（山口）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	29.0	4.0	15.6	26.0	1.5	14.1
b	水 温	℃	25.0	6.5	15.0	20.0	7.0	13.0
c	残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0044	0.0040	0.0043	0.0049	0.0043	0.0047
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.004	0.004	0.003	0.004
25	ジブromクロロメタン	mg/L	0.0009	0.0006	0.0008	0.0010	0.0008	0.0009
26	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	0.0081	0.0071	0.0075	0.0086	0.0076	0.0083
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.003	0.003	0.003	0.005	0.004	0.004
29	ブromジクロロメタン	mg/L	0.0028	0.0023	0.0025	0.0028	0.0025	0.0027
30	ブromホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	0.05	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.6	4.2	4.6	4.3	4.3	4.3
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	7.7	4.7	5.7	7.6	4.9	5.8
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	mg/L	18	16	17	17	17	17
40	蒸発残留物	mg/L	47	38	44	46	42	44
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	mg/L	0.5	0.4	0.4	0.6	0.4	0.4
47	pH値	—	7.1	7.0	7.1	7.2	7.1	7.1
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μs/cm	67	56	59	68	57	60
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2. 大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			茶臼森配水池系			南向台配水池/絵馬平配水槽系		
			給水栓（岡島）			給水栓（渡利中山）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	26.0	4.0	14.3	30.0	4.0	13.5
b	水 温	℃	26.5	7.0	15.8	25.0	8.0	15.7
c	残 留 塩 素	m g / L	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	0.002	< 0.001	< 0.001	0.002	< 0.001	0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.06	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0099	0.0058	0.0074	0.0084	0.0068	0.0076
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.004	< 0.002	< 0.002	0.002	< 0.002	< 0.002
25	ジブロモクロロメタン	m g / L	0.0015	0.0009	0.0011	0.0013	0.0008	0.0011
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0169	0.0098	0.0124	0.0139	0.0112	0.0125
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.006	0.005	0.005	0.006	0.005	0.005
29	ブロモジクロロメタン	m g / L	0.0055	0.0031	0.0039	0.0043	0.0034	0.0038
30	ブロモホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	0.02	< 0.01	0.01	0.03	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	5.6	4.2	4.6	4.3	4.3	4.3
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.7	5.0	5.9	7.8	5.0	5.9
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	18	16	17	18	18	18
40	蒸発残留物	m g / L	48	41	45	52	47	50
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.2	7.1	7.1	7.9	7.2	7.4
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	67	57	60	69	59	63
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			水原配水池系			上名倉配水池系		
			給水栓（水原）			給水栓（大笹生中ノ内）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	31.5	4.5	16.3	27.0	1.0	14.5
b	水 温	℃	27.0	6.0	15.3	24.0	7.0	14.5
c	残 留 塩 素	m g / L	0.6	0.2	0.4	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	1	0	0	2	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0094	0.0062	0.0078	0.0060	0.0049	0.0054
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.006	0.002	0.004	0.005	< 0.002	0.003
25	ジブromクロロメタン	m g / L	0.0012	0.0008	0.0010	0.0011	0.0008	0.0009
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0143	0.0102	0.0123	0.0102	0.0084	0.0092
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.006	0.006	0.006	0.005	0.004	0.004
29	ブromジクロロメタン	m g / L	0.0040	0.0030	0.0035	0.0032	0.0026	0.0029
30	ブromホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	0.01	0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	0.02	0.02	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	4.5	4.4	4.5	4.3	4.3	4.3
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.8	5.2	6.0	7.6	5.3	6.0
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	17	16	17	17	17	17
40	蒸発残留物	m g / L	43	39	41	46	44	45
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.2	7.1	7.2	7.2	7.1	7.2
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	68	56	60	67	58	61
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2. 大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			金剛山/地蔵原配水池系			浅川/下川崎配水池系		
			給水栓（荒井）			給水栓（下川崎）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	25.0	1.0	12.7	32.0	6.5	17.0
b	水 温	℃	23.0	6.0	14.5	28.0	8.0	16.5
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.4	0.4	0.5	0.2	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1, 4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	0.09	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0089	0.0057	0.0074	0.0118	0.0073	0.0096
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.005	0.005	0.005	0.006	0.003	0.004
25	ジブromクロロメタン	m g / L	0.0012	0.0008	0.0010	0.0016	0.0010	0.0013
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0136	0.0095	0.0117	0.0187	0.0117	0.0151
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.005	0.005	0.005	0.006	0.005	0.006
29	ブromジクロロメタン	m g / L	0.0038	0.0030	0.0034	0.0053	0.0034	0.0043
30	ブromホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	4.4	4.3	4.4	4.5	4.4	4.5
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.7	4.7	5.8	7.9	3.2	5.9
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	18	18	18	18	18	18
40	蒸発残留物	m g / L	50	46	48	45	44	45
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.6	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.5	7.3	7.4	7.6	7.4	7.5
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	71	59	63	70	61	65
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			蓬萊高架水槽系			桜台高架水槽系		
			給水栓（田沢）			給水栓（黒岩）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	32.0	5.5	16.9	31.5	5.0	16.0
b	水 温	℃	18.0	6.0	12.0	19.5	7.0	13.1
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.06	0.06	0.06	0.07	0.05	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0044	0.0039	0.0041	0.0044	0.0038	0.0041
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.004	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004
25	ジブロモクロロメタン	m g / L	0.0009	0.0008	0.0008	0.0009	0.0007	0.0008
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0076	0.0071	0.0074	0.0075	0.0069	0.0073
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003
29	ブロモジクロロメタン	m g / L	0.0026	0.0024	0.0025	0.0025	0.0023	0.0024
30	ブロモホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	5.5	4.2	4.6	5.5	4.2	4.6
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.6	4.7	5.8	7.6	5.0	5.8
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	18	17	17	18	17	17
40	蒸発残留物	m g / L	45	41	43	48	44	46
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.2	7.0	7.1	7.2	7.0	7.1
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	67	56	60	67	56	60
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2. 大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			大波配水池系			南部受水池系		
			給水栓（大波）			給水栓（伏拝）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	32.0	3.0	15.6	31.0	4.5	15.6
b	水 温	℃	26.0	6.0	15.9	19.0	5.0	11.9
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0088	0.0065	0.0079	0.0041	0.0036	0.0038
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.005	< 0.002	0.002	0.004	0.003	0.004
25	ジブロモクロロメタン	m g / L	0.0012	0.0009	0.0011	0.0009	0.0006	0.0008
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0141	0.0108	0.0128	0.0070	0.0066	0.0069
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.005	0.004	0.005	0.003	0.003	0.003
29	ブロモジクロロメタン	m g / L	0.0042	0.0034	0.0039	0.0024	0.0023	0.0023
30	ブロモホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	5.7	4.3	4.7	4.3	4.2	4.3
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.8	3.3	5.9	7.7	5.0	5.9
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	20	18	19	17	17	17
40	蒸発残留物	m g / L	48	44	46	46	45	46
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.8	7.4	7.6	7.2	7.0	7.1
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	70	61	65	67	56	60
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			清水町配水池系			鳥川配水池系		
			給水栓（鳥谷野）			給水栓（永井川）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	29.0	9.0	18.1	32.5	3.0	17.6
b	水 温	℃	19.0	8.0	13.3	21.5	7.5	14.3
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	1	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	0.002	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0058	0.0046	0.0051	0.0040	0.0037	0.0039
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.004	0.002	0.003	0.004	0.002	0.003
25	ジブromクロロメタン	m g / L	0.0011	0.0008	0.0009	0.0009	0.0006	0.0008
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0098	0.0085	0.0089	0.0071	0.0067	0.0069
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.004	0.003	0.004	0.003	0.003	0.003
29	ブromジクロロメタン	m g / L	0.0031	0.0028	0.0030	0.0024	0.0023	0.0023
30	ブromホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	5.6	4.2	4.7	5.5	4.2	4.6
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.8	3.2	5.8	7.6	4.9	5.9
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	18	16	17	18	16	17
40	蒸発残留物	m g / L	49	41	44	44	40	42
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.6	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
47	pH値	—	7.3	7.2	7.2	7.2	7.0	7.1
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	68	57	61	66	56	59
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			企 業 団 受 水			企 業 団 受 水		
			飯野受水池系			飯野第3配水池系		
			給水栓（西宮平）			給水栓（明治）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	30.5	4.5	15.4	31.0	5.0	14.9
b	水 温	℃	27.0	6.5	15.8	24.0	8.0	14.5
c	残 留 塩 素	m g / L	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.05	0.06
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	0.0075	0.0056	0.0066	0.0075	0.0055	0.0063
24	ジクロロ酢酸	m g / L	0.004	< 0.002	0.002	0.005	0.002	0.003
25	ジブロモクロロメタン	m g / L	0.0013	0.0009	0.0011	0.0012	0.0009	0.0010
26	臭素酸	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	0.0126	0.0096	0.0112	0.0121	0.0094	0.0104
28	トリクロロ酢酸	m g / L	0.004	0.004	0.004	0.005	0.004	0.004
29	ブロモジクロロメタン	m g / L	0.0040	0.0031	0.0035	0.0036	0.0024	0.0031
30	ブロモホルム	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	4.3	4.2	4.3	5.6	4.2	4.6
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	7.8	3.1	5.8	7.8	3.2	5.8
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	18	17	18	19	18	18
40	蒸発残留物	m g / L	42	42	42	52	43	47
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	0.6	0.4	0.5	0.6	0.4	0.4
47	pH値	—	7.3	7.2	7.3	7.5	7.3	7.4
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	69	59	62	70	60	63
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）2.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数／実施回数で表記

区分 検査項目			土 湯 地 区			土 湯 地 区		
			油畑配水池			油畑/屈坂配水池系		
			入口（原水）			給水栓（土湯）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	24.0	1.0	11.0	24.0	1.0	11.3
b	水 温	℃	18.0	7.5	11.1	18.5	6.0	11.6
c	残 留 塩 素	m g / L	—	—	—	0.6	0.4	0.5
1	一般細菌	個/mL	32	1	5	0	0	0
2	大腸菌	MPN/100mL : —	0	0	0	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	m g / L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	—	—	—	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	—	—	—	0.0004	0.0002	0.0003
24	ジクロロ酢酸	m g / L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
25	ジブロモクロロメタン	m g / L	—	—	—	0.0003	< 0.0002	0.0002
26	臭素酸	m g / L	—	—	—	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	—	—	—	0.0011	0.0006	0.0009
28	トリクロロ酢酸	m g / L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
29	ブロモジクロロメタン	m g / L	—	—	—	0.0004	0.0003	0.0004
30	ブロモホルム	m g / L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	—	—	—	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	0.02	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	3.0	2.8	2.9	3.3	3.1	3.2
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	1.3	1.0	1.2	1.5	1.1	1.4
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	22	21	22	24	21	22
40	蒸発残留物	m g / L	64	62	63	66	62	63
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
47	pH値	—	7.0	6.9	6.9	7.1	7.0	7.0
48	味	—	—	—	—	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	1.2	< 0.1	0.2	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	—	—	—	65	58	61
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	—	—	—

注）2.大腸菌・・・原水は最確数で、最大値、最小値、平均値を表記。給水栓では、検出回数／実施回数で表記（定性）。

48.味及び49.臭気・・・給水栓については、異常あり回数／実施回数で表記。

48.味・・・原水では実施しない。

49.臭気・・・原水は、検出回数／実施回数で表記。

区分 検査項目			高 湯 地 区			高 湯 地 区		
			神ノ森浄水場			神ノ森浄水場配水池系		
			着水井（原水）			給水栓（高湯）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気 温	℃	22.0	-1.0	10.3	25.2	-1.0	12.1
b	水 温	℃	14.0	2.0	7.5	17.0	2.0	9.6
c	残 留 塩 素	m g / L	—	—	—	0.6	0.4	0.5
1	一般細菌	個/mL	440	0	44	0	0	0
2	大腸菌	MPN/100mL : —	1,600	0	140	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	m g / L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	m g / L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	m g / L	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
12	フッ素及びその化合物	m g / L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13	ホウ素及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	m g / L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	m g / L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	m g / L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	m g / L	—	—	—	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	m g / L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	m g / L	—	—	—	0.0036	0.0014	0.0022
24	ジクロロ酢酸	m g / L	—	—	—	0.003	< 0.002	< 0.002
25	ジブロモクロロメタン	m g / L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
26	臭素酸	m g / L	—	—	—	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	m g / L	—	—	—	0.0046	0.0021	0.0029
28	トリクロロ酢酸	m g / L	—	—	—	0.004	0.002	0.003
29	ブロモジクロロメタン	m g / L	—	—	—	0.0010	0.0005	0.0007
30	ブロモホルム	m g / L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	m g / L	—	—	—	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	m g / L	0.02	0.01	0.02	0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	m g / L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	m g / L	2.8	2.5	2.6	3.2	3.0	3.1
37	マンガン及びその化合物	m g / L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	m g / L	2.1	< 1.0	1.2	1.8	1.4	1.5
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	m g / L	19	18	19	21	19	20
40	蒸発残留物	m g / L	90	89	90	100	90	94
41	陰イオン界面活性剤	m g / L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	m g / L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	m g / L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	m g / L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	m g / L	3.4	< 0.3	0.4	0.3	< 0.3	< 0.3
47	pH値	—	7.5	7.3	7.4	7.6	7.4	7.5
48	味	—	—	—	—	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	6/12	—	—	0/12
50	色度	度	16	< 1	2	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	10	< 0.1	1.0	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μ s / c m	—	—	—	63	49	60
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	14	0	1	—	—	—

注）2.大腸菌・・・原水は最確数で、最大値、最小値、平均値を表記。給水栓では、検出回数／実施回数で表記（定性）。

48.味及び49.臭気・・・給水栓については、異常あり回数／実施回数で表記。

48.味・・・原水では実施しない。

49.臭気・・・原水は、検出回数／実施回数で表記。

区分 検査項目			茂庭地区			茂庭地区		
			焼松山浄水場			松森沢/小芦平配水池系		
			入口（原水）			給水栓（茂庭）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a	気温	℃	24.0	3.0	13.7	27.0	4.0	15.7
b	水温	℃	19.0	4.0	10.6	25.0	6.0	15.2
c	残留塩素	mg/L	—	—	—	0.5	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	180	1	38	0	0	0
2	大腸菌	MPN/100mL : —	220	0	40	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.002	< 0.001	0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	0.002	0.001	0.002	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	< 0.1	0.1	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	—	—	—	0.08	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	—	—	—	0.0248	0.0050	0.0144
24	ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.006	0.005	0.005
25	ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0004	0.0003	0.0004
26	臭素酸	mg/L	—	—	—	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	0.0302	0.0074	0.0182
28	トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.018	0.004	0.010
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0034	0.0020	0.0025
30	ブロモホルム	mg/L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.14	< 0.01	0.06	0.02	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	0.25	< 0.01	0.11	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01	0.02
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.6	4.5	4.5	6.6	4.9	5.5
37	マンガン及びその化合物	mg/L	0.025	< 0.001	0.009	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	4.2	3.2	3.8	5.8	4.8	5.2
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	mg/L	32	28	30	45	29	35
40	蒸発残留物	mg/L	69	67	68	92	66	77
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	mg/L	2.4	0.6	1.1	0.9	0.4	0.5
47	pH値	—	7.5	7.4	7.5	7.0	6.8	6.9
48	味	—	—	—	—	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	11/12	—	—	0/12
50	色度	度	13	2	5	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	2.9	0.1	1.0	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μs/cm	—	—	—	126	88	106
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	3	0	1	—	—	—

注）2.大腸菌・・・原水は最確数で、最大値、最小値、平均値を表記。給水栓では、検出回数／実施回数で表記（定性）。

48.味及び49.臭気・・・給水栓については、異常あり回数／実施回数で表記。

48.味・・・原水では実施しない。

49.臭気・・・原水は、検出回数／実施回数で表記。

基準項目（水源別）

源・採水箇所			横塚水源 地第1湧水井	鷺倉山水源 地第1湧水井	鷺倉山水源 地第2湧水井	神ノ森水源 地取水口	草葺沢水源 地取水口
検査項目 / 平成31・令和元年度 採水月			※	10月9日	10月9日	10月2日	10月16日
天 候 (前日/当日)			—	曇/晴	曇/晴	晴/晴	晴/晴
a	気 温	℃	9.4	9.0	11.5	11.0	12.7
b	水 温	℃	12.8	12.0	11.0	9.0	13.3
1	一般細菌	個/mL	17	3	16	12	62
2	大腸菌（最確数）	MPN/100mL	0	0	0	0	49
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.002
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.1	0.2	0.2	< 0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.04
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.06
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.1	3.0	3.0	2.8	4.5
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.003
38	塩化物イオン	mg/L	1.5	1.2	1.3	1.3	3.8
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	mg/L	22	22	23	20	26
40	蒸発残留物	mg/L	58	60	61	102	66
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	mg/L	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	0.9
47	pH値	—	7.9	6.9	6.9	7.5	7.5
49	臭気	—	異常なし	異常なし	異常なし	藻臭	藻臭
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	4
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	0.2	1.4
独自 検査 項目	嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	0	0
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	—	0.7	0.7	< 0.5	0.7
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	—	< 0.5	< 0.5	< 0.5	1.5
	総窒素	mg/L	—	0.1	0.1	< 0.1	0.2
	総リン	mg/L	—	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01
	浮遊物質(SS)	mg/L	—	< 1	1	< 1	1
	アンモニア態窒素	mg/L	—	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01

注）横塚水源は、年4回（4月8日、7月8日、10月9日、1月8日）の平均値。

(6)月別浄水薬品使用量

◎ 次亜塩素酸ナトリウム (12%溶液)

(単位:kg)

区分 月別	瀬沼加圧ポンプ所		下川崎加圧ポンプ所		大波加圧ポンプ所		水原加圧ポンプ所		飯野第3配水池		金剛山配水池		安養寺加圧ポンプ所		油畑配水池		神ノ森浄水場		茂庭焼松山浄水場 (第3配水池含む)	
	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均
4月	3.3	0.110	3.8	0.127	15.3	0.510	3.0	0.100	18.2	0.608	32.6	1.087	3.4	0.113	72.4	2.413	44.2	1.473	49.4	1.647
5月	3.4	0.110	4.1	0.132	15.4	0.497	3.2	0.103	19.8	0.637	34.5	1.113	3.6	0.116	80.3	2.590	43.4	1.400	51.2	1.653
6月	3.3	0.110	3.7	0.123	15.6	0.520	3.0	0.100	19.1	0.636	33.7	1.123	3.4	0.113	77.7	2.590	42.6	1.420	47.5	1.583
7月	4.0	0.129	3.6	0.116	18.7	0.603	3.0	0.097	19.4	0.625	35.3	1.139	3.0	0.097	78.8	2.542	42.4	1.368	52.7	1.700
8月	4.7	0.152	3.9	0.126	19.8	0.639	3.3	0.106	20.1	0.650	37.8	1.219	3.0	0.097	89.0	2.871	47.7	1.539	55.6	1.793
9月	3.5	0.117	3.7	0.123	14.2	0.473	3.3	0.110	18.1	0.605	34.0	1.133	2.8	0.093	74.5	2.483	41.9	1.397	49.9	1.662
10月	3.5	0.113	3.5	0.113	14.6	0.471	3.3	0.106	18.3	0.590	32.9	1.061	2.8	0.090	68.0	2.194	46.7	1.506	46.7	1.507
11月	3.3	0.110	3.8	0.127	15.3	0.510	2.9	0.097	17.3	0.578	32.3	1.077	2.7	0.090	69.0	2.300	45.9	1.530	45.6	1.520
12月	3.2	0.103	4.3	0.139	16.4	0.529	2.7	0.087	18.1	0.585	31.5	1.016	2.8	0.090	83.3	2.687	43.5	1.403	51.4	1.656
1月	2.9	0.094	3.6	0.116	15.5	0.500	2.5	0.081	18.0	0.582	30.9	0.997	2.6	0.084	71.0	2.290	48.1	1.552	52.9	1.707
2月	2.3	0.079	3.4	0.117	13.9	0.479	2.3	0.079	17.2	0.592	28.4	0.979	2.4	0.083	64.3	2.217	47.1	1.624	55.8	1.923
3月	2.5	0.081	3.8	0.123	15.1	0.487	2.5	0.081	18.8	0.607	31.1	1.003	2.5	0.081	61.4	1.981	41.5	1.339	51.4	1.657
計	40.0		45.0		190.0		35.0		223.0		395.0		35.0		890.0		535.0		610.0	
平均	3.3	0.109	3.8	0.123	15.8	0.519	2.9	0.096	18.6	0.609	32.9	1.079	2.9	0.096	74.2	2.432	44.6	1.462	50.8	1.667
最高	8月	8月	12月	12月	8月	8月	8月	9月	8月	8月	8月	8月	5月	5月	8月	8月	1月	2月	2月	2月
	4.7	0.152	4.3	0.139	19.8	0.639	3.3	0.110	20.1	0.650	37.8	1.219	3.6	0.116	89.0	2.871	48.1	1.624	55.8	1.923
最低	2月	2月	2月	10月	2月	10月	2月	2月	2月	11月	2月	2月	2月	3月	3月	3月	3月	3月	11月	10月
	2.3	0.079	3.4	0.113	13.9	0.471	2.3	0.079	17.2	0.578	28.4	0.979	2.4	0.081	61.4	1.981	41.5	1.339	45.6	1.507

(6)月別浄水薬品使用量

◎ ポリ塩化アルミニウム

(単位:kg)

区分 月別	茂庭焼松山浄水場	
	使用量	日平均
4月	85.8	2.86
5月	81.3	2.62
6月	102.6	3.42
7月	145.7	4.70
8月	104.4	3.37
9月	82.5	2.75
10月	172.8	5.57
11月	87.4	2.91
12月	74.8	2.41
1月	67.0	2.16
2月	63.6	2.27
3月	86.9	2.80
計	1,154.8	
平均	96.2	3.16
最高	10月 172.8	10月 5.57
最低	2月 63.6	1月 2.16

◎希硫酸 (20%)

(単位:kg)

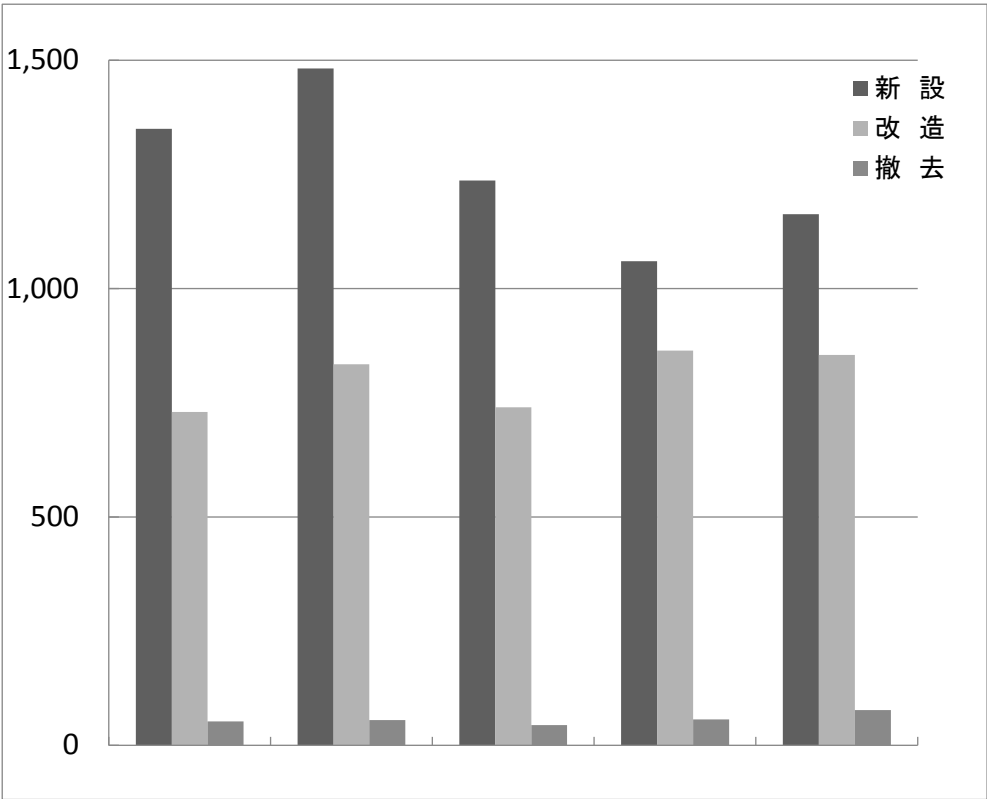
区分 月別	茂庭焼松山浄水場	
	使用量	日平均
4月	276.1	9.20
5月	305.0	9.84
6月	295.4	9.85
7月	196.1	6.33
8月	242.6	7.83
9月	227.4	7.58
10月	180.2	5.81
11月	237.5	7.92
12月	270.0	8.71
1月	246.7	7.96
2月	226.4	8.09
3月	232.1	7.49
計	2,935.5	
平均	244.6	8.04
最高	5月 305.0	6月 9.85
最低	10月 180.2	10月 5.81

5. 給水工事の状況

(1) 給水装置工事推移（グラフ）	65
(2) 給水装置工事件数	66
(3) 月別給水装置工事件数	66
(4) 量水器設置状況	67
(5) 配・給水管修繕等件数	68
(6) しゅん工検査件数	69
(7) 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数	69
(8) 届出・諸願等の処理件数	70
(9) 導水管布設延長	71
(10) 管種別導水管布設延長	73
(11) 送水管布設延長	75
(12) 管種別送水管布設延長	77
(13) 配水管布設延長	79
(14) 管種別配水管布設延長	81
(15) 導・送・配水管布設延長総括表	83

5. 給水工事の状況

(1) 給水装置工事推移 (グラフ)



平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度

(単位：件)

年度 区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新 設	1, 350	1, 482	1, 237	1, 060	1, 163
改 造	730	834	740	864	855
撤 去	52	55	44	57	77
合 計	2, 132	2, 371	2, 021	1, 981	2, 095

(2)給水装置工事件数

(単位:件)

工種別 地区別	新 設	改 造	撤 去	計
福 島 地 区	1,163	851	77	2,091
土 湯 地 区	0	3	0	3
高 湯 地 区	0	0	0	0
茂 庭 地 区	0	1	0	1
計	1,163	855	77	2,095

(3)月別給水装置工事件数

(単位:件)

地区別	工種別 月別	新 設	改 造	撤 去	計
福 島 地 区	4	111	73	7	191
	5	110	95	7	212
	6	102	98	5	205
	7	116	78	8	202
	8	81	73	7	161
	9	97	64	7	168
	10	120	59	4	183
	11	90	57	5	152
	12	96	71	6	173
	1	79	50	4	133
	2	66	53	8	127
	3	95	80	9	184
	計	1,163	851	77	2,091
	月平均	97	71	6	174
土 湯 地 区	4	0	0	0	0
	5	0	2	0	2
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	1	0	1
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	3	0	3
	月平均	0	0	0	0
高 湯 地 区	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
	月平均	0	0	0	0
茂 庭 地 区	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	1	0	1
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	1	0	1
	月平均	0	0	0	0

(4) 量水器設置状況

ア. 取付状況

(単位：個)

種別	口 径 区 分	13mm (S)	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
新設・改造による取付	福 島 地 区	0	852	965	16	12	8	10	0	0	0	1,863
	土 湯 地 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高 湯 地 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂 庭 地 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	852	965	16	12	8	10	0	0	0	1,863
検満・不良による取付	福 島 地 区	168	11,845	4,675	395	138	147	34	4	6	2	17,414
	土 湯 地 区	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
	高 湯 地 区	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	茂 庭 地 区	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	168	11,849	4,677	397	138	147	35	4	6	2	17,423
合 計		168	12,701	5,642	413	150	155	45	4	6	2	19,286

イ. 取外状況

(単位：個)

種別	口 径 区 分	13mm (S)	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
装置撤去による取外	福 島 地 区	0	98	14	5	1	2	0	0	0	0	120
	土 湯 地 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高 湯 地 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂 庭 地 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	98	14	5	1	2	0	0	0	0	120
検満・不良による取外	福 島 地 区	168	11,845	4,675	395	138	147	34	4	6	2	17,414
	土 湯 地 区	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
	高 湯 地 区	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	茂 庭 地 区	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	168	11,849	4,677	397	138	147	35	4	6	2	17,423
合 計		168	11,947	4,691	402	139	149	35	4	6	2	17,543

(5) 配・給水管修繕等件数

区分		項 目		件 数	
工事・修繕	配・給水管等漏水修繕	鑄鉄管漏水		1 件	
		石綿管漏水		2 件	
		銅管漏水		17 件	
		鉛管漏水		6 件	
		銅管漏水		200 件	
		ビニール管漏水		38 件	
		ポリエチレン管漏水		6 件	
		分水栓漏水		4 件	
		止水栓漏水		18 件	
		仕切弁漏水		2 件	
		空気弁漏水		1 件	
		残存管漏水撤去		3 件	
		その他漏水・排水弁漏水		3 件	
		小計		301 件	
	配・給水管等修繕ほか	止水栓修繕		2 件	
		仕切弁修繕		2 件	
		空気弁修繕		0 件	
		給水不円滑		15 件	
		弁・栓筐修繕		23 件	
		配・給水管修繕		1 件	
		配・給水管移設		3 件	
		排水施設修繕		4 件	
		減圧弁修繕		1 件	
		路面復旧		214 件	
		その他		11 件	
		小計		276 件	
	消火栓修繕	消火栓漏水		1 件	
		本体取替		1 件	
		消火栓撤去		1 件	
		嵩上げ・嵩下げ		3 件	
		鉄蓋取替		8 件	
		パッキンング取替		0 件	
		その他		0 件	
		小計		14 件	
合 計				591 件	
調査・立会業務		調 査		422 件	
		現 場 立 会		1,216 件	
合 計				1,638 件	

(6) しゅん工検査件数

(単位：件)

地 区 工事種別		福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
新 設 工 事	合 格	1,135	0	0	0	1,135
	中間検査	2	0	0	0	2
改 造 工 事	合 格	879	3	0	1	883
	中間検査	9	0	0	0	9
撤 去 工 事	合 格	65	0	0	0	65
	中間検査	0	0	0	0	0
計	合 格	2,079	3	0	1	2,083
	中間検査	11	0	0	0	11

(7) 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数

(単位：件)

地 区 管理者別		福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
国	道	19	0	0	0	19
県	道	38	0	0	0	38
市	道	444	0	0	0	444
河	川	10	0	0	0	10
里 道 ・ 農 道 ・ 区 画 道		2	0	0	0	2
更	新	280	0	0	0	280
計		793	0	0	0	793

(注) 国道－１級国道（４号・１３号）

河川－国・県・市

県道－２級国道及び県道

(8) 届出・諸願等の処理件数

(単位：件)

種 別 \ 地 区	福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
断 水 届	171	0	0	0	171
給水管寄付願届	18	0	0	0	18
所有者変更届	1,376	0	0	1	1,377
台帳閲覧	14,638	10	2	10	14,660
貯水槽点検件数	2	0	0	0	2

(9) 導水管布設延長

(単位：m)

地区別	口径 区分	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm
福島 地区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
土 湯 地区	既 設	272.00	41.00	84.10	0.00	1,257.30	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	272.00	41.00	84.10	0.00	1,257.30	0.00	0.00	0.00	0.00
高 湯 地区	既 設	0.00	0.00	1,879.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	1,879.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂 庭 地区	既 設	0.00	0.00	806.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	806.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	既 設	272.00	41.00	2,770.98	0.00	1,257.30	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	272.00	41.00	2,770.98	0.00	1,257.30	0.00	0.00	0.00	0.00

(単位：m)

地 区 別	口径 区分	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
福 島 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
土 湯 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,654.40
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,654.40
高 湯 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,879.90
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,879.90
茂 庭 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	806.98
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	806.98
合 計	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,341.28
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,341.28

(10) 管種別導水管布設延長

(単位：m)

管 種 別	口径 区分	5 0 mm	7 5 mm	1 0 0 mm	1 2 5 mm	1 5 0 mm	2 0 0 mm	2 5 0 mm	3 0 0 mm	3 5 0 mm
C I P cast iron pipe	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
D I P ductile iron pipe	既 設	0.00	7.00	1,975.47	0.00	1,238.30	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	7.00	1,975.47	0.00	1,238.30	0.00	0.00	0.00	0.00
S P steel pipe	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
V P vinyl chloride pipe	既 設	0.00	0.00	706.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	706.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
H I V P high impact vinyl chloride pipe	既 設	272.00	34.00	77.00	0.00	19.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	272.00	34.00	77.00	0.00	19.00	0.00	0.00	0.00	0.00
SGP — VB hard vinyl chloride lined steel pipe	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A C P asbestos cement pipe	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
P P polyethylene pipe	既 設	0.00	0.00	12.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	12.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
N C P nylon coated steel pipe	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
S S P stainless steel pipe	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	既 設	272.00	41.00	2,770.98	0.00	1,257.30	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	272.00	41.00	2,770.98	0.00	1,257.30	0.00	0.00	0.00	0.00

(単位：m)

管 種 別	口径	4 0 0 mm	4 5 0 mm	5 0 0 mm	6 0 0 mm	7 0 0 mm	8 0 0 mm	1 0 0 0 mm	計
	区分								
C I P cast iron pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
D I P ductile iron pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,220.77
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,220.77
S P steel pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
V P vinyl chloride pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	706.31
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	706.31
H I V P high impact vinyl chloride pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	402.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	402.00
SGP — VB hard vinyl chloride pipe lining steel pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A C P asbestos cement pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
P P polyethylene pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.20
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.20
N C P nylon coated steel pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
S S P stainless steel pipe	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,341.28
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,341.28

(11) 送水管布設延長

(単位：m)

地 区 別	口径 区分	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm
福 島 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	4,293.10	3,502.40	2,134.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	4,293.10	3,502.40	2,134.00
土 湯 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高 湯 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂 庭 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	4,293.10	3,502.40	2,134.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	4,293.10	3,502.40	2,134.00

(単位：m)

地 区 別	口径 区分	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
福 島 地 区	既 設	6,921.00	1,438.00	9,553.40	11,566.00	6,578.00	11,777.00	97.00	59,196.90
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	6,921.00	1,438.00	9,553.40	11,566.00	6,578.00	11,777.00	97.00	59,196.90
土 湯 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高 湯 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂 庭 地 区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	既 設	6,921.00	1,438.00	9,553.40	11,566.00	6,578.00	11,777.00	97.00	59,196.90
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	6,921.00	1,438.00	9,553.40	11,566.00	6,578.00	11,777.00	97.00	59,196.90

(12) 管種別送水管布設延長

(単位：m)

管 種 別			口径		5 0 mm	7 5 mm	1 0 0 mm	1 2 5 mm	1 5 0 mm	2 0 0 mm	2 5 0 mm	3 0 0 mm	3 5 0 mm
			区分										
C I P 鑄 鉄 管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
D I P ダクタイル鉄管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	2,728.00	3,502.40	2,134.00		
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	2,728.00	3,502.40	2,134.00		
S P 鋼 管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,565.10	0.00	0.00		
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,565.10	0.00	0.00		
V P 硬質塩化ビニール管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
H I V P 耐 衝 撃 性 硬質塩化ビニール管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
SGP — VB 硬 質 塩 化 ビ ニ ー ル 管 ライニング鋼管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
A C P 石綿セメント管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
P P ポリエチレン管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
N C P ナイロンコート鋼管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
S S P ステンレス鋼鋼管	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合 計	既 設 当 年 撤 去 計	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	4,293.10	3,502.40	2,134.00		
		度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		撤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,337.00	4,293.10	3,502.40	2,134.00		

(単位：m)

管 種 別	口径		4 0 0 mm	4 5 0 mm	5 0 0 mm	6 0 0 mm	7 0 0 mm	8 0 0 mm	1 0 0 0 mm	計
	区分									
C I P 鋳 鉄 管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
D I P ダクタイル鉄管	既 設	6,903.00	1,438.00	9,370.40	10,183.00	6,578.00	11,777.00	97.00		56,047.80
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	6,903.00	1,438.00	9,370.40	10,183.00	6,578.00	11,777.00	97.00		56,047.80
S P 鋼 管	既 設	18.00	0.00	183.00	1,383.00	0.00	0.00	0.00		3,149.10
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	18.00	0.00	183.00	1,383.00	0.00	0.00	0.00		3,149.10
V P 硬質塩化ビニール管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
H I V P 耐 衝 撃 性 硬質塩化ビニール管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
SGP — VB 硬 質 塩 化 ビ ニ ー ル 管 ライニング鋼管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
A C P 石綿セメント管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
P P ポリエチレン管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
N C P ナイロンコート鋼管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
S S P ステンレス鋼鋼管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
合 計	既 設	6,921.00	1,438.00	9,553.40	11,566.00	6,578.00	11,777.00	97.00		59,196.90
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	計	6,921.00	1,438.00	9,553.40	11,566.00	6,578.00	11,777.00	97.00		59,196.90

(13) 配水管布設延長

(単位：m)

地区別	口径 区分	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm
福 島 地 区	既 設	102,832.20	335,526.79	503,052.25	2,888.90	235,596.69	187,440.28	49,838.20	53,321.38	18,069.21
	当年度	1,208.90	2,623.40	1,763.90	0.00	728.10	2,587.80	94.90	338.20	△ 366.00
	計	104,041.10	338,150.19	504,816.15	2,888.90	236,324.79	190,028.08	49,933.10	53,659.58	17,703.21
土 湯 地 区	既 設	55.80	641.00	1,498.30	0.00	479.50	47.50	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	55.80	641.00	1,498.30	0.00	479.50	47.50	0.00	0.00	0.00
高 湯 地 区	既 設	557.10	589.67	700.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	557.10	589.67	700.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂 庭 地 区	既 設	327.00	3,167.08	5,195.50	0.00	3,687.56	1,933.86	1,482.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	327.00	3,167.08	5,195.50	0.00	3,687.56	1,933.86	1,482.00	0.00	0.00
合 計	既 設	103,772.10	339,924.54	510,446.14	2,888.90	239,763.75	189,421.64	51,320.20	53,321.38	18,069.21
	当年度	1,208.90	2,623.40	1,763.90	0.00	728.10	2,587.80	94.90	338.20	△ 366.00
	計	104,981.00	342,547.94	512,210.04	2,888.90	240,491.85	192,009.44	51,415.10	53,659.58	17,703.21

(単位：m)

地区別	口径 区分	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
福島 地区	既 設	23,981.20	4,700.00	15,168.80	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,547,715.60
	当年度	△ 268.20	△ 468.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,242.30
	計	23,713.00	4,231.30	15,168.80	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,555,957.90
土 湯 地区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,722.10
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,722.10
高地 湯 地区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,846.86
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,846.86
茂 庭 地区	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,793.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,793.00
合 計	既 設	23,981.20	4,700.00	15,168.80	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,568,077.56
	当年度	△ 268.20	△ 468.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,242.30
	計	23,713.00	4,231.30	15,168.80	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,576,319.86

(14) 管種別配水管布設延長

(単位：m)

管 種 別	口径		5 0 mm	7 5 mm	1 0 0 mm	1 2 5 mm	1 5 0 mm	2 0 0 mm	2 5 0 mm	3 0 0 mm
	区分									
C I P 铸 鉄 管	既 設		41.10	5,132.12	3,930.75	0.00	2,746.90	1,333.00	0.00	0.00
	当 年 度		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去		0.00	0.00	96.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計		41.10	5,132.12	3,834.05	0.00	2,746.90	1,333.00	0.00	0.00
D I P ダクタイル鉄管	既 設		5.00	135,902.83	445,077.97	0.00	219,339.55	184,214.19	49,569.00	52,111.22
	当 年 度		0.00	2,732.60	2,313.10	0.00	1,579.60	2,672.10	53.20	1,984.30
	撤 去		0.00	47.40	646.30	0.00	346.10	127.10	0.00	1,684.80
	計		5.00	138,588.03	446,744.77	0.00	220,573.05	186,759.19	49,622.20	52,410.72
S P 鋼 管	既 設		2,060.50	1,050.20	1,167.05	2,482.90	2,189.90	2,977.35	1,655.70	948.56
	当 年 度		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去		0.00	10.00	0.00	0.00	0.00	178.50	0.00	0.00
	計		2,060.50	1,040.20	1,167.05	2,482.90	2,189.90	2,798.85	1,655.70	948.56
V P 硬質塩化ビニール管	既 設		3,423.60	5,931.64	14,406.01	406.00	13,718.60	0.00	0.00	0.00
	当 年 度		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去		0.00	1,413.10	978.90	0.00	1,083.10	0.00	0.00	0.00
	計		3,423.60	4,518.54	13,427.11	406.00	12,635.50	0.00	0.00	0.00
H I V P 耐 衝 撃 性 硬質塩化ビニール管	既 設		51,306.05	189,563.45	42,566.38	0.00	962.50	362.90	0.00	0.00
	当 年 度		208.70	246.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去		0.00	427.50	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計		51,514.75	189,382.75	42,558.38	0.00	962.50	362.90	0.00	0.00
SGP — VB 硬 質 塩 化 ビ ニ ー ル 管 ライニング鋼管	既 設		606.20	72.70	28.10	0.00	15.80	0.00	0.00	0.00
	当 年 度		5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計		611.20	72.70	28.10	0.00	15.80	0.00	0.00	0.00
A C P 石綿セメント管	既 設		0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00
	当 年 度		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計		0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00
P P ポリエチレン管	既 設		46,292.35	2,226.70	2,547.80	0.00	369.20	114.00	0.00	65.00
	当 年 度		1,438.60	1,542.00	1,180.70	0.00	577.70	24.10	0.00	38.70
	撤 去		443.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計		47,287.55	3,768.70	3,728.50	0.00	946.90	138.10	0.00	103.70
N C P ナイロンコート鋼管	既 設		0.00	37.90	286.58	0.00	108.20	31.50	0.00	0.00
	当 年 度		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計		0.00	37.90	286.58	0.00	108.20	31.50	0.00	0.00
S S P ステンレス鋼管	既 設		37.30	7.00	435.50	0.00	293.10	388.70	95.50	196.60
	当 年 度		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	197.20	41.70	0.00
	撤 去		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計		37.30	7.00	435.50	0.00	293.10	585.90	137.20	196.60
合 計	既 設		103,772.10	339,924.54	510,446.14	2,888.90	239,763.75	189,421.64	51,320.20	53,321.38
	当 年 度		1,652.30	4,521.40	3,493.80	0.00	2,157.30	2,893.40	94.90	2,023.00
	撤 去		443.40	1,898.00	1,729.90	0.00	1,429.20	305.60	0.00	1,684.80
	計		104,981.00	342,547.94	512,210.04	2,888.90	240,491.85	192,009.44	51,415.10	53,659.58

(単位：m)

管 種 別	口径 区分	3 5 0 mm	4 0 0 mm	4 5 0 mm	5 0 0 mm	6 0 0 mm	7 0 0 mm	8 0 0 mm	1 0 0 0 mm	計
C I P 鑄 鉄 管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	13,183.87
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	96.70
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	13,087.17
D I P ダクタイ鉄管	既 設	17,524.91	20,440.30	4,452.00	14,684.80	8,341.00	4,208.00	1,545.00	754.70	1,158,170.47
	当 年 度	0.00	318.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11,653.80
	撤 去	366.00	587.10	468.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,273.50
	計	17,158.91	20,172.10	3,983.30	14,684.80	8,341.00	4,208.00	1,545.00	754.70	1,165,550.77
S P 鋼 管	既 設	517.70	3,526.40	221.80	462.90	332.00	86.00	33.00	0.00	19,711.96
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	188.50
	計	517.70	3,526.40	221.80	462.90	332.00	86.00	33.00	0.00	19,523.46
V P 硬質塩化ビニール管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	37,885.85
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,475.10
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	34,410.75
H I V P 耐 衝 撃 性 硬質塩化ビニール管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	284,761.28
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	455.50
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	435.50
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	284,781.28
SGP — VB 硬 質 塩 化 ビ ニ ール 管 ライニング鋼管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	722.80
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	727.80
A C P 石綿セメント管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00
P P ポリエチレン管	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	51,615.05
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,801.80
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	443.40
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	55,973.45
N C P ナイロンコート鋼管	既 設	26.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	490.78
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	26.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	490.78
S S P ステンレス鋼鋼管	既 設	0.00	14.50	26.20	21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1,515.50
	当 年 度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	238.90
	撤 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	14.50	26.20	21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1,754.40
合 計	既 設	18,069.21	23,981.20	4,700.00	15,168.80	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,568,077.56
	当 年 度	0.00	318.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	17,155.00
	撤 去	366.00	587.10	468.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,912.70
	計	17,703.21	23,713.00	4,231.30	15,168.80	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,576,319.86

(15) 導・送・配水管布設延長総括表

(地区別)

(単位：m)

地区	種別 区分	導水管	送水管	配水管	計
福島地区	既設	0.00	59,196.90	1,547,715.60	1,606,912.50
	当年度	0.00	0.00	17,155.00	17,155.00
	撤去	0.00	0.00	8,912.70	8,912.70
	計	0.00	59,196.90	1,555,957.90	1,615,154.80
土湯地区	既設	1,654.40	0.00	2,722.10	4,376.50
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	1,654.40	0.00	2,722.10	4,376.50
高湯地区	既設	1,879.90	0.00	1,846.86	3,726.76
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	1,879.90	0.00	1,846.86	3,726.76
茂庭地区	既設	806.98	0.00	15,793.00	16,599.98
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	806.98	0.00	15,793.00	16,599.98

(合計)

(単位：m)

種別 区分	導水管	送水管	配水管	計
既設	4,341.28	59,196.90	1,568,077.56	1,631,615.74
当年度	0.00	0.00	17,155.00	17,155.00
撤去	0.00	0.00	8,912.70	8,912.70
合計	4,341.28	59,196.90	1,576,319.86	1,639,858.04

6. 業務の状況

(1) 業務実績	85
(2) 配水量及び給水人口推移（グラフ）	87
(3) 用途別及び口径別、給水戸数（延戸数）並びに使用水量	88
(4) 業態別給水戸数（延戸数）及び使用水量	89
(5) 給水使用及び休・廃止件数推移（グラフ）	90
(6) 業態別給水戸数及び使用水量（グラフ）	91
(7) 水道料金徴収区分別調定件数（グラフ）	91

6. 業 務 の 状 況

(1) 業 務 実 績

ア. 戸数及び人口、普及率、配給水量

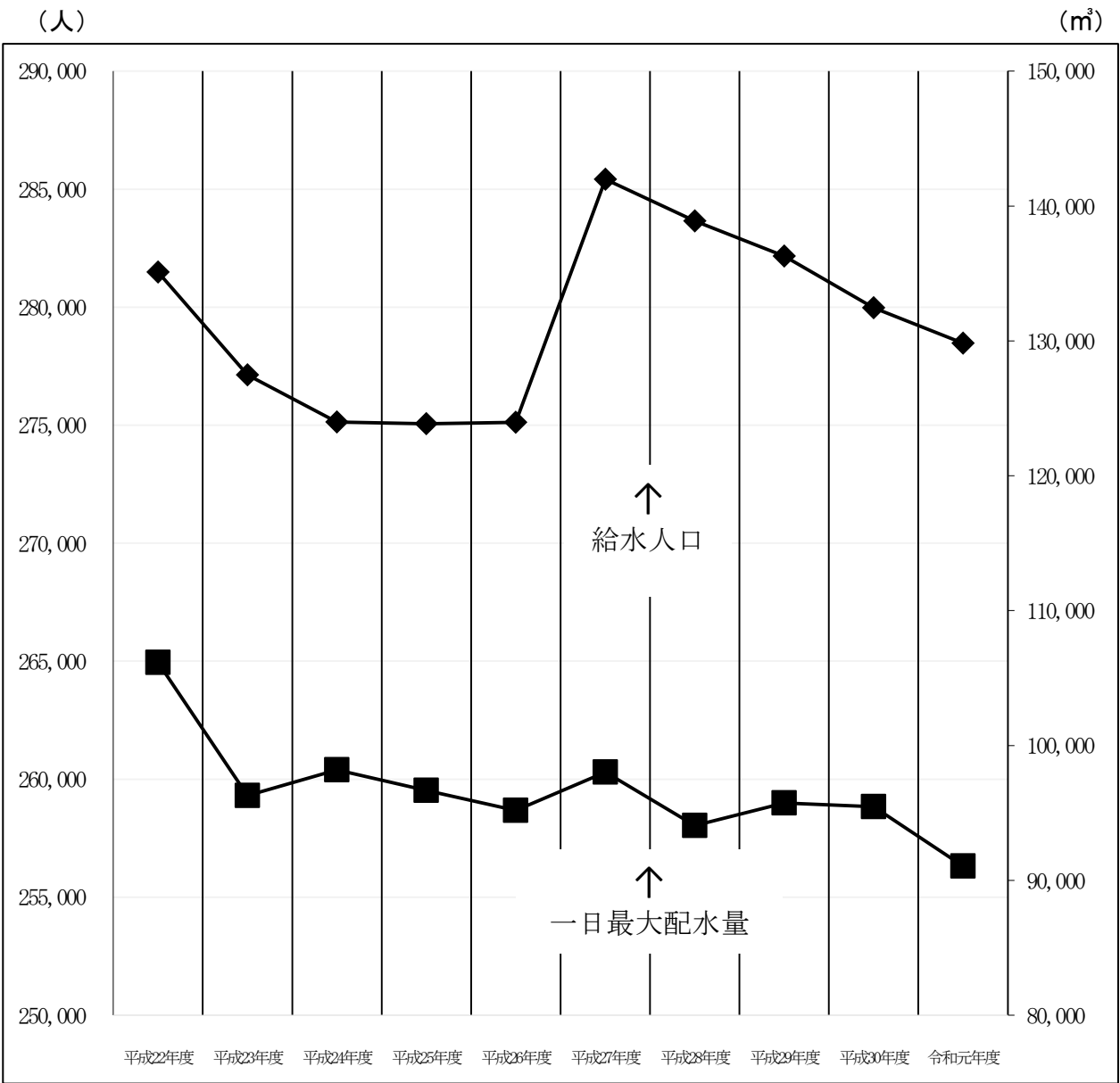
地区別 年度 区 分		福 島 地 区		土 湯 地 区		高 湯 地 区		茂 庭 地 区		合 計		
		平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	
行政区域内人口 (人)		A	285,339	283,767	502	490	90	82	364	343	286,295	284,682
給水区域内人口 (人)		B	282,182	280,630	502	490	90	82	364	343	283,138	281,545
給 水	戸 数 (戸)		126,673	127,076	119	115	20	18	196	197	127,008	127,406
	人 口 (人)	C	279,072	277,614	457	447	78	70	364	343	279,971	278,474
普 及 率		C/A	97.8%	97.8%	91.0%	91.2%	86.7%	85.4%	100.0%	100.0%	97.8%	97.8%
給 水 普 及 率		C/B	98.9%	98.9%	91.0%	91.2%	86.7%	85.4%	100.0%	100.0%	98.9%	98.9%
年 間 総 配 水 量 (m³)			30,194,364	29,807,440	97,926	83,884	47,703	44,036	48,225	37,689	30,388,218	29,973,049
年 間 総 給 水 量 (m³)			28,440,400	27,944,020	87,398	70,979	47,190	42,049	45,709	34,127	28,620,697	28,091,175
年 間 有 収 水 量 (m³)			27,277,007	26,819,546	84,296	68,274	45,830	40,792	35,798	32,758	27,442,931	26,961,370

※ 分水量6,056m³を含む。(平成30年度6,282m³)

イ. 事業別水量

区 分 地区別	年間総取水量	年間総受水量	年間総配水量 (A)	年間総給水量 (B)	有 効 率 (B)/(A)
	(m ³)	(m ³)	(m ³)	(m ³)	(%)
福 島 地 区	0	29,807,440	29,807,440	27,944,020	93.7
土 湯 地 区	83,884	0	83,884	70,979	84.6
高 湯 地 区	44,036	0	44,036	42,049	95.5
茂 庭 地 区	46,151	0	46,151	42,854	92.9
計	174,071	29,807,440	29,981,511	28,099,902	93.7

(2) 配水量及び給水人口推移（グラフ）



	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
 給水人口 (人)	281,491	277,127	275,132	275,062	275,117	285,424	283,654	282,162	279,971	278,474
 一日最大配水量 (m³)	106,151	96,291	98,190	96,662	95,184	98,025	94,063	95,743	95,460	91,052

(3)用途別及び口径別、給水戸数(延戸数)並びに使用水量

用途	地区別	口径(mm)	13	20	25	30	40	50	75	100	150	合 計
		内 訳										
一般用	福島地区	延 戸 数(戸)	1,053,054	443,487	22,789	8,596	6,126	4,139	713	198	48	1,539,150
		年間使用量(m ³)	12,491,449	8,431,005	839,706	742,746	1,140,232	1,538,420	806,114	276,208	499,600	26,765,480
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	11.9	19.0	36.8	86.4	186.1	371.7	1,130.6	1,395.0	10,408.3	17.4
	土湯地区	延 戸 数(戸)	981	191	96	94	13	55	0	0	0	1,430
		年間使用量(m ³)	9,274	5,226	3,320	42,892	136	7,426	0	0	0	68,274
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	9.5	27.4	34.6	456.3	10.5	135.0	0.0	0.0	0.0	47.7
	高湯地区	延 戸 数(戸)	56	44	61	24	24	36	0	0	0	245
		年間使用量(m ³)	576	1,624	4,330	2,346	7,134	24,782	0	0	0	40,792
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	10.3	36.9	71.0	97.8	297.3	688.4	0.0	0.0	0.0	166.5
	茂庭地区	延 戸 数(戸)	2,026	226	39	24	12	36	0	0	0	2,363
		年間使用量(m ³)	18,852	2,960	250	294	1,010	9,392	0	0	0	32,758
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	9.3	13.1	6.4	12.3	84.2	260.9	0.0	0.0	0.0	13.9
	小計	延 戸 数(戸)	1,056,117	443,948	22,985	8,738	6,175	4,266	713	198	48	1,543,188
		年間使用量(m ³)	12,520,151	8,440,815	847,606	788,278	1,148,512	1,580,020	806,114	276,208	499,600	26,907,304
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	11.9	19.0	36.9	90.2	186.0	370.4	1,130.6	1,395.0	10,408.3	17.4
公衆浴場用	福島地区	延 戸 数(戸)	48	60	36	0	0	12	0	0	0	156
		年間使用量(m ³)	9,022	19,888	8,898	0	0	10,202	0	0	0	48,010
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	188.0	331.5	247.2	0.0	0.0	850.2	0.0	0.0	0.0	307.8
	土湯地区	延 戸 数(戸)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		年間使用量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計	延 戸 数(戸)	48	60	36	0	0	12	0	0	0	156
		年間使用量(m ³)	9,022	19,888	8,898	0	0	10,202	0	0	0	48,010
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	188.0	331.5	247.2	0.0	0.0	850.2	0.0	0.0	0.0	307.8
合 計		延 戸 数(戸)	1,056,165	444,008	23,021	8,738	6,175	4,278	713	198	48	1,543,344
		年間使用量(m ³)	12,529,173	8,460,703	856,504	788,278	1,148,512	1,590,222	806,114	276,208	499,600	26,955,314
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	11.9	19.1	37.2	90.2	186.0	371.7	1,130.6	1,395.0	10,408.3	17.5

※二本松市分水量6,056m³は含まない。

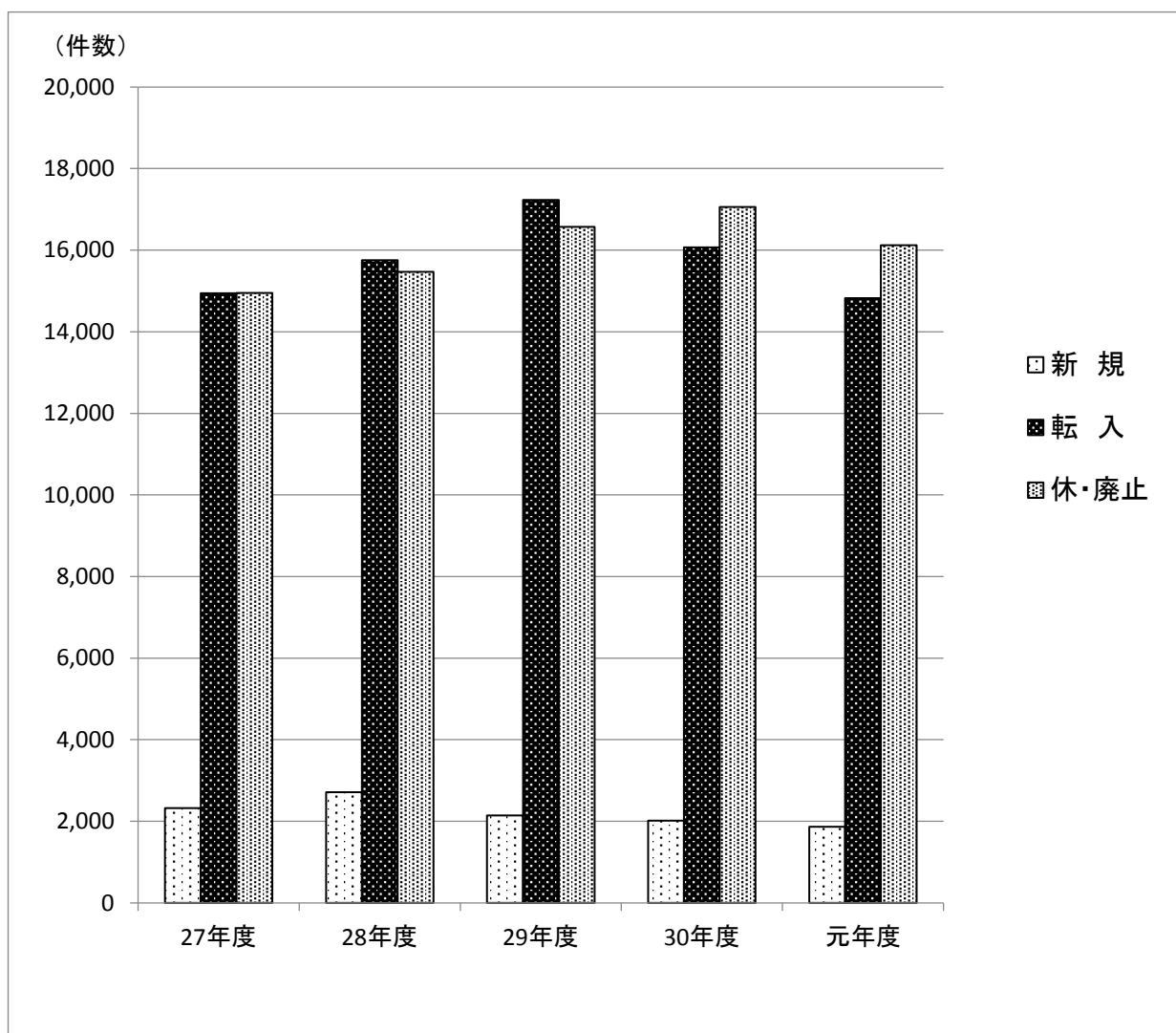
(4)業態別給水戸数(延戸数)及び使用水量

単位 $\left[\begin{array}{l} \text{戸数: 戸} \\ \text{水量: m}^3 \end{array} \right]$

業態区分 地 区 別		家 庭	学 校	官 公・公 共	会 社 事 務 所	製 造 業	卸 ・小 売 業	サ ー ビ ス 業	病 院	多 目 的 ビ ル	そ の 他	臨 時 給 水	公 衆 浴 場	合 計
福島地区	延戸数	1,417,590	4,841	16,054	40,764	5,225	14,560	29,642	5,742	2,717	1,988	27	156	1,539,306
	水 量	20,017,728	542,820	754,344	649,058	779,854	554,386	2,378,298	718,798	352,576	17,140	478	48,010	26,813,490
土湯地区	延戸数	1,032	12	122	37	0	0	227	0	0	0	0	0	1,430
	水 量	13,580	4	18,166	490	0	0	36,034	0	0	0	0	0	68,274
高湯地区	延戸数	88	0	27	0	0	0	130	0	0	0	0	0	245
	水 量	1,464	0	4,128	0	0	0	35,200	0	0	0	0	0	40,792
茂庭地区	延戸数	2,040	24	192	36	24	0	24	13	0	10	0	0	2,363
	水 量	21,140	112	10,174	88	50	0	1,078	102	0	14	0	0	32,758
計	延戸数	1,420,750	4,877	16,395	40,837	5,249	14,560	30,023	5,755	2,717	1,998	27	156	1,543,344
	水 量	20,053,912	542,936	786,812	649,636	779,904	554,386	2,450,610	718,900	352,576	17,154	478	48,010	26,955,314
構 成 比 (%)	延戸数	92.2	0.3	1.1	2.6	0.3	0.9	1.9	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	100.1
	水 量	74.4	2.0	2.9	2.4	2.9	2.0	9.1	2.7	1.3	0.1	0.0	0.2	99.9
1 ヲ月 平 均	延戸数	118,396	406	1,366	3,403	437	1,213	2,502	480	226	167	2	13	128,612
	水 量	1,671,159	45,245	65,568	54,136	64,992	46,199	204,218	59,908	29,381	1,430	40	4,001	2,246,276
1 戸1ヵ月当り水量		14.1	111.3	48.0	15.9	148.6	38.1	81.6	124.9	129.8	8.6	17.7	307.8	17.5

※二本松市分水量 6,056m³は含まない。

(5) 給水使用及び休・廃止件数推移(グラフ)



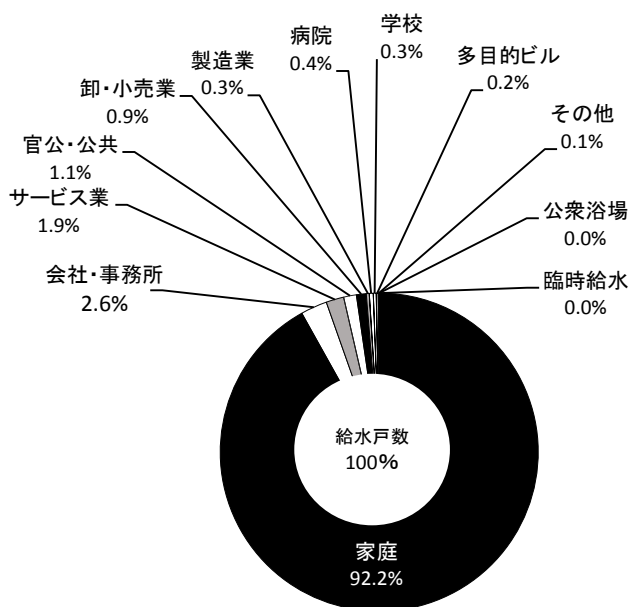
令和元年度 地区別給水使用及び休・廃止申込件数

(単位：件)

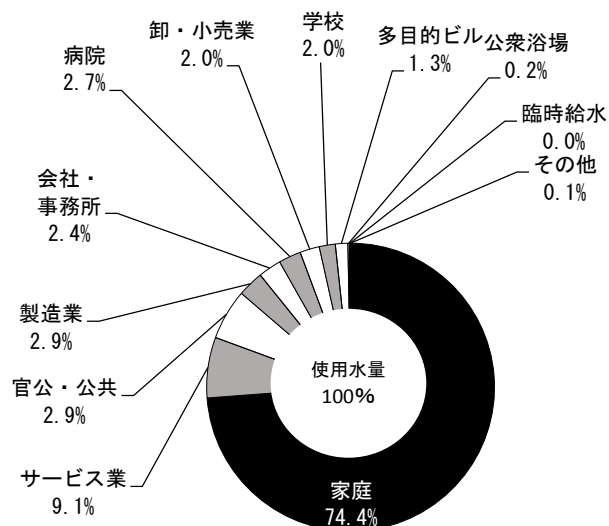
地区別 申込別		福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
使用件数	新規	1,863	0	0	0	1,863
	転入	14,823	0	0	1	14,824
合計		16,686	0	0	1	16,687
休・廃止件数		16,113	4	2	0	16,119

(6)業態別給水戸数及び使用水量(グラフ)

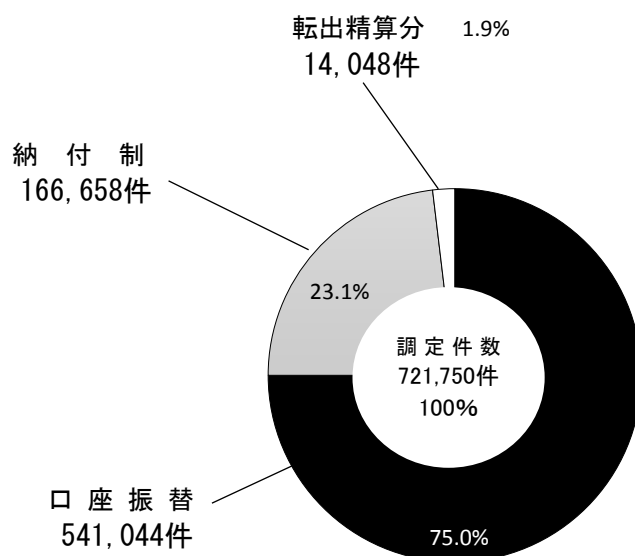
ア 給水戸数



イ 使用水量



(7)水道料金徴収区分別調定件数(グラフ)



7. 経理の状況

(1) 決算諸表	93
(2) 財務分析	101
(3) 水道料金原価計算表	105
(4) 給水原価の推移	106

7. 経理の状況

(1) 決算諸表

ア 予算決算対照表

収益的収入及び支出

(収 入)

(税込)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	執 行 率 (B)／(A)
	円	円	円	%
水 道 事 業 収 益	7,770,401,000	7,832,970,160	62,569,160	100.81
営 業 収 益	7,210,651,000	7,137,734,296	△ 72,916,704	98.99
給 水 収 益	7,048,544,000	6,967,371,236	△ 81,172,764	98.85
受 託 工 事 収 益	333,000	278,230	△ 54,770	83.55
その他の営業収益	161,774,000	170,084,830	8,310,830	105.14
営 業 外 収 益	556,014,000	606,553,181	50,539,181	109.09
受取利息及び配当金	394,000	403,578	9,578	102.43
一 般 会 計 補 助 金	60,400,000	60,432,465	32,465	100.05
加 入 金	162,053,000	195,930,400	33,877,400	120.91
長 期 前 受 金 戻 入	313,786,000	330,232,077	16,446,077	105.24
雑 収 益	19,381,000	19,554,661	173,661	100.90
特 別 利 益	3,736,000	88,682,683	84,946,683	2,373.73
過年度損益修正益	3,736,000	6,173,143	2,437,143	165.23
そ の 他 特 別 利 益	0	82,509,540	82,509,540	皆増
収 益 的 収 入 計	7,770,401,000	7,832,970,160	62,569,160	100.81

(支 出)

(税込)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B)／(A)
	円	円	円	円	%
水 道 事 業 費 用	7,058,877,000	6,723,902,637	120,428,258	214,546,105	95.25
営 業 費 用	6,687,266,800	6,369,631,524	120,428,258	197,207,018	95.25
原水及び浄水費	2,629,380,800	2,612,661,454	0	16,719,346	99.36
配水及び給水費	1,277,822,721	1,186,969,669	10,873,500	79,979,552	92.89
受託工事費	334,000	278,230	0	55,770	83.30
業 務 費	303,598,000	307,089,195	0	△ 3,491,195	101.15
総 係 費	487,646,279	398,402,397	2,529,758	86,714,124	81.70
減価償却費	1,805,072,000	1,781,023,762	0	24,048,238	98.67
資産減耗費	183,413,000	83,206,817	107,025,000	△ 6,818,817	45.37
営 業 外 費 用	339,036,200	339,034,346	0	1,854	100.00
支払利息及び 企業債取扱諸費	238,400,000	238,398,146	0	1,854	100.00
消 費 税	100,636,200	100,636,200	0	0	100.00
特 別 損 失	10,182,700	15,236,767	0	△ 5,054,067	149.63
災害による損失	7,608,700	7,608,700	0	0	100.00
過年度損益修正損	2,574,000	7,628,067	0	△ 5,054,067	296.35
予 備 費	22,391,300	0	0	22,391,300	皆減
予 備 費	22,391,300	0	0	22,391,300	皆減
収 益 的 支 出 計	7,058,877,000	6,723,902,637	120,428,258	214,546,105	95.25
収 益 的 収 支 差 引	711,524,000	1,109,067,523	-	-	-

資本的収入及び支出

(収 入)

(税込)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	執 行 率 (B)／(A)
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	1,721,749,000	788,545,282	△ 933,203,718	45.80
企 業 債	1,334,300,000	547,300,000	△ 787,000,000	41.02
企 業 債	1,334,300,000	547,300,000	△ 787,000,000	41.02
補 助 金	225,442,000	121,216,535	△ 104,225,465	53.77
国 庫 補 助 金	191,942,000	87,749,000	△ 104,193,000	45.72
一 般 会 計 補 助 金	33,500,000	33,467,535	△ 32,465	99.90
負 担 金	162,007,000	120,028,747	△ 41,978,253	74.09
一 般 会 計 負 担 金	34,305,000	25,198,200	△ 9,106,800	73.45
工 事 負 担 金	127,702,000	94,830,547	△ 32,871,453	74.26
資 本 的 収 入 計	1,721,749,000	788,545,282	△ 933,203,718	45.80

(支 出)

(税込)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B)／(A)
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	4,582,459,373	3,265,320,605	979,488,000	337,650,768	71.26
建 設 改 良 費	3,390,326,373	2,073,189,179	979,488,000	337,649,194	61.15
建 設 改 良 費	850,634,000	675,345,400	9,724,000	165,564,600	79.39
固定資産購入費	46,899,000	33,551,692	0	13,347,308	71.54
老朽管更新事業費	2,483,481,800	1,355,491,047	969,764,000	158,226,753	54.58
高湯簡易水道事業費	9,311,573	8,801,040	0	510,533	94.52
企 業 債 償 還 金	1,178,651,000	1,178,650,227	0	773	100.00
企 業 債 償 還 金	1,178,651,000	1,178,650,227	0	773	100.00
国庫補助金返還金	13,482,000	13,481,199	0	801	99.99
国庫補助金返還金	13,482,000	13,481,199	0	801	99.99
資 本 的 支 出 計	4,582,459,373	3,265,320,605	979,488,000	337,650,768	71.26
資 本 的 収 支 差 引	△ 2,860,710,373	△ 2,476,775,323	-	-	-

イ 損益計算書

	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度		
	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%	円	%	%
1. 営 業 収 益	6,927,455,163	79.7	101.2	6,684,798,638	89.8	96.5	6,670,159,977	91.9	99.8
(1) 給 水 収 益	6,784,917,170	78.0	101.0	6,538,646,011	87.9	96.4	6,494,649,316	89.5	99.3
(2) 受 託 工 事 収 益	353,200	0.0	168.2	460,000	0.0	130.2	17,718,000	0.2	3,851.7
(3) そ の 他 の 営 業 収 益	142,184,793	1.6	109.4	145,692,627	2.0	102.5	157,792,661	2.2	108.3
2. 営 業 外 収 益	670,815,792	7.7	129.9	625,137,251	8.4	93.2	584,399,316	8.1	93.5
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	4,743,051	0.1	116.2	2,062,142	0.0	43.5	1,373,497	0.0	66.6
(2) 一 般 会 計 補 助 金	39,684,194	0.5	79.9	38,988,231	0.5	98.2	58,899,291	0.8	151.1
(3) 加 入 金	224,220,000	2.6	103.8	241,660,000	3.2	107.8	184,310,000	2.5	76.3
(4) 長 期 前 受 金 戻 入	386,763,970	4.4	165.6	322,145,260	4.3	83.3	320,141,319	4.4	99.4
(5) 県 補 助 金	-	-	皆減	-	-	-	-	-	-
(6) 雑 収 益	15,404,577	0.2	122.2	20,281,618	0.3	131.7	19,675,209	0.3	97.0
3. 特 別 利 益	1,097,879,421	12.6	1,076.3	131,421,805	1.8	12.0	4,816,343	0.1	3.7
(1) 固 定 資 産 売 却 益	-	-	皆減	-	-	-	1,410,229	0.0	皆増
(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	5,497,906	0.1	436.2	3,460,055	0.0	62.9	3,406,114	0.0	98.4
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	995,955,997	11.5	皆増	-	-	皆減	-	-	-
(4) そ の 他 特 別 利 益	96,425,518	1.1	129.1	127,961,750	1.7	132.7	-	-	皆減
収 益 合 計 (A)	8,696,150,376	100.0	116.5	7,441,357,694	100.0	85.6	7,259,375,636	100.0	97.6
1. 営 業 費 用	7,159,564,295	52.5	119.3	6,222,699,245	95.0	86.9	6,023,085,425	95.3	96.8
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	2,625,547,200	19.3	100.6	2,362,144,532	36.1	90.0	2,364,205,253	37.4	100.1
(2) 配 水 及 び 給 水 費	1,173,484,173	8.6	109.6	1,141,124,985	17.4	97.2	1,079,789,105	17.1	94.6
(3) 受 託 工 事 費	353,200	0.0	168.2	460,000	0.0	130.2	16,130,000	0.3	3,506.5
(4) 業 務 費	279,188,701	2.0	106.7	294,306,726	4.5	105.4	280,955,617	4.4	95.5
(5) 総 係 費	502,386,748	3.7	113.8	481,410,333	7.3	95.8	405,773,796	6.4	84.3
(6) 減 価 償 却 費	1,840,370,775	13.5	128.7	1,777,014,025	27.2	96.6	1,790,438,424	28.3	100.8
(7) 資 産 減 耗 費	738,233,498	5.4	395.7	166,238,644	2.5	22.5	85,793,230	1.4	51.6
2. 営 業 外 費 用	351,696,306	2.6	93.6	330,345,610	5.0	93.9	294,542,076	4.7	89.2
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	350,552,405	2.6	93.3	323,153,349	4.9	92.2	294,523,731	4.7	91.1
(2) 雑 支 出	1,143,901	0.0	1,216.0	7,192,261	0.1	628.7	18,345	0.0	0.3
3. 特 別 損 失	6,127,114,837	44.9	486.4	2,977,453	0.0	0.0	2,145,625	0.0	72.1
(1) 固 定 資 産 売 却 損	101,663,562	0.7	皆増	-	-	皆減	54,519	0.0	皆増
(2) 減 損 損 失	1,662,678,840	12.2	皆増	-	-	皆減	-	-	-
(3) 過 年 度 損 益 修 正 損	703,153	0.0	87.9	2,977,453	0.0	423.4	2,091,106	0.0	70.2
(4) そ の 他 特 別 損 失	4,362,069,282	32.0	346.5	-	-	皆減	-	-	-
(5) 東日本大震災災害復旧費	-	-	-	-	-	-	-	-	-
費 用 合 計 (B)	13,638,375,438	100.0	178.6	6,556,022,308	100.0	48.1	6,319,773,126	100.0	96.4
当年度純利益(△)損失(A)-(B)	△ 4,942,225,062	-	2,910.0	885,335,386	-	△ 17.9	939,602,510	-	106.1
年 間 有 収 水 量 (m³)	28,077,451	-	100.9	27,855,380	-	99.2	27,651,593	-	99.3

平成 30 年 度			令和 元 年 度		
金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
円	%	%	円	%	%
6,625,414,314	92.0	99.3	6,571,197,282	90.6	99.2
6,473,526,530	89.9	99.7	6,412,364,013	88.4	99.1
295,000	0.0	1.7	257,300	0.0	87.2
151,592,784	2.1	96.1	158,575,969	2.2	104.6
570,959,244	7.9	97.7	589,626,990	8.2	103.3
1,677,328	0.0	122.1	403,578	0.0	24.1
60,006,910	0.8	101.9	60,432,465	0.8	100.7
178,820,000	2.5	97.0	179,840,000	2.5	100.6
312,984,787	4.4	97.8	330,232,077	4.6	105.5
-	-	-	-	-	-
17,470,219	0.2	88.8	18,718,870	0.3	107.1
2,569,683	0.1	53.4	88,603,863	1.2	3,448.0
229,681	0.0	16.3	-	-	皆減
2,340,002	0.1	68.7	6,094,323	0.1	260.4
-	-	-	-	-	-
-	-	-	82,509,540	1.1	皆増
7,198,943,241	100.0	99.2	7,249,428,135	100.0	100.7
6,259,331,148	95.9	103.9	6,046,114,032	96.0	96.6
2,376,858,480	36.4	100.5	2,395,029,209	38.0	100.8
1,270,340,030	19.5	117.6	1,113,766,386	17.7	87.7
295,000	0.0	1.8	257,300	0.0	87.2
290,170,761	4.4	103.3	282,479,892	4.5	97.3
344,805,982	5.3	85.0	390,350,666	6.2	113.2
1,793,182,390	27.5	100.2	1,781,023,762	28.3	99.3
183,678,505	2.8	214.1	83,206,817	1.3	45.3
266,622,725	4.1	90.5	238,413,745	3.8	89.4
266,584,792	4.1	90.5	238,398,146	3.8	89.4
37,933	0.0	206.8	15,599	0.0	41.1
1,784,930	0.0	83.2	14,420,007	0.2	807.9
13,440	0.0	24.7	-	-	皆減
-	-	-	-	-	-
1,771,490	0.0	84.7	7,503,007	0.1	423.5
-	-	-	6,917,000	0.1	皆増
-	-	-	-	-	-
6,527,738,803	100.0	103.3	6,298,947,784	100.0	96.5
671,204,438	-	71.4	950,480,351	-	141.6
27,442,931	-	99.2	26,961,370	-	98.2

ウ 貸借対照表

	平成 2 7 年 度			平成 2 8 年 度			平成 2 9 年 度		
	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%	円	%	%
1. 固 定 資 産	42,400,220,155	90.1	85.6	42,229,300,037	89.9	99.6	42,282,907,214	90.0	100.1
(1) 有 形 固 定 資 産	42,400,220,155	90.1	85.6	42,229,300,037	89.9	99.6	42,282,907,214	90.0	100.1
(イ) 土 地	863,654,449	1.8	59.8	863,654,449	1.8	100.0	862,957,988	1.8	99.9
(ロ) 建 物	367,336,146	0.8	66.7	374,794,267	0.8	102.0	359,650,459	0.8	96.0
(ハ) 構 築 物	36,639,749,261	77.8	86.0	36,656,040,555	78.0	100.0	36,727,339,210	78.2	100.2
(ニ) 機 械 及 び 装 置	3,254,960,808	6.9	91.5	3,268,451,775	7.0	100.4	3,156,857,250	6.7	96.6
(ホ) 車 両 運 搬 具	19,344,561	0.0	99.8	18,051,411	0.0	93.3	20,754,250	0.0	115.0
(ヘ) 工 具 器 具 及 び 備 品	54,026,197	0.1	192.9	53,517,148	0.1	99.1	66,700,721	0.1	124.6
(ト) 建 設 仮 勘 定	1,201,148,733	2.6	92.1	994,790,432	2.1	82.8	1,088,647,336	2.3	109.4
2. 流 動 資 産	4,673,817,333	9.9	99.4	4,759,491,145	10.1	101.8	4,687,176,696	10.0	98.5
(1) 現 金 預 金	3,730,043,930	7.9	104.1	3,898,206,813	8.3	104.5	3,678,141,144	7.8	94.4
(2) 未 収 金	788,944,253	1.7	78.3	842,020,732	1.8	106.7	931,298,722	2.0	110.6
(3) 貯 蔵 品	17,089,150	0.0	88.1	19,263,600	0.0	112.7	17,096,830	0.0	88.8
(4) 前 払 金	137,740,000	0.3	143.3	-	-	皆減	60,640,000	0.1	皆増
資 産 合 計	47,074,037,488	100.0	86.8	46,988,791,182	100.0	99.8	46,970,083,910	100.0	100.0
3. 固 定 負 債	15,567,783,780	33.1	94.5	14,407,675,655	30.7	92.5	13,651,389,926	29.1	94.8
(1) 企 業 債	13,805,467,603	29.3	94.4	12,754,994,189	27.1	92.4	12,011,218,854	25.6	94.2
(2) 引 当 金	1,752,795,477	3.7	94.8	1,644,050,766	3.5	93.8	1,631,540,372	3.5	99.2
(イ) 退 職 給 付 引 当 金	1,018,483,589	2.2	91.4	973,188,878	2.1	95.6	980,838,484	2.1	100.8
(ロ) 修 繕 引 当 金	734,311,888	1.6	100.0	670,861,888	1.4	91.4	650,701,888	1.4	97.0
(3) そ の 他 固 定 負 債	9,520,700	0.0	297.5	8,630,700	0.0	90.7	8,630,700	0.0	100.0
4. 流 動 負 債	2,241,704,041	4.8	91.1	2,435,175,334	5.2	108.6	2,141,225,671	4.6	87.9
(1) 企 業 債	1,398,451,599	3.0	99.7	1,369,673,414	2.9	97.9	1,326,475,335	2.8	96.8
(2) 未 払 金	535,752,683	1.1	72.3	758,259,615	1.6	141.5	501,830,558	1.1	66.2
(3) 前 受 金	-	-	皆減	-	-	-	-	-	-
(4) 引 当 金	58,886,070	0.1	100.0	61,501,000	0.1	104.4	63,621,000	0.1	103.4
(イ) 賞 与 引 当 金	49,851,297	0.1	99.5	51,879,000	0.1	104.1	53,712,000	0.1	103.5
(ロ) 法 定 福 利 費 引 当 金	9,034,773	0.0	102.7	9,622,000	0.0	106.5	9,909,000	0.0	103.0
(5) そ の 他 流 動 負 債	248,613,689	0.5	96.6	245,741,305	0.5	98.8	249,298,778	0.5	101.4
5. 繰 延 収 益	6,883,563,713	14.6	85.8	6,841,289,085	14.5	99.4	6,906,033,713	14.7	100.9
(1) 長 期 前 受 金	14,306,332,239	30.4	100.7	14,534,599,664	30.9	101.6	14,868,627,768	31.6	102.3
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 7,422,768,526	△ 15.8	120.0	△ 7,693,310,579	△ 16.3	103.6	△ 7,962,594,055	△ 16.9	103.5
負 債 合 計	24,693,051,534	52.5	91.6	23,684,140,074	50.4	95.9	22,698,649,310	48.4	95.8
6. 資 本 金	20,443,597,431	43.4	105.8	21,458,497,815	45.7	105.0	21,853,517,013	46.5	101.8
(1) 資 本 金	20,443,597,431	43.4	105.8	21,458,497,815	45.7	105.0	21,853,517,013	46.5	101.8
7. 剰 余 金	1,937,388,523	4.1	24.4	1,846,153,293	3.9	95.3	2,417,917,587	5.1	131.0
(1) 資 本 剰 余 金	677,922,767	1.4	98.1	691,184,930	1.5	102.0	691,184,930	1.5	100.0
(イ) 国 庫 補 助 金	88,085,700	0.2	86.9	101,347,863	0.2	115.1	101,347,863	0.2	100.0
(ロ) 県 補 助 金	1,994,743	0.0	100.0	1,994,743	0.0	100.0	1,994,743	0.0	100.0
(ハ) 一 般 会 計 補 助 金	1,621,672	0.0	100.0	1,621,672	0.0	100.0	1,621,672	0.0	100.0
(ニ) 工 事 負 担 金	514,522,401	1.1	100.0	514,522,401	1.1	100.0	514,522,401	1.1	100.0
(ホ) 受 贈 資 産 寄 附 金	71,698,251	0.2	100.0	71,698,251	0.2	100.0	71,698,251	0.2	100.0
(2) 利益剰余金（△欠損金）	1,259,465,756	2.7	17.4	1,154,968,363	2.5	91.7	1,726,732,657	3.7	149.5
(イ) 建 設 改 良 積 立 金	-	0.0	皆減	-	-	-	-	-	-
(ロ) 当年度未処分利益剰余金	1,259,465,756	2.7	17.7	1,154,968,363	2.5	91.7	1,726,732,657	3.7	149.5
資 本 合 計	22,380,985,954	47.5	82.1	23,304,651,108	49.6	104.1	24,271,434,600	51.6	104.1
負 債 資 本 合 計	47,074,037,488	100.0	86.8	46,988,791,182	100.0	99.8	46,970,083,910	100.0	100.0

平成 30 年 度			令和 元 年 度		
金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
円	%	%	円	%	%
42,029,882,992	89.9	99.4	42,142,611,485	89.9	100.3
42,029,882,992	89.9	99.4	42,142,611,485	89.9	100.3
869,500,309	1.9	100.8	869,500,309	1.9	100.0
344,812,667	0.7	95.9	429,884,852	0.9	124.7
36,073,037,061	77.2	98.2	36,329,515,284	77.5	100.7
3,029,785,713	6.5	96.0	3,118,595,798	6.6	102.9
17,954,745	0.0	86.5	20,138,085	0.0	112.2
67,337,137	0.1	101.0	74,419,284	0.2	110.5
1,627,455,360	3.5	149.5	1,300,557,873	2.8	79.9
4,713,886,696	10.1	100.6	4,728,896,195	10.1	100.3
3,709,643,619	7.9	100.9	3,659,995,249	7.8	98.7
781,488,437	1.7	83.9	753,648,746	1.6	96.4
14,004,640	0.0	81.9	16,062,200	0.0	114.7
208,750,000	0.5	344.2	299,190,000	0.7	143.3
46,743,769,688	100.0	99.5	46,871,507,680	100.0	100.3
12,654,149,882	27.1	92.7	11,894,828,608	25.4	94.0
11,145,268,627	23.9	92.8	10,532,426,180	22.5	94.5
1,500,245,455	3.2	92.0	1,353,766,628	2.9	90.2
973,157,567	2.1	99.2	908,718,740	1.9	93.4
527,087,888	1.1	81.0	445,047,888	1.0	84.4
8,635,800	0.0	100.1	8,635,800	0.0	100.0
2,168,282,471	4.6	101.3	2,147,725,784	4.6	99.1
1,178,650,227	2.5	88.9	1,160,142,447	2.5	98.4
689,115,774	1.5	137.3	635,210,156	1.4	92.2
-	-	-	-	-	-
63,802,000	0.1	100.3	72,383,000	0.1	113.4
53,699,000	0.1	100.0	60,816,000	0.1	113.3
10,103,000	0.0	102.0	11,567,000	0.0	114.5
236,714,470	0.5	95.0	279,990,181	0.6	118.3
6,948,005,207	14.9	100.6	6,871,673,274	14.6	98.9
15,198,943,040	32.5	102.2	15,396,882,384	32.8	101.3
△ 8,250,937,833	△ 17.6	103.6	△ 8,525,209,110	△ 18.2	103.3
21,770,437,560	46.6	95.9	20,914,227,666	44.6	96.1
22,695,953,356	48.5	103.9	23,642,405,678	50.4	104.2
22,695,953,356	48.5	103.9	23,642,405,678	50.4	104.2
2,277,378,772	4.9	94.2	2,314,874,336	5.0	101.6
691,184,930	1.5	100.0	691,184,930	1.5	100.0
101,347,863	0.2	100.0	101,347,863	0.2	100.0
1,994,743	0.0	100.0	1,994,743	0.0	100.0
1,621,672	0.0	100.0	1,621,672	0.0	100.0
514,522,401	1.1	100.0	514,522,401	1.1	100.0
71,698,251	0.2	100.0	71,698,251	0.2	100.0
1,586,193,842	3.4	91.9	1,623,689,406	3.5	102.4
-	-	-	-	-	-
1,586,193,842	3.4	91.9	1,623,689,406	3.5	102.4
24,973,332,128	53.4	102.9	25,957,280,014	55.4	103.9
46,743,769,688	100.0	99.5	46,871,507,680	100.0	100.3

(2) 財 務 分 析

ア 経営の効率性や収益性を示す指標

a 総収支比率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 総収益 (円)	8,696,150,376	7,441,357,694	7,259,375,636	7,198,943,241	7,249,428,135
② 総費用 (円)	13,638,375,438	6,556,022,308	6,319,773,126	6,527,738,803	6,298,947,784
①／②×100 (%)	63.76	113.50	114.87	110.28	115.09

b 経常収支比率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 営業収益＋営業外収益 (円)	7,598,270,955	7,309,935,889	7,254,559,293	7,196,373,558	7,160,824,272
② 営業費用＋営業外費用 (円)	7,511,260,601	6,553,044,855	6,317,627,501	6,525,953,873	6,284,527,777
①／②×100 (%)	101.16	111.55	114.83	110.27	113.94

c 営業収支比率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 営業収益－受託工事収益 (円)	6,927,101,963	6,684,338,638	6,652,441,977	6,625,119,314	6,570,939,982
② 営業費用－受託工事費用 (円)	7,159,211,095	6,222,239,245	6,006,955,425	6,259,036,148	6,045,856,732
①／②×100 (%)	96.76	107.43	110.75	105.85	108.69

d 自己資本回転率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 営業収益－受託工事収益 (円)	6,927,101,963	6,684,338,638	6,652,441,977	6,625,119,314	6,570,939,982
② (期首自己資本＋期末自己資本) ÷ 2 (円)	32,274,816,324	29,705,244,930	30,661,704,253	31,549,402,824	32,375,145,312
①／② (回)	0.21	0.23	0.22	0.21	0.20

e 総資本回転率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 営業収益－受託工事収益 (円)	6,927,101,963	6,684,338,638	6,652,441,977	6,625,119,314	6,570,939,982
② (期首総資本＋期末総資本) ÷ 2 (円)	50,647,561,302	47,031,414,335	46,979,437,546	46,856,926,799	46,807,638,684
①／② (回)	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14

f 固定資産回転率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 営業収益－受託工事収益 (円)	6,927,101,963	6,684,338,638	6,652,441,977	6,625,119,314	6,570,939,982
② (期首固定資産＋期末固定資産) ÷ 2 (円)	45,958,634,736	42,314,760,096	42,256,103,626	42,156,395,103	42,086,247,239
①／② (回)	0.15	0.16	0.16	0.16	0.16

g 総資本利益率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 経常利益 (または経常損失) (円)	87,010,354	756,891,034	936,931,792	670,419,685	876,296,495
② (期首総資本＋期末総資本) ÷ 2 (円)	50,647,561,302	47,031,414,335	46,979,437,546	46,856,926,799	46,807,638,684
①／②×100 (%)	0.17	1.61	1.99	1.43	1.87

イ 資産の状態を示す指標

a 企業債償還元金対減価償却費比率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 建設改良のための企業債償還元金 (円)	1,402,855,099	1,398,451,599	1,369,673,414	1,326,475,335	1,178,650,227
② 当年度減価償却費－長期前受金戻入 (円)	1,453,606,805	1,454,868,765	1,470,297,105	1,480,197,603	1,450,791,685
①／②×100 (%)	96.51	96.12	93.16	89.61	81.24

b 有形固定資産減価償却率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 有形固定資産減価償却累計額 (円)	43,768,363,536	45,412,253,840	47,022,770,705	48,596,983,921	50,172,516,796
② 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 (円)	84,103,780,509	85,783,108,996	87,354,072,595	88,129,911,244	90,145,070,099
①／②×100 (%)	52.04	52.94	53.83	55.14	55.66

c 当年度減価償却率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 当年度減価償却費 (円)	1,840,370,775	1,777,014,025	1,790,438,424	1,793,182,390	1,781,023,762
② 償却対象固定資産＋当年度減価償却費 (円)	42,175,787,748	42,147,869,181	42,121,740,314	41,326,109,713	41,753,577,065
①／②×100 (%)	4.36	4.22	4.25	4.34	4.27

ウ 財務の状態を示す指標

a 流動比率

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 流動資産	(円)	4,673,817,333	4,759,491,145	4,687,176,696	4,713,886,696	4,728,896,195
② 流動負債	(円)	2,241,704,041	2,435,175,334	2,141,225,671	2,168,282,471	2,147,725,784
①／②×100	(%)	208.49	195.45	218.90	217.40	220.18

b 当座比率

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 現金預金＋未収金	(円)	4,518,988,183	4,740,227,545	4,609,439,866	4,491,132,056	4,413,643,995
② 流動負債	(円)	2,241,704,041	2,435,175,334	2,141,225,671	2,168,282,471	2,147,725,784
①／②×100	(%)	201.59	194.66	215.27	207.13	205.50

c 自己資本構成比率

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 自己資本	(円)	29,264,549,667	30,145,940,193	31,177,468,313	31,921,337,335	32,828,953,288
② 総資本	(円)	47,074,037,488	46,988,791,182	46,970,083,910	46,743,769,688	46,871,507,680
①／②×100	(%)	62.17	64.16	66.38	68.29	70.04

d 固定資産構成比率

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 固定資産	(円)	42,400,220,155	42,229,300,037	42,282,907,214	42,029,882,992	42,142,611,485
② 総資産	(円)	47,074,037,488	46,988,791,182	46,970,083,910	46,743,769,688	46,871,507,680
①／②×100	(%)	90.07	89.87	90.02	89.92	89.91

e 固定資産対長期資本比率

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 固定資産	(円)	42,400,220,155	42,229,300,037	42,282,907,214	42,029,882,992	42,142,611,485
② 自己資本＋固定負債	(円)	44,832,333,447	44,553,615,848	44,828,858,239	44,575,487,217	44,723,781,896
①／②×100	(%)	94.58	94.78	94.32	94.29	94.23

f 固定比率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 固定資産 (円)	42,400,220,155	42,229,300,037	42,282,907,214	42,029,882,992	42,142,611,485
② 自己資本 (円)	29,264,549,667	30,145,940,193	31,177,468,313	31,921,337,335	32,828,953,288
①／②×100 (%)	144.89	140.08	135.62	131.67	128.37

g 固定負債構成比率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 固定負債 (円)	15,567,783,780	14,407,675,655	13,651,389,926	12,654,149,882	11,894,828,608
② 総資本 (円)	47,074,037,488	46,988,791,182	46,970,083,910	46,743,769,688	46,871,507,680
①／②×100 (%)	33.07	30.66	29.06	27.07	25.38

- (注) (1) 総 資 産＝固定資産＋流動資産
(2) 総 資 本＝負債＋資本
(3) 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

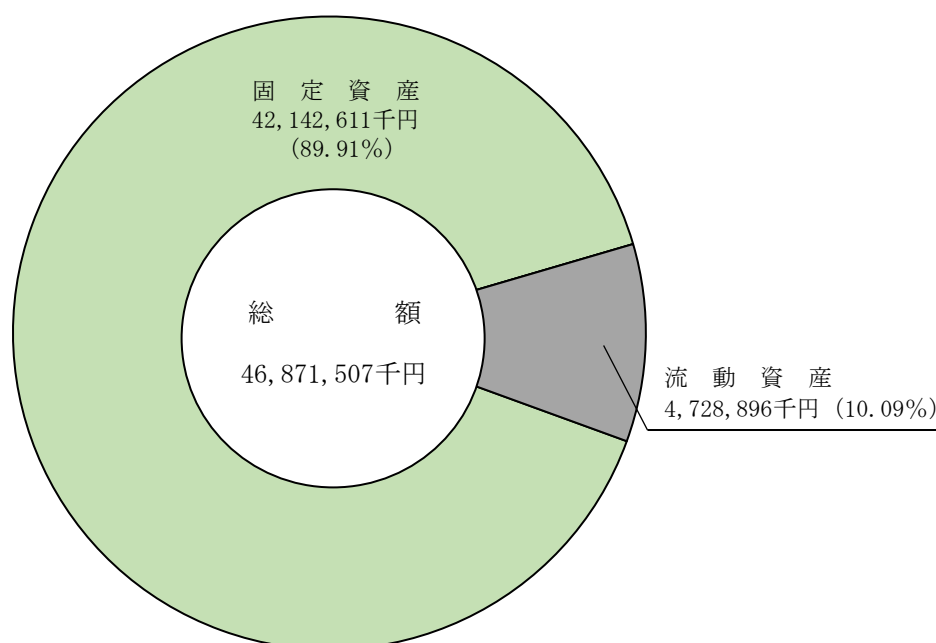
(3) 水道料金原価計算表

区 分	金 額	備 考
供 給 単 価 A	円 銭 237.84	給水収益 6,412,364,013 円 有収水量 26,961,370 m ³
給 水 原 価 B	220.84	経常費用 ー 受託工事費 ー 長期前受金戻入 6,284,527,777円 257,300 円 330,232,077 円 26,961,370m ³ 有収水量
供 給 損 益 C	17.00	A ー B
附 帯 収 益 D	27.75	(受託工事収益 ー 受託工事費) + その他の営業収益 + 営業外収益 (257,300円 ー 257,300円) + 158,575,969円 + 589,626,990 円 有収水量 26,961,370 m ³
特 別 利 益 E	3.29	特別利益 88,603,863 円 有収水量 26,961,370 m ³
特 別 損 失 F	0.53	特別損失 14,420,007 円 有収水量 26,961,370 m ³
特 別 損 益 G	2.76	E ー F
純 損 益 H	47.51	C + D + G

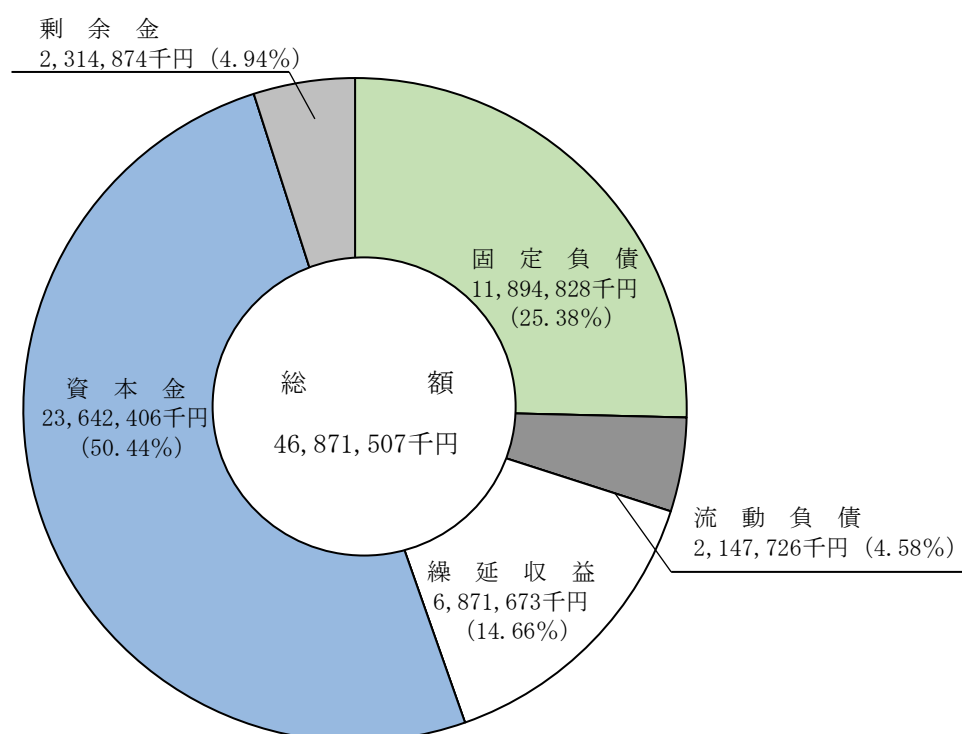
(4) 給水原価の推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
給 水 原 価	253.73	223.67	216.31	226.39	220.84
原水及び浄水費	93.51	84.79	85.51	86.61	88.83
配水及び給水費	41.80	40.97	39.05	46.29	41.31
業 務 費	9.94	10.57	10.16	10.57	10.48
総 係 費	17.89	17.28	14.67	12.57	14.48
減価償却費	51.77	52.23	53.17	53.94	53.81
資産減耗費	26.29	5.97	3.10	6.69	3.09
支払利息	12.49	11.60	10.65	9.72	8.84
雑 支 出	0.04	0.26	0.00	0.00	0.00
供 給 単 価	241.65	234.74	234.87	235.89	237.84
供 給 損 益	△ 12.08	11.07	18.56	9.50	17.00

資 産



負債及び資本



8. その他

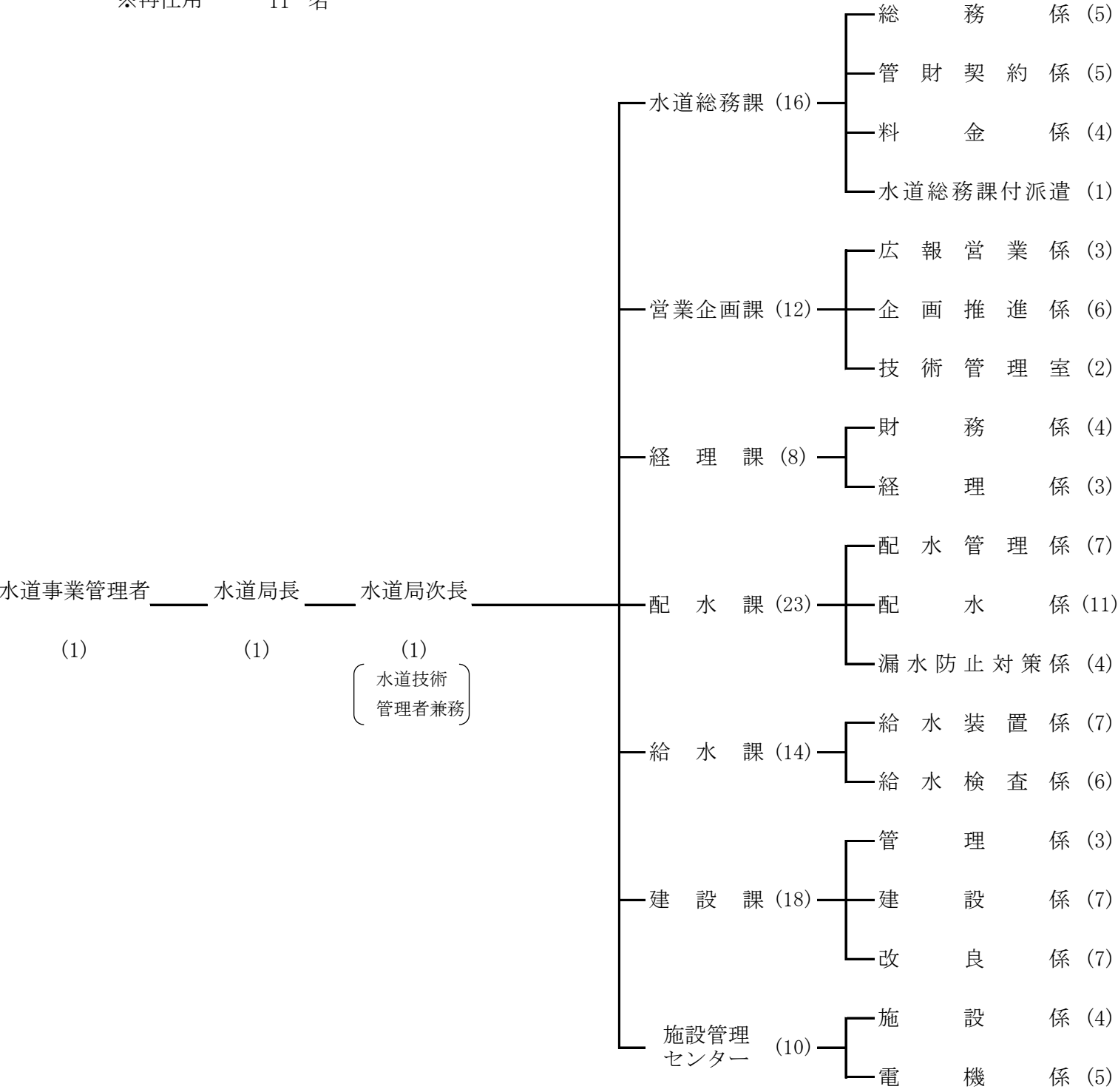
(1) 組織・機構図	109
(2) 職員配置表	110
(3) 本年度の主たる事項	110
(4) 歴代管理者・局長	111
(5) 広報活動	112
(6) 水源保全活動	114
(7) 「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果	115

8. そ の 他

(1)組織・機構図

職員定数 233 名
職員数 104 名
※再任用 11 名

(令和2年3月31日現在)



(2) 職員配置表

(令和2年3月31日現在)

所 属	職 員 数	区 分																		男女別		
		局 長	次 長	参 事	課 長	主 幹	課 長 補 佐	室 長	主 任 主 査	主 任 技 査	係 長	検 査 員	主 査 (再任用)	主 査	技 査 (再任用)	技 査	副 主 査	副 技 査	主 事	技 師	男	女
水 道 総 務 課	18	1	1		1		1				3			7		1			3		16	2
営 業 企 画 課	12				1			1			2	1		2		4			1		12	
経 理 課	8				1		1				1			3			1		1		7	1
配 水 課	23				1		1				2				4	6	1	4	1	3	22	1
給 水 課	14				1		1				1		1	2	3	4			1		13	1
建 設 課	18				1		1				2		1	1	1	9		1		1	17	1
施 設 管 理 セ ン タ ー	10				1		1				1			1	1	3		1		1	9	1
計	103	1	1		7		6	1			12	1	2	16	9	27	2	6	7	5	96	7

※水道事業管理者を除く。課長には所長、課長補佐には所長補佐を含む。

(3) 本年度の主たる事項

番 号	年 月 日	件 名
1	31. 4. 1	主要職員異動 水道局長 安藤 善春 が就任した。
2	2. 3. 31	主要職員異動 水道局長 安藤 善春、水道局次長 菊田 博之が退任した。

(4) 歴代管理者・局長

＜水道事業管理者＞

氏 名		就 任	退 任	氏 名		就 任	退 任
1	岡 林 益 樹	昭27.10. 1	昭30.10.31	9	齋 藤 廣	〃 7. 6. 1	〃 13.12. 7
2	半 谷 真 武	〃 38.12.16	〃 47. 4. 7	10	半 澤 宏	〃 14. 4. 1	〃 15. 3.31
3	齋 藤 勝 二	〃 47. 4. 8	〃 50. 5.31	11	田 村 廣	〃 15. 4. 1	〃 19. 3.31
4	桂 英 一	〃 50. 6. 1	〃 54. 5.31	12	落 合 省	〃 19. 4. 1	〃 23. 4.30
5	小 野 章	〃 55. 4. 1	〃 57. 9.20	13	富 田 哲 夫	〃 23. 5. 1	〃 25.12. 7
6	遠 藤 昭 三	〃 58. 6. 1	〃 62. 5.31	14	富 田 光	〃 26. 4. 1	〃 30.3.31
7	阿 部 邦 行	〃 62. 6. 1	平 3. 5.31	15	八 島 洋 一	〃 30. 4. 1	
8	須 田 和 男	平 3. 6. 1	平 7. 5.31				

＜ 水 道 局 長 ＞

氏 名		就 任	退 任	氏 名		就 任	退 任
1	岡 林 益 樹	昭30.11. 1	昭31. 4.30	15	三 浦 胡 男	〃 9. 4. 1	〃 10. 3.31
2	酒 井 外 次	〃 31. 7. 1	〃 41. 3.31	16	譽 田 勝 芳	〃 10. 4. 1	〃 12. 3.31
3	桂 英 一	〃 42.10. 1	〃 47. 4. 6	17	松 永 芳 元	〃 12. 4. 1	〃 13. 3.31
4	大 久 保 達 雄	〃 47. 4. 7	〃 48. 6.30	18	鈴 木 一 義	〃 13. 4. 1	〃 16. 3.31
5	小 野 章	〃 48. 7. 1	〃 50. 9.30	19	柴 田 哲 郎	〃 16. 4. 1	〃 18. 3.31
6	竹 下 明 道	〃 50.10. 1	〃 55. 3.31	20	村 田 正 弘	〃 18. 4. 1	〃 19. 3.31
7	武 石 敏 明	〃 55. 4. 1	〃 59. 3.31	21	遠 藤 加 吉	〃 19. 4. 1	〃 21. 3.31
8	志 賀 重 政	〃 60. 4. 1	〃 62. 3.31	22	高 木 良 明	〃 21. 4. 1	〃 24. 3.31
9	佐 藤 博 幸	〃 62. 4. 1	平元. 3.31	23	小 泉 五 男	〃 24. 4. 1	〃 26. 3.31
10	佐 藤 利 紀	平元. 4. 1	〃 2. 3.31	24	小 河 弘 実	〃 26. 4. 1	〃 28. 3.31
11	安 倍 重 男	〃 2. 4. 1	〃 4. 3.31	25	三 浦 辰 夫	〃 28. 4. 1	〃 30. 3.31
12	楠 田 正 昭	〃 4. 4. 1	〃 5. 3.31	26	佐 藤 保 彦	〃 30. 4. 1	〃 31. 3.31
13	丹 治 和 夫	〃 5. 4. 1	平 7. 3.31	27	安 藤 善 春	〃 31. 4. 1	令2 . 3.31
14	眞 木 敏 也	〃 7. 4. 1	〃 9. 3.31				

(5)広報活動

①水道まつり2019の開催

7月4日から6日にかけて、アオウゼで水道についての理解と関心を深めてもらうためのイベントを開催した。イベントでは、ポスターコンクールの表彰式、作品展及びワークショップ「光る水時計づくり」等を実施した。



ポスターコンクール表彰式



ポスターコンクール作品展



ワークショップ「光る水時計づくり」



親子で簡単料理教室

②水道出前教室

水道局職員が講師となり、水の大切さや水道事業への理解と関心を深めるために市内小学校を対象に開催している水道出前教室を実施した。水道に関する講義や水をきれいにする実験（凝集沈澱実験、簡易ろ過実験）を31校で実施し、4学年児童1,340人が受講した。



水道に関する講義



水をきれいにする実験

③水道出前講座

水の大切さや水道事業への理解と関心を深めるため、市民団体などを対象に水道出前講座を3回開催し、46人が受講した。



講義の様子

④ペットボトル「ふくしまの水」

水道水が安全・安心・良質でおいしい水であることを広く周知するとともに、東日本大震災以降の放射性物質に対する風評の払拭を図り、水道水の利用促進と水需要の拡大を目指すため、水道水をボトリングしたペットボトル「ふくしまの水」を製作し、活用した。

また、品質評価機関であるモンドセレクションに出品し、2017年、2018年、2019年と3年連続で最高金賞を受賞した。なお、飲食品のミシュランガイドとも呼ばれる「i T Q i（国際味覚審査機構）」において、2017年に水道水としては初となる優秀味覚賞を受賞している。

- ア 製作本数 120,000本
- イ 利用本数 123,598本(平成30年度在庫分も含む)
 - ・販売本数 109,090本(販売箇所数 83箇所)
 - ・無償配布 14,508本(福島ユナイテッドFC協定、イベント等でのPR利用)



⑤広報紙

水道に関する情報を積極的に提供し、水道事業への理解と関心を深めてもらうため、広報紙「SuRiKaMi」を年4回発行し、水道利用者へ全戸配布するとともに、様々な施設へ配置した。また、増刊号を発行し全世帯回覧を行った。



(6)水源保全活動

①水源保全活動補助金

摺上川ダム周辺等の水道水源の水質保全を図るため、ペットボトル「ふくしまの水」の売上の一部を財源として、水源保全活動を実施した2団体に補助金を交付した。



(株)エス・シー・シー



福島リトルシニアチーム

水源保全活動の様子

②摺上川ダム関連イベントでの水源保全活動

良質で安全な水道水の源となる水源の維持のため、7月28日に開催された茂庭っ湖まつりにおいて、福島ユナイテッドF Cとのコラボにより41名で摺上川ダム梨平公園及びダム湖周辺の清掃活動を実施した。



清掃活動の様子



茂庭っ湖まつりの様子

(7)「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果

福島市水道局では、水道のサービスのさらなる向上を目指して、「水道事業ガイドライン」に基づいた業務指標（P I）を試算したのでお知らせする。

水道事業ガイドライン

水道事業ガイドラインは、水道事業のサービス内容を共通指標によって数値化する国内規格として、平成17年1月に日本水道協会（JWWA）の規格として制定、新水道ビジョンの策定や水質基準などの法令改正等を業務指標（P I）に反映させるため、平成28年3月に改正された。

	業務指標（P I）の数	
安全で良質な水	運 営 管 理	水質管理（9 項目）
		施設管理（5 項目）
		事故災害対策（2 項目）
	施 設 整 備	施設更新（1 項目）
安定した水の供給	運 営 管 理	施設管理（17 項目）
		事故災害対策（11 項目）
		環境対策（6 項目）
	施 設 整 備	施設管理（2 項目）
		施設更新（5 項目）
		事故災害対策（16 項目）
安定した水の供給	財 務	健全経営（27 項目）
	組 織 ・ 人 材	人材育成（7 項目）
		業務委託（2 項目）
	お客さまとの コミュニケーション	情報提供（3 項目）
		意見収集（6 項目）
計	（119 項目）	

※ P I：業務指標(Performance Indicator)

水道事業ガイドラインに基づく業務指標(P I)の試算結果

業務指標記号の凡例

↑

高いほど良い

↓

低いほど良い

↶

上限の数字がある

↷

下限の数字がある

○

ほかの指標と併せて総合評価する

白抜き記号

局の努力で改善できる指標

塗りつぶし記号

ほかの要因がないと改善できない指標

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
安 全 で 良 質 な 水	運 営 管 理	水 質 管 理	A101	平均残留塩素濃度 (mg/L)	残留塩素濃度合計 / 残留塩素測定回数	↷	0.34	0.35	0.35		給水栓での残留塩素濃度の平均値を表す指標。 残留塩素水質管理目標値:0.2mg/L (水安全計画)
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率 (%)	(最大カビ臭物質濃度 / 水質基準値) × 100	↓	0.0	0.0	0.0		給水栓におけるカビ臭物質濃度の最大値の水質基準値に対する割合を表す指標。
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の総トリハロメタン濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100	↓	20.1	12.2	30.2		給水栓における総トリハロメタン濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を表す指標の一つ。
			A104	有機物(TOC)濃度水質基準比率 (%)	[Σ 給水栓の有機物(TOC)濃度 / 給水栓数 / 水質基準値] × 100	↓	16.0	15.5	16.3		給水栓における有機物(TOC)濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を示す指標の一つ。
			A105	重金属濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の当該重金属濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100	↷	4.1	4.6	5.0		給水栓における重金属濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を表す指標の一つ。
			A106	無機物質濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の当該無機物質濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100	↓	6.6	10.0	6.7		給水栓における無機物質濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の味、色など性状を表す指標の一つ。
			A107	有機化学物質濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の当該有機化学物質濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100	↓	0.0	0.0	0.0		給水栓における有機化学物質濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、原水の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つ。
			A108	消毒副生成物濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の当該消毒副生成物濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100	↷	43.3	73.3	60.0		給水栓における消毒副生成物濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、原水の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つ。
			A109	農薬濃度水質管理目標比 (一)	max Σ (Xij / GVj)	○	-	-	-	(自己水源分は) 農薬類の検査は実施せず	給水栓における各農薬濃度と水質管理目標値との比の合計を示すもので、水源の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つ。
		施 設 管 理	A201	原水水質監視度 (項目)	原水水質監視項目数	○	58	58	58		水道事業体が原水水質の項目をどの程度検査しているかを示しており、水道事業体の水質管理水準を表す指標の一つ。
			A202	給水栓水質検査 (毎日)箇所密度 (箇所/100km ²)	給水栓水質検査(毎日)採水箇所数 / (現在給水面積 / 100)	↑	11.0	11.4	11.0		給水栓における毎日水質検査に関して、給水面積100km ² 当たりの給水栓水質の監視箇所数を示したものであり、水道水の水質管理水準を表す指標の一つ。
			A203	配水池清掃実施率 (%)	(5年間に清掃した配水池有効容量 / 配水池有効容) × 100	↑	49.9	18.1	23.4		配水池有効容量に対する5年間に清掃した配水池有効容量の割合を示すもので、安全で良質な水への取り組み度合いを表す指標。
			A204	直結給水率 (%)	(直結給水件数 / 給水件数) × 100	↑	97.8	97.8	97.8		給水件数に対する直結給水件数の割合を示すもので、受水槽管理の不備に伴う衛生問題などに対する水道事業体としての取り組み度合いを表す指標の一つ。
			A205	貯水槽水道指導率 (%)	(貯水槽水道指導件数 / 貯水槽水道数) × 100	↑	0.2	0.1	0.1		貯水槽水道数に対する指導を実施した件数の割合を示すもので、水道事業としての貯水槽水道への関与度を表す指標の一つ。

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
安 全 で 良 質 な 水	運 営 管 理	事 故 災 害 対 策	A301	水源の水質事故件数 (件)	年間水源水質事故件数	↓	0	0	0		1年間における水源の水質事故件数を示すもので、水源の突発的水質異常のリスクがどれだけあるかを表す指標の一つ。
			A302	粉末活性炭処理比率 (%)	(粉末活性炭年間処理水量 / 年間浄水量) × 100	↓	0.0	0.0	0.0		年間浄水処理量に対する粉末活性炭年間処理水量の割合を示すもので、原水の汚染状況、水質事故などに対する対応を表す指標の一つ。
	施 設 整 備	施 設 更 新	A401	鉛製給水管率 (%)	(鉛製給水管使用件数 / 給水件数) × 100	↓	0.5	0.4	0.4		給水件数に対する鉛製給水管使用件数の割合を示すものであり、鉛製給水管の解消に向けた取組みの進捗度合いを表す指標の一つ。 私有財産である給水装置に関するものであるため、水道事業者の努力だけでは改善が難しい。
安 定 し た 水 管 理 の 供 給	運 営 管 理	施 設 管 理	B101	自己保有水源率 (%)	(自己保有水源水量 / 全水源水量) × 100	●	2.4	2.4	1.5		水道事業者が保有する全ての水源量に対する、その水道事業者が単独で管理し、水道事業者の意思で自由に取水できる水源量の割合を示すもので、水源運用の自由度を表す指標の一つ。
			B102	取水量1㎡当たり水源保全投資額 (円/㎡)	水源保全に投資した費用 / 年間取水量	↑	0.0	0.0	0.0		取水量1㎡当たりに対する水質保全に対する投資費用を示すもので、水道事業者の水質保全への取組み状況を表す指標の一つ。
			B103	地下水率 (%)	(地下水揚水量 / 年間取水量) × 100	↻	0.0	0.0	0.0		水源利用水量に対する地下水揚水量の割合を示すもので、水道事業者の水源特性を表す指標の一つ。
			B104	施設利用率 (%)	(一日平均配水量 / 施設能力) × 100	↑	75.6	73.7	73.1		施設能力に対する一日平均配水量の割合を示すもので、水道施設の効率性を表す指標の一つ。
			B105	最大稼働率 (%)	(一日最大配水量 / 施設能力) × 100	↓	84.7	84.5	81.3		施設能力に対する一日最大配水量の割合を示すもので、水道施設の効率性を表す指標の一つ。
			B106	負荷率 (%)	(一日平均配水量 / 一日最大配水量) × 100	↑	89.2	87.2	89.9		一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合を示すもので、水道施設の効率性を表す指標の一つ。
			B107	配水管延長密度 (km/k㎡)	配水管延長 / 現在給水面積	↑	5.7	5.7	5.7		給水面積当たりの配水管延長を示すもので、お客さまからの給水申し込みに対する物理的利便性の度合いを表す。
			B108	管路点検率 (%)	(点検した管路延長 / 管路延長) × 100	↑	46.2	71.0	68.8		管路延長に対する1年間で点検した管路延長の割合を示すもので、管路の健全性確保に対する執行度合いを表す指標の一つ。
			B109	バルブ点検率 (%)	(点検したバルブ数 / バルブ設置数) × 100	↑	28.8	29.2	29.1		バルブ設置数に対する1年間に点検したバルブ数の割合を示すもので、管路の健全性確保に対する執行度合いを表す指標の一つ。
			B110	漏水率 (%)	(年間漏水量 / 年間配水量) × 100	↓	7.1	5.6	6.1		配水量に対する漏水量の割合を示しており、事業効率を表す指標の一つ。
			B111	有効率 (%)	(年間有効水量 / 年間配水量) × 100	↑	92.6	94.2	93.7		年間配水量に対する年間有効水量の割合を示すもので、水道事業の経営効率性を表す指標の一つ。
			B112	有収率 (%)	(年間有収水量 / 年間配水量) × 100	↑	88.7	90.3	90.0		年間配水量に対する年間有収水量の割合を示すもので、水道施設を通して供給される水量が、どの程度収益につながっているかを表す指標の一つ。
			B113	貯水池貯留能力 (日)	配水池有効容量 / 一日平均配水量	↑	1.09	1.11	1.13		一日平均配水量に対する配水池有効容量の割合を示すもので、給水に対する安定性を表す指標の一つ。
			B114	給水人口一人当たり配水量 (L/日・人)	(一日平均配水量 × 1000) / 現在給水人口	↓	303	297	294		給水人口一人当たりの配水量を示すもので、家庭用以外の水利用の多少を表す指標の一つ。

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
安 定 し た 水 の 供 給	運 営 管 理	施 設 管 理	B115	給水制限日数 (日)	年間給水制限日数	↓	0	0	0		1年間に給水制限を実施した日数を示すもので、給水サービスの安定性を表す指標の一つ。
			B116	給水普及率(%)	(現在給水人口 / 給水区域内人口) × 100	↑	98.9	98.9	98.9		給水区域内に居住する人口に対する給水人口の割合を示すもので、水道事業のサービス享受の概況及び地域性を表す指標の一つ。
			B117	設備点検実施率 (%)	(点検機器数 / 機械・電気・計装機器の合計数) × 100	↑	85.8	85.8	86.0		機械・電気・計装機器の合計数に対する点検機器数の割合を示すもので、設備の健全性確保に対する点検割合を表す指標の一つ。
		事 故 災 害 対 策	B201	浄水場事故割合 (件/10年・箇所)	10年間の浄水場停止事故件数 / 浄水場数	↓	0.00	0.00	0.00		直近10年間に浄水場が事故で停止した件数を一浄水場当たりの割合として示すものであり、施設の信頼性を表す指標の一つ。
			B202	事故時断水人口率(%)	(事故時断水人口 / 現在給水人口) × 100	↓	39.4	39.0	38.6		浄水場などの事故時において給水できない人口の割合を示しており、水道事業体のシステムの融通性、余裕度によるサービスの安定性を表す指標の一つ。
			B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量(L/人)	[(配水池有効容量 × 1/2 + 緊急貯水槽容量) × 1000 / 現在給水人口]	↑	166	166	167		災害時に確保されている給水人口一人当たりの飲料水量を示す指標であり、水道事業体の災害対応度を表す指標の一つ。
			B204	管路の事故割合 (件/100km)	管路の事故件数 / (管路延長 / 100)	↓	1.7	1.7	0.9		1年間における導・送・配水管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、管路の健全性を表す指標の一つ。
			B205	基幹管路の事故割合(件/100km)	基幹管路の事故件数 / (基幹管路延長 / 100)	↓	0.0	0.0	0.0		1年間における基幹管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、基幹管路の健全性を表す指標の一つ。
			B206	鉄製管路の事故割合(件/100km)	鉄製管路の事故件数 / (鉄製管路延長 / 100)	↓	0.5	0.8	0.3		1年間における鉄製導・送・配水管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、鉄製管路の健全性を表す指標の一つ。
			B207	非鉄製管路の事故割合(件/100km)	非鉄製管路の事故件数 / (非鉄製管路延長 / 100)	↓	2.6	2.7	2.0		1年間における非鉄製導・送・配水管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、非鉄製管路の健全性を表す指標の一つ。
			B208	給水管の事故割合(件/1000件)	給水管の事故件数 / (給水管件数 / 1000)	↓	2.3	2.5	2.3		給水管件数1000件当たりの給水管の事故件数を示しており、配水管分岐から水道メーターまでの給水管の健全性を表す指標の一つ。
			B209	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間(時間)	Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口) / 現在給水人口	↓	1.83	0.67	0.19		現在給水人口に対する断水・濁水時間を示すものであり、給水の安定度を表す指標の一つ。
			B210	災害対策訓練実施回数(回/年)	年間の災害対策訓練実施回数	↑	1	1	1		1年間に災害対策訓練を実施した回数を示すもので、自然災害に対する危機対応性を表す指標の一つ。
			B211	消火栓設置密度(基/km)	消火栓数 / 配水管延長	↑	2.3	2.3	2.3		配水管延長に対する消火栓の設置密度を示すもので、機器対応能力の度合いを表す指標の一つ。
		環 境 対 策	B301	配水量1㎡当たり電力消費量(kWh/㎡)	電力使用量の合計 / 年間配水量	↓	0.04	0.03	0.03		配水量1㎡当たりの電力使用量を示すもので、省エネルギー対策への取り組み度合いを表す指標の一つ。
			B302	配水量1㎡当たり消費エネルギー(MJ/㎡)	エネルギー消費量 / 年間配水量	↓	0.37	0.36	0.36	エネルギー消費量 電力 2005 3.6MJ/kWh 2016 9.97MJ/kWh	配水量当たりの消費エネルギー量の割合を示すもので、省エネルギー対策への取り組み度合いを表す指標の一つ。

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
安 定 し た 水 施 設 の 供 給 備	運 営 管 理	環 境 対 策	B303	配水量1㎡当たり 二酸化炭素(CO2) 排出量(g・ CO2/㎡)	(二酸化炭素(CO2)排出量 ／ 年間配水量) × 10^6	↓	20	19	19		年間配水量に対する総二酸化炭素 (CO2)排出量であり、環境保全への 取組み度合いを表す指標の一つ。
			B304	再生可能エネル ギー利用率(%)	(再生可能エネルギー設 備の電力使用量 / 全施 設の電力使用量) × 100	↑	0.0	0.0	0.0		全施設の電力使用量に対する再生 可能エネルギーの利用の割合を示す もので、環境負荷低減に対する取組 み度合いを表す指標の一つ。
			B305	浄水発生土の有効 利用率(%)	(有効利用土量 / 浄水 発生土量) × 100	↑	—	—	—	浄水発生土が 発生しないので 該当なし	浄水発生土量に対する有効利用土 量の割合を示すもので、環境保全へ の取組み度合いを表す指標の一つ。
			B306	建設副産物のリサ イクル率(%)	(リサイクルされた建設副 産物量 / 建設副産物発 生量) × 100	↑	29.0	32.7	40.4		水道事業における工事などで発生す る建設副産物のうち、リサイクルされ た建設副産物量の割合を示すもの で、環境保全への取組み度合いを表 す指標の一つ。
	施 設 管 理		B401	ダクトイル鋳鉄管・ 鋼管率(%)	[(ダクトイル鋳鉄管延長 + 鋼管延長) / 管路延 長] × 100	↑	75.5	75.3	75.6		全管路延長に対するダクトイル鋳鉄 管・鋼管の割合を示すもので、管路の 母材強度に視点を当てた指標の一 つ。
			B402	管路の新設率(%)	(新設管路延長 / 管路 延長) × 100	○	0.28	0.10	0.18		管路延長に対する1年間に新設した 管路延長の割合を示すもので、管路 整備度合いを表す指標の一つ。
	施 設 更 新		B501	法定耐用年数超過 浄水施設率(%)	(法定耐用年数を超えてい る浄水施設能力 / 全浄 水施設能力) × 100	↓	0.0	0.0	0.0		全浄水施設能力に対する法定耐用 年数を超過した浄水施設の浄水能力 の割合を示すもので、施設の老朽化 度及び更新の取組み状況を表す指 標の一つ。
			B502	法定耐用年数超過 設備率(%)	(法定耐用年数を超えてい る機械・電気・計装設備な どの合計数 / 機械・電 気・計装設備などの合計 数) × 100	↓	34.8	35.4	26.4		水道施設に設置されている機械・電 気・計装設備の機器合計数に対する 法定耐用年数を超えている機器数の 割合を示すものであり、機器の老朽 度、更新の取組み状況を表す指標の 一つ。
			B503	法定耐用年数超過 管路率(%)	(法定耐用年数を超えてい る管路延長 / 管路延長) × 100	↓	12.7	13.5	15.7		管路の延長に対する法定耐用年数を 超えている管路の割合を示すもので あり、管路の老朽化度、更新の取組 み状況を表す指標の一つ。
			B504	管路の更新率(%)	(更新された管路延長 / 管路延長) × 100	↑	0.41	0.47	0.55		管路の延長に対する更新された管路 延長の割合を示すもので、信頼性確 保のための管路更新の執行度合い を表す指標の一つ。
			B505	管路の更生率(%)	(更生された管路延長 / 管路延長) × 100	○	0.000	0.019	0.000		管路の延長に対する更生を行った管 路の割合を示すもので、信頼性確保 のための管路維持の執行度合いを 表す指標の一つ。
			B601	系統間の原水融通 率(%)	(原水融通能力 / 全浄 水施設能力) × 100	↑	0.0	0.0	0.0		全浄水施設能力に対する他系統から の融通可能な原水水量の割合を示 すものであり、水運用の安定性、柔軟 性、及び危機対応性を表す指標の一 つ。
	事 故 災 害 対 策		B602	浄水施設の耐震 化率(%)	(耐震対策の施された 浄水施設能力 / 全浄 水施設能力) × 100	↑	0.0	0.0	39.3		全浄水施設能力に対する耐震対策 が施されている浄水施設能力の割合 を示すもので、地震災害に対する浄 水処理機能の信頼性・安全性を表す 指標の一つ。
			B602-2	浄水施設の主要 構造物耐震化率 (%)	[(沈でん・ろ過を有する 施設の耐震化浄水施設 能力+ろ過のみ施設の 耐震化浄水施設能力) ／ 全浄水施設能力] × 100	↑	0.0	0.0	61.1		浄水施設のうち主要構造物である、 沈でん池及びろ過池に対する耐震対 策が施されている割合を示すもので、 B602(浄水施設の耐震化率)の進捗 を表す指標。

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
安 定 し た 水 の 供 給	施 設 整 備	事 故 災 害 対 策	B603	ポンプ所の耐震化率(%)	(耐震対策の施されたポンプ所能力 / 耐震化対象ポンプ所能力) × 100	↑	57.5	57.5	—		耐震化対象ポンプ所能力に対する耐震対策が施されたポンプ所能力の割合を示すもので、地震災害に対するポンプ施設の信頼性・安全性を表す指標の一つ。
			B604	配水池の耐震化率(%)	(耐震対策の施された配水池有効容量 / 配水池等有効容量) × 100	↑	43.4	43.4	44.1		全配水池容量に対する耐震対策の施された配水池の容量の割合を示すもので、地震災害に対する配水池の信頼性・安全性を表す指標の一つ。
			B605	管路の耐震管率(%)	(耐震管延長 / 管路延長) × 100	↑	*4.6	*4.9	*4.2	耐震管にポリエチレン管を含めたため*で表示した。	導・送・配水管(配水支管を含む)全ての管路の延長に対する耐震管の延長の割合を示すもので、地震災害に対する水道管路網の安全性、信頼性を表す指標の一つ。
			B606	基幹管路の耐震管率(%)	(基幹管路のうち耐震管延長 / 基幹管路延長) × 100	↑	14.6	14.6	16.3		基幹管路の延長に対する耐震管の延長の割合を示すものであり、地震災害に対する基幹管路の安全性、信頼性を表す指標の一つ。
			B606-2	基幹管路の耐震適合率(%)	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長 / 基幹管路延長) × 100	↑	90.2	90.2	91.1		基幹管路の延長に対する耐震適合性のある管路延長の割合を示すもので、B606(基幹管路の耐震管率)を補足する指標。
			B607	重要給水施設配水管路の耐震管率(%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長 / 重要給水施設配水管路延長) × 100	↑	94.4	100.0	100.0		重要給水施設への配水管の総延長に対する耐震管延長の割合を示すもので、大規模な地震災害に対する重要給水施設配水管路の安全性、信頼性を表す指標の一つ。
			B607-2	重要給水施設配水管路の耐震適合率(%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長 / 重要給水施設配水管路延長) × 100	↑	100.0	100.0	100.0		重要給水施設への配水管の延長に対する耐震適合性のある管路延長の割合を示すもので、B607(重要給水施設配水管路の耐震管率)を補足する指標。
			B608	停電時配水量確保率(%)	(全施設停電時に確保できる配水能力 / 一日平均配水量) × 100	↑	59.4	60.9	61.7		一日平均配水量に対する全施設が停電した場合に確保できる配水能力の割合を示すものであり、災害時・広域停電時における危機対応性を表す指標の一つ。
			B609	薬品備蓄日数(日)	(平均凝集剤貯蔵量 / 凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量 / 塩素剤一日平均使用量)	↶	31.3	25.0	35.7		浄水場で使う薬品の平均貯蔵量に対する一日平均使用量の割合を示すもので、災害に対する危機対応力を表す指標の一つ。
			B610	燃料備蓄日数(日)	平均燃料貯蔵量 / 一日燃料使用量	↑	—	—	—	19年度以降は自家発電施設廃止のため該当なし	停電時においても自家発電設備で浄水場の稼働を継続できる日数を示すもので、災害時の対応性を表す業務指標の一つ。
			B611	応急給水施設密度(箇所/100km ²)	応急給水施設数 / (現在給水面積 / 100)	↶	4.8	5.1	5.1		100km ² 当たりの応急給水施設数を示すもので、震災時などにおける飲料水の確保のしやすさを表す指標の一つ。
			B612	給水車保有度(台/1000人)	給水車数 / (現在給水人口 / 1000)	↑	0.014	0.014	0.014		給水人口1000人当たりの給水車保有台数を示すものであり、事故・災害などの緊急時における応急給水活動の対応性を表す指標の一つ。
			B613	車載用の給水タンク保有度(m ³ /1000人)	車載用給水タンクの容量 / (現在給水人口 / 1000)	↑	0.12	0.13	0.13		給水人口1000人当たりの車載用給水タンク容量を示すものであり、主に大地震などが発生した場合における応急給水活動の対応性を表す指標の一つ。

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
健 全 な 事 業 経 営	財 務 業 務	健 全 経 営	C101	営業収支比率 (%)	[(営業収益－受託工 事収益)／(営業費用 －受託工事費)]×100	↑	110.7	105.8	108.7		営業収益の営業費用に対する割合を 示すもので、水道事業の収益性を表 す指標の一つ。
			C102	経常収支比率 (%)	[(営業収益＋営業外 収益)／(営業費用＋ 営業外費用)]×100	↑	114.8	110.3	113.9		経常費用が経常収益によってどの程 度賄われているかを示すもので、水 道事業の収益性を表す指標の一つ。
			C103	総収支比率 (%)	(総収益／総費用)× 100	↑	114.9	110.3	115.1		総費用が総収益によってどの程度賄 われているかを示すもので、水道事 業の収益性を表す指標の一つ。
			C104	累積欠損金比率 (%)	[累積欠損金／(営業 収益－受託工事収 益)]×100	↓	0.0	0.0	0.0		受託工事収益を除く営業収益に対す る累積欠損金の割合を示すもので、 水道事業経営の健全性を表す指標 の一つ。
			C105	繰入金比率(収 益的収入分) (%)	(損益勘定繰入金／ 収益的収入)×100	○	1.0	0.8	0.8		収益的収入に対する損益勘定繰入 金の依存度を示しており、事業の経 営状況を表す指標の一つ。
			C106	繰入金比率(資 本的収入分) (%)	(資本勘定繰入金／資 本的収入計)×100	○	5.9	4.6	4.2		資本的収入に対する資本勘定繰入 金の依存度を示しており、事業の経 営状況を表す指標の一つ。
			C107	職員一人当たり 給水収益(千円/ 人)	給水収益／損益勘定 所属職員数	↑	77,317	79,920	82,210		損益勘定職員一人当たりの給水収益 を示すもので、水道事業における生 産性について給水収益を基準として 把握するための指標の一つ。
			C108	給水収益に対す る職員給与費の 割合 (%)	(職員給与費／給水収 益)×100	↓	10.6	9.4	9.6		給水収益に対する職員給与費の割 合を示すもので、水道事業の収益性 を表す指標の一つ。
			C109	給水収益に対す る企業債利息の 割合 (%)	(企業債利息／給水収 益)×100	↓	4.5	4.1	3.7		給水収益に対する企業債利息の割 合を示すもので、水道事業の効率性 及び財務安全性を表す指標の一つ。
			C110	給水収益に対す る減価償却費の 割合 (%)	(減価償却費／給水収 益)×100	↓	27.6	27.7	27.8		給水収益に対する減価償却費の割 合を示すもので、水道事業の収益性 を表す指標の一つ。
			C111	給水収益に対す る建設改良のた めの企業債償還 元金の割合 (%)	(建設改良のための企 業債償還元金／給水 収益)×100	↓	21.1	20.5	18.4		給水収益に対する建設改良のための 企業債償還元金の割合を示すもの で、建設改良のための企業債償還元 金が経営に及ぼす影響を表す指標 の一つ。
			C112	給水収益に対す る企業債残高の 割合 (%)	(企業債残高／給水収 益)×100	↓	205.4	190.4	182.3		給水収益に対する企業債残高の割 合を示すもので、企業債残高が規模 及び経営に及ぼす影響を表す指標の 一つ。
			C113	料金回収率 (%)	(供給単価／給水原 価)×100	↑	108.6	104.2	107.7		給水原価に対する供給単価の割合を 示すもので、水道事業の経営状況の 健全性を表す指標の一つ。
			C114	供給単価(円/ m³)	給水収益／年間総有 収水量	↓	234.9	235.9	237.8		有収水量1m³当たりの給水収益の割 合を示すもので、水道事業でどれだ けの収益を得ているかを表す指標の 一つ。
			C115	給水原価(円/ m³)	[経常費用－(受託工事 費＋材料及び不用品 売却原価＋附帯事業 費＋長期前受金戻入)]／年間有収水量	↓	216.3	226.4	220.8		有収水量1m³当たりの経常費用(受 託工事費等を除く)の割合を示すもの で、水道事業でどれだけの費用がか かっているかを表す指標の一つ。
			C116	1か月10m³当た り家庭用料金 (円)	1か月10m³当たり家庭 用料金 (料金表によ る)	↓	2,257	2,257	2,299		1か月に10m³使用した場合における 水道料金を示し、契約者の経済的利 便性を表す指標の一つ。
			C117	1か月20m³当た り家庭用料金 (円)	1か月20m³当たり家庭 用料金 (料金表によ る)	↓	3,650	3,650	3,718		1か月に20m³使用した場合における 水道料金を示し、契約者の経済的利 便性を表す指標の一つ。

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
健 全 な 事 業 経 営	財 務	健 全 経 営	C118	流動比率 (%)	(流動資産 / 流動負債) × 100	↑	218.9	217.4	220.2		流動負債に対する流動資産の割合を示すものであり、事業の財務安全性を表す指標の一つ。
			C119	自己資本構成比率 (%)	[(資本金 + 剰余金 + 評価差額など + 繰延収益) / 負債・資本合計] × 100	↑	66.4	68.3	70.0		総資本(負債及び資本)に対する自己資本の割合を示しており、財務の健全性を表す指標の一つ。
			C120	固定比率 (%)	[固定資産 / (資本金 + 剰余金 + 評価差額など + 繰延収益)] × 100	↓	135.6	131.7	128.4		自己資本に対する固定資産の割合を示すものであり、財務の安全性を表す指標の一つ。
			C121	企業償還元金対減価償却費比率 (%)	(建設改良のための企業償還元金 / 当年度減価償却費 - 長期前受金戻入) × 100	↓	93.2	89.6	81.2		当年度減価償却費に対する企業償還元金の割合を示すもので、投下資本の回収と再投資との間のバランスを見る指標。
			C122	固定資産回転率 (回)	(営業収益 - 受託工事収益) / [(期首固定資産 + 期末固定資産) / 2]	↑	0.16	0.16	0.16		固定資産(年度平均)に対する営業収益の割合を示すものであり、1年間に固定資産額の何倍の営業収益があったかを示す指標。
			C123	固定資産使用効率 (㎡/万円)	年間配水量 / 有形固定資産	↑	7.4	7.2	7.1		有形固定資産に対する年間総配水量の割合を示すもので、施設の使用効率を表す指標の一つ。
			C124	職員一人当たり有収水量 (㎡/人)	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数	↑	329,000	339,000	346,000		1年間における損益勘定職員一人当たりの有収水量を示すもので、水道サービスの効率性を表す指標の一つ。
			C125	料金請求誤り割合 (件/1000件)	誤料金請求件数 / (料金請求件数 / 1000)	↓	0.04	0.03	0.09		料金請求総件数に対する誤請求の件数の割合を示すもので、料金関連業務の適正度を表す指標の一つ。
			C126	料金収納率 (%)	(料金納入額 / 調定額) × 100	↑	99.9	99.9	99.9		1年間の水道料金総調定額に対して、決算確定時点において納入されている収入額の割合を示すもので、水道事業の経営状況の健全性を表す指標の一つ。
			C127	給水停止割合 (件/1000件)	給水停止件数 / (給水件数 / 1000)	↓	22.0	21.9	22.5		給水件数に対する給水停止件数の割合を示すもので、水道料金の未納状況の度合いを見る指標の一つ。
	組 織 ・ 人 材	人 材 育 成	C201	水道技術に関する資格取得度 (件/人)	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	↑	0.65	0.66	1.77		職員が取得している水道技術に関する資格数の全職員に対する割合を示すもの。
			C202	外部研修時間 (時間/人)	(職員が外部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数	↑	12.8	11.9	27.6		職員一人当たりの外部研修の受講時間を表すもので、技術継承及び技術向上への取組状況を表す指標の一つ。
			C203	内部研修時間 (時間/人)	(職員が内部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数	↑	4.3	4.4	14.0		職員一人当たりの内部研修の受講時間を表すもので、技術継承及び技術向上への取組状況を表す指標の一つ。
			C204	技術職員率 (%)	(技術職員数 / 全職員数) × 100	○	62.4	64.5	63.1		全職員数に対する技術職員の割合を示すもので、技術面での維持管理体制を表す指標の一つ。
			C205	水道業務平均経験年数 (年/人)	職員の水道業務経験年数 / 全職員数	○	20.5	19.7	17.7		全職員の水道業務平均経験年数を表すもので、人的資源としての専門技術の蓄積度合いを表す指標の一つ。
			C206	国際協力派遣者数 (人・日)	Σ(国際協力派遣者数 × 滞在日数)	↑	0	0	0		国際協力に派遣された人数とその滞在日数の積で、国際協力への関与の度合いを表す指標の一つ。
			C207	国際協力受入者数 (人・日)	Σ(国際協力受入者数 × 滞在日数)	↑	0	0	0		受け入れた海外の水道関係者の人数と滞在日数の積で、国際協力への関与の度合いを表す指標の一つ。
		業 務 委 託	C301	検針委託率 (%)	(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100	↑	100.0	100.0	100.0		水道メーター設置数に対する検針委託している水道メーター数の割合を示すもので、業務委託の度合いを表す指標の一つ。
			C302	浄水場第三者委託率 (%)	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100	○	0.0	0.0	0.0		全浄水場の浄水施設能力のうち、第三者に委託している浄水場の浄水施設能力の割合を示すもので、第三者委託の導入状況を表す指標の一つ。

目 標	分 類	区 分	番 号	業 務 指 標	定 義	業 務 評 価	福 島 市			備 考	指 標 の 意 味
							29年度	30年度	元年度		
健 全 な 事 業 経 営	お 客 さ ま と の コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 提 供	C401	広報誌による情報の提供度（部/件）	広報誌などの配布部数／給水件数	↑	4.1	4.1	4.1	平成27年度より年4回発行	給水件数に対する広報誌などの発行部数の占める割合を示すもので、お客さまへの事業内容の公開度合いを表す指標の一つ。
			C402	インターネットによる情報の提供度（回）	ウェブページへの掲載回数	↑	526	592	351		インターネット（ウェブページ）による水道事業の情報発信回数を表すもので、お客さまへの事業内容の公開度合いを表す指標の一つ。
			C403	水道施設見学者割合（人/1000人）	見学者数／（現在給水人口／1000）	↑	0.0	0.0	0.0		給水人口に対する水道施設見学者の割合を示すもので、お客さまとの双方向コミュニケーションの推進度合いを表す指標の一つ。
		意 見 収 集	C501	モニタ割合（人/1000人）	モニタ人数／（現在給水人口／1000）	↑	0.000	0.000	0.000		現在給水人口に占めるモニタ人数の割合を表すもので、お客さまとの双方向コミュニケーションの推進度合いを表す指標の一つ。
			C502	アンケート情報収集割合（人/1000人）	アンケート回答人数／（現在給水人口／1000）	↑	3.14	0.61	4.47		給水人口に対する1年間に実施したアンケート調査に回答した人数の割合を示し、お客さまのニーズの収集実行度を表す指標の一つ。
			C503	直接飲用率（%）	（直接飲用回答数／アンケート回答数）×100	↑	76.7	74.1	74.4		水道水を飲用としているお客さまの割合を示すものであり、水道水の飲み水として評価を表す指標の一つ。
			C504	水道サービスに対する苦情対応割合（件/1000件）	水道サービス苦情対応件数／（給水件数／1000）	↓	3.23	2.65	2.50	水道サービス（検針、料金、工事、断水・濁水、水質、接客態度）に関する苦情について、対応を行った件数の集計が不足していたため、過去2年間の指標値を変更した。	給水件数に対する水道サービスに関する苦情対応件数の割合を示すもので、水道サービス向上に対する取り組み状況を表す指標の一つ。
			C505	水質に対する苦情対応割合（件/1000件）	水質苦情対応件数／（給水件数／1000）	↓	0.38	0.35	0.38		給水件数に対する、水道水の水質に関する苦情対応件数の割合を示すもので、水道水質の向上に対する取り組み状況を表す指標の一つ。
			C506	水道料金に対する苦情対応割合（件/1000件）	水道料金苦情対応件数／（給水件数／1000）	↓	0.52	0.32	0.31	水道料金に関する苦情について、委託業者が対応した軽微な対応件数も含め集計したことから、過去2年間の指標値を変更した。	給水件数に対する水道料金に関する苦情対応件数の割合を示すもので、お客さまの水道料金への満足度を表す指標の一つ。

参 考 資 料

水道料金変遷表.....125

加入金変遷表.....127

参考資料 水道料金変遷表

(単位：円)

料金体系		用途別 改定年月日	家庭用			団体用			営業用		
			基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
用途別		大正 14. 4. 1	17 m ³	1.20	0.05	17 m ³	1.20	0.05	17 m ³	1.20	0.05
		昭和 5. 7. 1	10 m ³	0.90	0.05	10 m ³	0.90	0.05	10 m ³	0.90	0.05
		20. 4. 1		1.50	0.06		1.50	0.06		1.50	0.06
		21. 4. 1		3.75	0.15		3.75	0.15		3.75	0.15
		21. 10. 1		7.50	0.30		7.50	0.30		7.50	0.30
		22. 4. 1		12.00	0.50		12.00	0.50		12.00	0.50
		22. 12. 1		20.00	1.00		20.00	1.00		20.00	1.00
		23. 4. 1		30.00	2.00		30.00	2.00		30.00	2.00
		24. 4. 1		50.00	6.50	20 m ³	100.00	6.50	20 m ³	160.00	10.00
		25. 4. 1		70.00	9.00		140.00	9.00		220.00	14.00
		25. 7. 1		70.00	9.00		150.00	10.00		220.00	14.00
		28. 10. 1		100.00	12.00		215.00	13.00		300.00	18.00
		36. 4. 1		130.00	16.00		280.00	17.00		380.00	22.00
		39. 1. 1		175.00	23.00		370.00	24.00		460.00	29.00
		43. 4. 1		230.00	31.00		480.00	32.00		600.00	39.00

料金体系 \ 区分 改定年月日		基本料金（一般用及び公衆浴場用に適用）								
		口径 13mm	口径 20mm	口径 25mm	口径 30mm	口径 40mm	口径 50mm	口径 75mm	口径 100mm	口径 150mm
口径別	昭和 47. 11. 1	230	280	310	1,100	2,300	3,400	7,600	12,300	25,600
	51. 4. 1	350	430	470	2,000	4,100	6,100	13,700	22,400	46,000
	52. 4. 1	450	550	600	2,700	5,500	8,000	18,000	29,000	59,000
	56. 4. 1	650	800	880	3,500	7,000	10,000	23,000	38,000	79,000
	60. 4. 1	740	1,300	1,700	3,700	7,400	10,000	25,000	40,000	83,000
	平成 7. 10. 1	1,050	2,200	2,900	5,000	10,500	14,000	34,000	55,000	115,000
	17. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700
	22. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700
	28. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700

- ※平成元年4月1日消費税の導入により、基本料金、水量料金の合計額に3％を加算（1円未満は切り捨て）
- ※経過措置 平成7年10月1日から平成9年3月31日まで口径13mmから25mmまでの使用者に限り1ヵ月の使用水量1 m³～3 m³までの水量料金について無料
- ※平成9年4月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に5％を加算（1円未満は切り捨て）
- ※平成26年4月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に8％を加算（1円未満は切り捨て）
- ※平成28年7月1日より、個別需給給水契約制度の導入
- ※令和元年10月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に10％を加算（1円未満は切り捨て）

(単位：円)

用途別 料金体系		湯屋用			工業用			共用栓		
		基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
用途別	大正 1 4. 4. 1	1 0 0 m ³	5. 00	0. 04	2 0 0 m ³	8. 00	0. 04	-	0. 40	-
	昭和 5. 7. 1		5. 00	0. 04		8. 00	0. 04	5 m ³	0. 40	0. 04
	2 0. 4. 1		6. 90	0. 05		10. 00	0. 05		0. 50	0. 05
	2 1. 4. 1		17. 25	0. 12		25. 00	0. 12		1. 25	0. 12
	2 1. 1 0. 1		35. 00	0. 30		50. 00	0. 30		2. 50	0. 20
	2 2. 4. 1		60. 00	0. 50		80. 00	0. 50		4. 00	0. 30
	2 2. 1 2. 1		100. 00	1. 00		140. 00	1. 00		7. 00	0. 50
	2 3. 4. 1		150. 00	2. 00		210. 00	2. 00		10. 00	1. 00
	2 4. 4. 1	2 0 m ³	700. 00	4. 00	1 0 0 m ³	500. 00	6. 50	1 世帯 5 人で	55. 00	1 人増 毎13. 00
	2 5. 4. 1		980. 00	5. 50		700. 00	9. 00		30. 00	1 人増 毎7. 00
	2 5. 7. 1		1000. 00	5. 50		900. 00	11. 00		50. 00	1 人増 毎13. 00
	2 8. 1 0. 1		1300. 00	9. 00		1000. 00	12. 00		75. 00	1 人増 毎18. 00
	3 6. 4. 1		1800. 00	11. 00	1 5 0 m ³	1950. 00	12. 00	1 0 m ³	100. 00	13. 00
	3 9. 1. 1		2400. 00	16. 00		2625. 00	23. 00		130. 00	18. 00
	4 3. 4. 1		3200. 00	21. 00		3450. 00	31. 00		170. 00	24. 00

(単位：円)

区分 料金体系 改定 年月日		水量料金										平均 改定率 (%)
		一般用							公衆浴場		共用	
		m ³ 1～10	m ³ 11～20	m ³ 21～30	m ³ 31～50	m ³ 51～100	m ³ 101～200	m ³ 201～	m ³ 1～200	m ³ 201～	m ³ 1	
口径別	昭和 4 7. 1 1. 1	13	40	51					12	26	20	49.21
	5 1. 4. 1	20	60	80	90	100	110	120	15	35	30	88.34
	5 2. 4. 1	25	75	100	115	130	144	156	18	45	35	28.55
	5 6. 4. 1	35	110	145	170	195	215	235	25	65	50	47.04
	6 0. 4. 1	50	135	190		235	265		35	80	70	19.70
	平成 7. 1 0. 1	90	135	200		265			35	80	廃止	12.72
	1 7. 4. 1	105	152	212		267			35	80	－	9.59
	2 2. 4. 1	91	138	198		253			35	80	－	▲ 5.39
	2 8. 4. 1	84	129	192		247			35	80	－	▲ 2.89

加 入 金 変 遷 表

改定年月日 口径	昭和47年11月 1 日 (新設)	昭和52年 4 月 1 日 (新設)
13mm	20, 000 円	60, 000 円
20mm	50, 000	150, 000
25mm	80, 000	240, 000
30mm	110, 000	350, 000
40mm	220, 000	720, 000
50mm	320, 000	1, 260, 000
75mm	730, 000	管理者の定める額 (3, 100, 000)
100mm	1, 200, 000	管理者の定める額 (5, 200, 000)
150mm	管理者の定める額 (2, 500, 000)	管理者の定める額 (11, 000, 000)

- ※ 平成元年 4 月 1 日 消費税導入により上記額に 3 %加算
- ※ 平成 9 年 4 月 1 日 消費税改正により上記額に 5 %加算
- ※ 平成26年 4 月 1 日 消費税改正により上記額に 8 %加算
- ※ 令和元年 1 0 月 1 日 消費税改正により上記額に 1 0 %加算